

7. まとめと緊急時モニタリングに資する知見の整理

本報告で得られた成果を以下にまとめる。

・航空機モニタリング結果について

大飯・高浜について、3 km～80 km 圏における天然放射性核種由来の空間線量率および天然放射性核種 (K-40、U 系列および Th 系列) について濃度マップを作成した。作成したマップの信頼性については、地上測定値や他機関から公開されている地質調査レポート等と比較することで検証した。

・航空機モニタリングの日程について

測線は 5 km 間隔で東西方向に設定した。航空機による測定の期間は 2021 年 11 月 6 日～11 月 20 日 (のべ 18 フライト) の 15 日間、地上測定については 2021 年 11 月 9 日～11 月 13 日の 5 日間を要した。

・航空機モニタリングデータの解析手法について

天然核種由来の空間線量率および核種別濃度の換算手法を整備した。本手法に用いているパラメータについては、今後もデータを蓄積し、最適化する必要がある。

・RSI システムの保守方法について

RSI システムについて、月例保守の方法を定型化し、確実に実施した。実施の結果、特に異常は見られなかった。

・測定エリアの管制空域、空港等の特徴および気候、地形等に関する特徴について

Fig. 7-1 に大飯・高浜 (P1・P2) から半径 80 km 圏内における管制空域に係る情報を円および多角形の枠で示す。本報告では、大飯・高浜測定エリアの中央部に位置しており、資機材等の搬出入等の手続きに煩雑さが少なく、現地測定作業員の待機場所が使用できること等、利便性が非常に高いことから若狭ヘリポートを測定拠点とした。この他、測定拠点の候補として福井空港 (A1)、但馬飛行場 (A2) があるが、資機材の搬出入に係る手続き等が煩雑であり利便性が比較的低く、測定エリアの東部または西部をモニタリングする際の燃料給油地点として利用するのがよい。大飯・高浜測定エリア南方には大阪国際空港 (A3) をはじめとする主要な空港周辺に関西ターミナルコントロールエリア (関西 TCA) と民間訓練/試験空域 (C4) が重なって設定されており、複数の関係機関との事前調整を要するのに加え、当該エリア内では既定の航空管制に従って飛行する必要があることに留意する必要がある。また、大飯・高浜測定エリア中央部には、海上自衛隊が所掌する舞鶴航空基地 (A4) に民間訓練/試験空域 (C3) が隣接して設定されており、飛行訓練等が行われている場合があるため、測定当日毎に当該空域の使用状況を確認し、飛行に際して事前調整を行う必要がある。その他に、航空自衛隊岐阜基地の低高度訓練/試験空域 (B1) や琵琶湖周辺には民間訓練試験 (C1) および饗庭野演習場 (C2) があり、若狭ヘリポートを測定拠点とした場合には、測線に向かうためにこれらの空域を通過することもあり、事前の調整を行う必要性が生じることがある。

大飯・高浜測定エリアにおける天候の特徴について、気象庁のホームページ^{63),64)}を参考に以下に記述する。福井県等の北陸地方は 11 月頃から低気圧が通過した後に一時的に冬型の気圧配置となり、寒気の影響で曇りまたは雨となる日が次第に増加する傾向にある。大陸からの

寒気が日本海の海面で暖められることにより、発生した対流雲が通過することで、晴れ、曇りが繰り返され、断続的に雨や雪が降るようなめまぐるしい天候の変化が1日の中で見られる場合がある。滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県等の近畿地方では、10月下旬から12月下旬にかけて西高東低の冬型の気圧配置となる日が多くなることに起因して、中国山地や丹波高地等の日本海側では雪や雨または曇りの日が多くなるが、太平洋側では晴れの日が多くなる傾向にある。これらのことから、大飯・高浜エリアにおいて秋季終盤から冬季に航空機モニタリングを実施するには、天候の面からやや不向きであることが伺える。大飯・高浜エリアにおける通年の気象情報を総合すると、梅雨の明けた頃(平年では7月中旬以降)から、天候が比較的よく降水量の少ない秋口(9月初旬)の間が航空機モニタリングに適していると思われる。

大飯・高浜測定エリアにおける地形的な特徴として、福井県と岐阜県の県境付近は山岳地帯であり、急峻な地形が広がっている。また、東西方向に飛行すると、福井県と滋賀県の県境の野坂山地(最大標高約914m)を経ると近江盆地のような平坦な地形が広がり、京都府に入ると丹波高地(標高600m~800m程度)に差し掛かるような、地形の変化の移り変わりが激しい場合もある。これらのような地形に起伏の変化が激しい地域をモニタリングする際には、本報告で用いたBell 412のようなパワーがあり上昇力に余裕のある機種を航空機モニタリングに用いることが望ましい。

・原子力災害時における無人飛行機の運用技術開発について

原子力災害時等の緊急時モニタリングにおける、有人ヘリコプターを用いた航空機モニタリングの代替技術として期待されている無人飛行機について運用技術開発を行った。2019年度に選定した無人飛行機(Penguin C)について福島ロボットテストフィールドを中心に、計11回の飛行試験(総フライト時間約1,100分)を実施した。本試験には6時間にわたる長時間の飛行試験を含めた。全試験を予定通り完遂でき、システムの異常などは確認されなかった。以上のことでより、Penguin Cの信頼性は高いものと考えられる。次年度以降も引き続き、機体の運用を慣熟する試験を継続していく必要がある。また、放射線検出器の試作機の製作および試作機を搭載してフライト試験を実施した。検出器については、放射性プルームによる機体の汚染とそれ以外の線源による計数率を弁別するのに資するため、プラスチックシンチレータにより β 線、BGOにより γ 線をそれぞれ測定できるように設計した。本試作機の動作確認および測定飛行試験を実施したところ、機体のエンジンを駆動させたときに生じる電磁ノイズや振動が原因と思われる、 β 線計数率値の不自然な変動が見られた。本事象を防止するため、シールドメッシュによる被覆、グランド線の設置、インシュレーターの設置等により、ノイズ対策を施したところ、ある程度影響の緩和がなされたが、完全に防止することはできなかった。今後、本試作機に対するノイズ対策に万全を期すとともに、放射性プルームの測定に対応可能な実用機の開発を進めていく予定である。

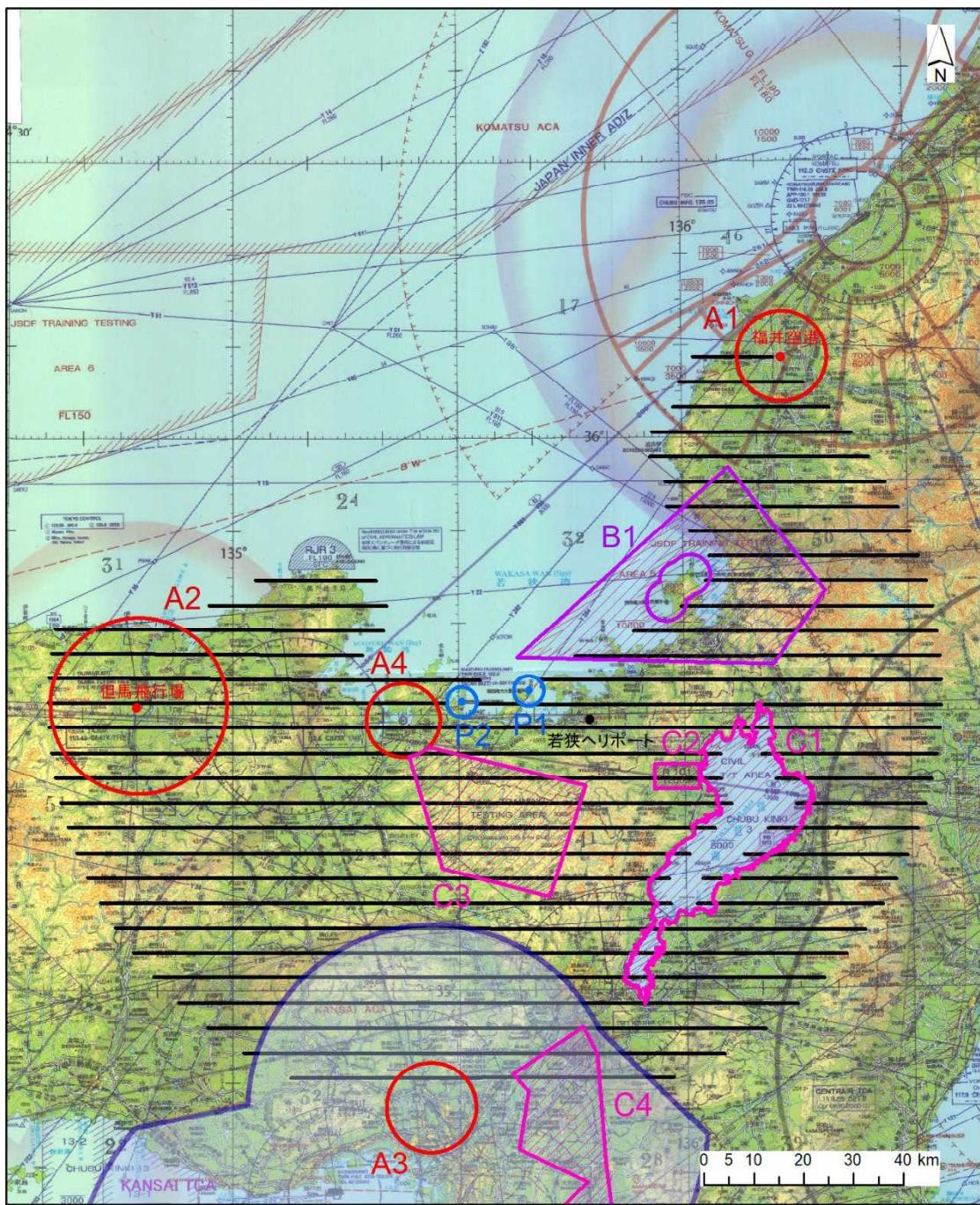


Fig. 7-1 大飯・高浜周辺における管制空域に係る情報

A : 空港および航空基地、B : 自衛隊訓練/試験空域、C : 民間訓練/試験空域

P : 原子力関連施設

(背景地図は、区分航空図 中部・近畿 ((公社) 日本航空機操縦士協会) を使用。)

謝辞

本調査研究は、原子力規制庁からの受託事業「令和 3 年度原子力施設等防災対策等委託費(航空機モニタリング運用技術の確立等)事業」の成果をとりまとめたものである。原子力機構、応用地質株式会社、株式会社 MSK の 20 余名が、航空機に搭乗しての測定、地上での空間線量率測定、さらにデータ解析とそのマップ化に取り組んだ。ヘリコプターの運航は、朝日航洋株式会社が行った。無人飛行機の運用技術開発に係る試験の実施にあたり、株式会社 JDRONE から多大な協力を頂いた。ここに本事業に参加された皆様に謹んで謝意を表します。

参考文献

- 1) 鳥居建男, 真田幸尚, 杉田武志, 田中圭, 航空機モニタリングによる東日本全域の空間線量率と放射性物質の沈着量調査, 日本原子力学会誌(ATOMOΣ), 54(3), 2012, pp.160-165.
- 2) 真田幸尚, 近藤敦也, 杉田武志, 鳥居建男, 航空機モニタリングによる放射性セシウムの汚染分布, 放射線, 38 (3), 2012, pp.137-140.
- 3) 真田幸尚, 日本全域における航空機モニタリング, FB news, (432), 2012, pp.7-11.
- 4) 鳥居建男, 真田幸尚, 杉田武志, 近藤敦哉, 志風義明, 高橋昌樹, 石田睦司, 西澤幸康, 卜部嘉, 広域環境モニタリングのための航空機を用いた放射性物質拡散状況調査, JAEA-Technology 2012-036, 2012, 182p.
- 5) 真田幸尚, 西澤幸康, 卜部嘉, 山田勉, 石田睦司, 佐藤義治, 平山弘克, 高村善英, 西原克哉, 伊村光生, 土田清文, 石橋聖, 前島正道, 結城洋一, 鳥居建男, 平成 25 年度福島第一原子力発電所周辺における航空機モニタリング(受託研究), JAEA-Research 2014-012, 2014, 110p.
- 6) 真田幸尚, 森愛理, 石崎梓, 宗像雅広, 中山真一, 西澤幸康, 卜部嘉, 中西千佳, 山田勉, 石田睦司, 佐藤義治, 平山弘克, 高村善英, 西原克哉, 伊村光生, 土田清文, 石橋聖, 吉田真美, 前島正道, 結城洋一, 鳥居建男, 平成 26 年度福島第一原子力発電所周辺における航空機モニタリング(受託研究), JAEA-Research 2015-006, 2015, 81p.
- 7) 真田幸尚, 宗像雅広, 森愛理, 石崎梓, 嶋田和真, 廣内淳, 西澤幸康, 卜部嘉, 中西千佳, 山田勉, 石田睦司, 佐藤義治, 佐々木美雪, 平山弘克, 高村善英, 西原克哉, 伊村光生, 宮本賢治, 岩井毅行, 松永祐樹, 豊田政幸, 飛田晋一朗, 工藤保, 中山真一, 平成 27 年度原子力発電所周辺における航空機モニタリング(受託研究), JAEA-Research 2016-016, 2016, 131p.
- 8) 真田幸尚, 森愛理, 岩井毅行, 濑口栄作, 松永祐樹, 河端智樹, 豊田政幸, 飛田晋一朗, 平賀祥吾, 佐藤義治, 卜部嘉, 石崎梓, 嶋田和真, 廣内淳, 工藤保, 平成 28 年度原子力発電所周辺における航空機モニタリング(受託研究), JAEA-Technology 2017-034, 2017, 117p.
- 9) 真田幸尚, 森愛理, 岩井毅行, 濑口栄作, 松永祐樹, 河端智樹, 豊田政幸, 飛田晋一朗, 平賀祥吾, 佐藤義治, 卜部嘉, 石崎梓, 嶋田和真, 廣内淳, 工藤保, 平成 28 年度緊急時対応技術適用のためのバックグラウンド航空機モニタリング(受託研究), JAEA-Technology 2017-035, 2018, 69p.
- 10) 普天間章, 真田幸尚, 石崎梓, 岩井毅行, 濑口栄作, 松永祐樹, 河端智樹, 豊田政幸, 飛田晋一朗, 平賀祥吾, 佐藤一彦, 佐藤義治, 卜部嘉, 嶋田和真, 森愛理, 廣内淳, 工藤保, 平成 29 年度原子力発電所周辺における航空機モニタリング(受託研究), JAEA-Technology 2018-015, 2019, 120p.
- 11) 普天間章, 真田幸尚, 岩井毅行, 濑口栄作, 松永祐樹, 河端智樹, 豊田政幸, 飛田晋一朗, 平賀祥吾, 佐藤一彦, 佐藤義治, 卜部嘉, 石崎梓, 嶋田和真, 森愛理, 廣内淳, 工藤保, 平成 29 年度緊急時対応技術適用のためのバックグラウンド航空機モニタリング(受託研究), JAEA-Technology 2018-016, 2019, 98p.
- 12) 普天間章, 真田幸尚, 石崎梓, 古宮友和, 岩井毅行, 濑口栄作, 松永祐樹, 河端智樹, 萩野谷仁, 平賀祥吾, 佐藤一彦, 佐藤義治, 卜部嘉, 嶋田和真, 森愛理, 廣内淳, 平岡大和, 工藤保, 平成 30

- 年度原子力発電所周辺における航空機モニタリング(受託研究), JAEA-Technology 2019-016, 2019, 116p.
- 13) 普天間章, 真田幸尚, 古宮友和, 岩井毅行, 瀬口栄作, 松永祐樹, 河端智樹, 萩野谷仁, 平賀祥吾, 佐藤一彦, 佐藤義治, 卜部嘉, 石崎梓, 嶋田和真, 森愛理, 廣内淳, 平岡大和, 工藤保, 平成30年度緊急時対応技術適用のためのバックグラウンド航空機モニタリング(受託研究), JAEA-Technology 2019-017, 2019, 95p.
- 14) 普天間章, 真田幸尚, 石崎梓, 川崎義晴, 岩井毅行, 平賀祥吾, 佐藤一彦, 萩野谷仁, 松永祐樹, 菊池陽, 廣内淳, 平岡大和, 卜部嘉, 工藤保, 令和元年度原子力発電所周辺における航空機モニタリング(受託研究), JAEA-Technology 2020-018, 2021, 121p.
- 15) 普天間章, 真田幸尚, 川崎義晴, 岩井毅行, 平賀祥吾, 佐藤一彦, 萩野谷仁, 松永祐樹, 菊池陽, 石崎梓, 廣内淳, 平岡大和, 卜部嘉, 工藤保, 令和元年度緊急時対応技術適用のためのバックグラウンド航空機モニタリング(受託研究), JAEA-Technology 2020-019, 2021, 128p.
- 16) 普天間章, 真田幸尚, 石崎梓, 川崎義晴, 岩井毅行, 平賀祥吾, 佐藤一彦, 萩野谷仁, 松永祐樹, 菊池陽, 嶋田和真, 外間智則, 平岡大和, 卜部嘉, 外川織彦, 安藤真樹, 工藤保, 令和2年度原子力発電所周辺における航空機モニタリング(受託研究), JAEA-Technology 2021-029, 2022, 132p.
- 17) 普天間章, 真田幸尚, 佐々木美雪, 川崎義晴, 岩井毅行, 平賀祥吾, 佐藤一彦, 萩野谷仁, 松永祐樹, 菊池陽, 卜部嘉, 工藤保, 令和2年度緊急時対応技術適用のためのバックグラウンド航空機モニタリング(受託研究), JAEA-Technology 2021-020, 2021, 138p.
- 18) 原子力防災会議幹事会, 原子力災害対策マニュアル, 令和2年7月27日一部改訂.
- 19) 原子力規制委員会, 原子力災害対策指針, 平成24年10月31日制定(令和2年10月28日一部改正).
- 20) 湊進, 日本における地表 γ 線の空間線量率分布, 地学雑誌, 115, 2006, pp.87-95.
- 21) 湊進, 日本列島における地表 γ 線量率分布の地学的背景, RADIOISOTOPES, 64(8), 2015, pp.535-548.
- 22) 日本地質学会, 日本の自然放射線量,
<http://www.geosociety.jp/uploads/fckeditor/hazard/2011/daishinsai/20110412imai/Radiation-m2.gif> (2022年3月1日閲覧).
- 23) 真田幸尚, 西澤幸康, 山田勉, 池田和隆, 松井雅士, 土田清文, 佐藤義治, 平山弘克, 高村善英, 西原克哉, 伊村光生, 石田睦司, 卜部嘉, 志風義明, 杉田武志, 近藤敦哉, 鳥居建男, 原子力発電所事故後の無人ヘリコプターを用いた放射線測定, JAEA-Research 2013-049, 2014, 129p.
- 24) Sanada, Y., and Torii, T., Aerial radiation monitoring around the Fukushima Dai-ichi Nuclear Power Plant using an unmanned helicopter, J. Environ. Radioact., 139, pp.294-299, 2015.
- 25) Sanada, Y., Kondo, A., Sugita, T., Nishizawa, Y., Yuki, Y., Ikeda, K., Shoji, Y., Torii, T., Radiation monitoring using an unmanned helicopter in the evacuation zone around the Fukushima Daiichi nuclear power plant, Expl. Geophys., 45(1), 2014, pp.3-7.
- 26) 佐藤昌之, 村岡浩治, 穂積弘毅, 真田幸尚, 山田勉, 鳥居建男, Multiple Model Approachによる構造化ロバスト制御器設計法を適用した放射線モニタリング無人固定翼機の飛行制御則

- 設計-福島県浪江町における放射線モニタリング飛行-, 計測自動制御学会論文集, 51(4), 2015, pp.215-225.
- 27) UARMS 開発チーム, 無人飛行機による放射線モニタリングシステムの開発, Isotope News, (727), 2014, pp.30-34.
- 28) 真田幸尚, 鳥居建男, 村岡浩次, 福島原子力発電所事故後における無人機を用いた放射線モニタリング -UARMS の開発状況-, 第 53 回飛行機シンポジウム講演論文集, 2015, 2A05.
- 29) 国土地理院, 基盤地図情報ダウンロードサービス, <https://fgd.gsi.go.jp/download/menu.php> (2022 年 3 月 1 日閲覧).
- 30) Currie, L. A., Limits for qualitative detection and quantitative determination. Application to radiochemistry., Anal. Chem, 40(3), 1968, pp.586-593.
- 31) IAEA, Guidelines for radioelement mapping using gamma ray spectrometry data, IAEA-TECDOC-1363, 2003, pp.81-101.
- 32) 塩出志乃, 逆距離加重法によるネットワーク空間上での点補間に関する研究, Theory and Applications of GIS, 13(1), 2004, pp.33-41.
- 33) Oikawa, S., Nobuyuki, K., Sanada, T., Ohashi, N., Uesugi, M., Sato, K., Abukawa, J. and Higuchi, H., A nationwide survey of outdoor radon concentration in Japan. J. Environ. Radioact., 65(2), 2003, pp.203-213.
- 34) 西川嗣雄, ラドン族(2)-自然放射線環境, 福井大学地域環境研究教育センター研究紀要「日本海地域の自然と環境」, 5, 1998, pp.83-94.
- 35) Hirayama, H., Namito, Y., Bielajew, A. F., Wilderman, S. J., Nelson, W. R., The EGS5 Code System, SLAC-R-730 and KEK Report 2005-8, 2005, pp.20-132.
- 36) 産業技術総合研究所地質調査総合センター, 海と陸の地球化学図, <https://gbank.gsj.jp/geochemmap/> (2022 年 3 月 1 日閲覧).
- 37) Beck, H. L., DeCampo, J. and Gogolak, C., Insitu Ge(Li) and NaI(Tl) gamma-ray spectrometry, USAEC Report HASL-258, New York, N.Y.10014, 1972.
- 38) 吉岡勝廣, 飯田孝夫, 大気中ラドン濃度の周期性変動の主要な影響因子 -海洋と陸地の違い-, 保健物理, 42(1), 2007, pp.53-62.
- 39) 藤波直人, 渡辺哲也, 前田高志, 荒木智徳, 山川和彦, 日本の気候区別空間線量率の年間最大値の月別出現頻度, RADIOISOTOPES, 54, 2005, pp.569-573.
- 40) 産業技術総合研究所地質調査総合センター, 20 万分の 1 日本シームレス地質図 2015 年 5 月 29 日版, <https://gbank.gsj.jp/seamless/> (2021 年 3 月 1 日閲覧).
- 41) 栗本史雄, 内藤一樹, 杉山雄一, 中江訓, 敦賀地域の地質, 地域地質研究報告 5 万分の 1 地質図幅 金沢(10)第 79 号, 1999, 73p.
- 42) 中江訓, 小松原琢, 高橋裕平, 吉川敏之, 今庄及び竹波地域の地質, 地域地質研究報告 5 万分の 1 地質図幅 金沢(10)第 66 号, 67 号, 2013, 110p.
- 43) 中江訓, 小松原琢, 内藤一樹, 西津地域の地質, 地域地質研究報告 5 万分の 1 地質図幅 金沢(10)第 78 号, 2002, 90p.

- 44) 中江訓, 小松原琢, 吉川敏之, 冠山地域の地質, 地域地質研究報告 5万分の1地質図幅 金沢(10)第 68 号, 2015, 107p.
- 45) 斎藤眞, 沢田順弘, 横山地域の地質, 地域地質研究報告 5万分の1地質図幅 金沢(10)第 80 号, 2000, 126p.
- 46) 宮村学, 三村弘二, 横山卓雄, 彦根東部地域の地質, 地域地質研究報告 5万分の1地質図幅 京都(11)第 18 号, 1976, 57p.
- 47) 木村克己, 吉岡敏和, 中野聰志, 松岡篤, 北小松地域の地質, 地域地質研究報告 5万分の1地質図幅 京都(11)第 16 号, 2001, 102p.
- 48) 原山智, 宮村学, 吉田史郎, 三村弘二, 栗本史雄, 御在所山地域の地質, 地域地質研究報告 5万分の1地質図幅 京都(11)第 30 号, 1989, 145p.
- 49) 脇田浩二, 竹内圭史, 水野清秀, 小松原琢, 中野聰志, 竹村恵二, 田口雄作, 京都島南部地域の地質, 地域地質研究報告 5万分の1地質図幅 京都(11)第 40 号, 2013, 124p.
- 50) 中野聰志, 川辺孝幸, 原山智, 水野清秀, 高木哲一, 小村良二, 木村克己, 水口地域の地質, 地域地質研究報告 5万分の1地質図幅 京都(11)第 41 号, 2003, 83p.
- 51) 吉村辰朗, 大野正夫, 断層破碎帯における帶磁率以上に伴う γ 線量の変化, BUTSURITANSA, 65(3), 2012, pp.151-160.
- 52) 木村克己, 吉岡敏和, 井本伸広, 田中里志, 武藏野実, 高橋裕平, 京都東北部地域の地質, 地域地質研究報告 5万分の1地質図幅 京都(11)第 28 号, 1998, 89p.
- 53) 宮地良典, 楠利夫, 武藏野實, 田結庄良昭, 井本伸広, 京都西南部地域の地質, 地域地質研究報告 5万分の1地質図幅 京都(11)第 39 号, 2005, 90p.
- 54) 広川治, 東郷文雄, 神戸信和, 5萬分の1地質図幅説明書 但馬竹田, 岡山第 35 号, 1954, 20p.
- 55) 吉川敏之, 栗本文雄, 青木正博, 生野地域の地質, 地域地質研究報告 5万分の1地質図幅 岡山(12)第 47 号, 2005, 48p.
- 56) 栗本文雄, 松浦浩久, 吉川敏之, 篠山地域の地質, 地域地質研究報告 5万分の1地質図幅 京都(11)第 25 号, 1993, 93p.
- 57) 原子力百科事典 ATOMICA, 天然の放射性核種,
https://atomica.jaea.go.jp/data/detail/dat_detail_09-01-01-02.html (2022年3月1日閲覧).
- 58) 国土地理院, 地理院タイル一覧, <https://maps.gsi.go.jp/development/ichiran.html> (2022年3月1日閲覧).
- 59) 高田康秀, 近藤善教, 宮村学, 津島地域の地質, 地質調査研究報告 5万分の1図幅 京都(11)第 19 号, 1979, p.56.
- 60) 永井英志, 山澤弘実, 森泉純, 平尾茂一, 冬季日本海側における高空間線量率事象の解析, Jpn. J. Health Phys., 53(4), 2018, pp.219-229.
- 61) 総務部危機対策局原子力安全対策課 令和3年度(2021年度)北海道原子力防災訓練実施要綱, <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/gat/79494.html> (2022年3月1日閲覧).
- 62) 真田幸尚, 西澤幸康, 越智康太郎, 結城洋一, 石崎梓, 長田直之, 平成29年度無人飛行機を用いた放射性プルーム測定技術の確立, JAEA-Research 2018-009, 2019, 48p.

- 63) 気象庁ホームページ, 北陸地方の天候,
https://www.data.jma.go.jp/cpd/j_climate/hokuriku/main.html (2022年3月1日閲覧).
- 64) 気象庁ホームページ, 近畿地方の平年の天候,
https://www.data.jma.go.jp/cpd/j_climate/kinki/main.html (2022年3月1日閲覧).



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

Appendix 1

自治体への事前説明

※令和3年度においては、「令和3年度原子力施設等防災対策等委託費(航空機モニタリング運用技術の確立等)」事業に関する、関係自治体様への事前説明は原子力規制庁様を通じて、ご実施頂いた。また、測定開始・測定終了に係る連絡は原子力機構から実施した。

令和3年6月30日

関西電力(株)大飯発電所並びに高浜発電所周辺の 航空機モニタリングの実施について

日本原子力研究開発機構 安全研究・防災支援部門
原子力緊急時支援・研修センター
防災研究開発ディビジョン 航空機モニタリンググループ

1. はじめに

本資料では、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下、「原子力機構」と表記します。）が今年度に原子力規制庁殿から受注した関西電力（株）大飯発電所並びに高浜発電所（以下、「大飯・高浜」と表記します。）周辺の航空機モニタリングの実施について示します。

2. 事業名及び事業目的

(1) 事業名

令和3年度原子力施設等防災対策等委託費(航空機モニタリング運用技術の確立等)事業

(2) 事業目的

東京電力（株）福島第一原子力発電所（以下「発電所」と表記します。）の事故以来、原子力機構は、発電所から半径80km圏内外の地域において航空機モニタリングを実施し、地表面から1mの高さの空間線量率（以下、「空間線量率」という。）等の変化状況を評価してきました。航空機モニタリングによる空間線量率の評価において、バックグラウンド放射線は妨げとなります。放射性物質が放出されるような万が一の原子力発電所の事故に備え、予め原子力発電所周辺において、天然放射性核種由来のバックグラウンド放射線量を評価しておくことは、航空機モニタリングによる空間線量率を評価する上で、非常に重要なことです。また、事前に当該測定エリアをフライトすることによって、航空機の運航に支障をきたす場所や地形の特徴などを把握することができ、緊急時対応のためのフライトプラン作成等に迅速に対応することが可能となります。

本事業では、大飯・高浜の周囲3km～80kmについて、航空機モニタリングを実施することで、バックグラウンド放射線に由来する空間線量率の評価及び緊急時対応に資する知見の整備を行うとともに、緊急時に備えて整備した航空機モニタリングシステムの維持管理を行うことを目的として実施するものです。

3. 事業内容

3.1 航空機(有人ヘリコプター)を用いたモニタリング

(1) 測定範囲

大飯・高浜の周囲 3 km～80 km：測線の全長 約 3,228 km(図 1)

※測線の間隔は 5 km です

(2) 使用空港等

若狭ヘリポート(福井県小浜市)予定

※測定場所によっては他の空港又はヘリポート等を使用する場合があります。

(3) 測定方法

原子力規制庁が保有する航空機モニタリング機器をヘリコプター1機に搭載し、図 1 に示した測線上を 1 回飛行することで測定を行います。

※対地高度 300 m(約 1,000 ft)、飛行速度 160 km/h 程度での測定を予定しています。

※原則として、降雨等により地表面が濡れている日には測定を実施しません。

(4) キャリブレーション測定

上記の測定で取得したデータについて高度補正及び空間線量率への換算を行うためのパラメータを取得するために実施する測定です。下記に示す 2 種類の測定を測定実施期間中に少なくとも 2 回行います。

➤ テストライン測定：図 2 に示した長さ 3 km 程度の直線上を対地高度 300 m、450 m、600 m、750 m、900 m、1,500 mにおいて、それぞれ 1 回ずつ飛行・測定します。

➤ テストポイント測定：図 2 に示した半径 500 m の円内において、対地高度 300 m において 3 分間ホバリング・測定します。

※キャリブレーション測定の実施場所として、福井県敦賀市内を予定しています。

※原則として、2 種類のキャリブレーション測定は連続して実施します。

3.2 地上測定

(1) 航空機モニタリングの解析パラメータ検証のための空間線量率測定

NaI サーベイメータを使用し、キャリブレーション測定の実施場所において 30 地点を 1 地点あたり 5 回測定します(測定時間：1 地点 5 分程度)。

(2) キャリブレーション測定の実施場所における核種分析測定

ゲルマニウム半導体検出器を使用し、キャリブレーション測定の実施場所において 5 地点を測定します(測定時間：1 地点 40 分程度)。

※(1) 及び (2) の測定場所として福井県敦賀市内(図 2 の円内及び直線周辺)を予定しています。

(3) 航空機モニタリングの測定結果の妥当性確認のための空間線量率測定

NaI サーベイメータを使用し、設定した測定エリア内で 20 地点を 1 地点あたり 5 回測定します(測定時間：1 地点 5 分程度)。

※(3)は、図 1 に示した地上測定点間を車両で移動し、測定を行う予定です。

※(1)～(3) の測定時は私有地には立ち入らず、公園や空き地にて行います。

※(1)～(3) で行う測定の様子を下図に示します。



空間線量率測定



核種分析測定

4. 測定実施期間

令和3年11月付近で3週間程度を予定しています。

5. 関係する自治体等

大飯・高浜を中心とする半径80km圏内の市区町村について、表1に示します。

表1 関係する自治体等

県名	市区町村名
福井県	福井市、敦賀市、小浜市、大野市、鯖江市、越前市、池田町、南越前町、越前町、美浜町、高浜町、おおい町、若狭町
岐阜県	大垣市、本巣市、垂井町、関ヶ原町、揖斐川町、池田町
三重県	いなべ市
滋賀県	大津市、彦根市、長浜市、近江八幡市、草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市、高島市、東近江市、米原市、日野町、竜王町、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町
京都府	京都市、福知山市、舞鶴市、綾部市、宇治市、宮津市、亀岡市、城陽市、向日市、長岡京市、八幡市、京田辺市、京丹後市、南丹市、大山崎町、久御山町、宇治田原町、京丹波町、伊根町、与謝野町
大阪府	豊中市、池田市、吹田市、高槻市、枚方市、茨木市、箕面市、島本町、豊能町、能勢町
兵庫県	神戸市、西宮市、伊丹市、豊岡市、西脇市、宝塚市、三木市、川西市、三田市、丹波篠山市、養父市、丹波市、朝来市、宍粟市、加東市、猪名川町、多可町、市川町、神河町、香美町

6. 特記事項

- ・本測定を開始する 1 週間前及び終了後速やかに、その旨をご連絡差し上げます。
- ・測定実施期間は天候等により変更が生じる可能性があります。
- ・本測定で生じた騒音等により、周辺住民の方から苦情を頂いた場合、お手数ですが、その方のご連絡先等を下記のいずれかにご連絡頂きたく存じます。原子力機構の者から説明を行わせて頂きます。

電話番号 : 080-9776-1438

メールアドレス neat-ams@jaea.go.jp

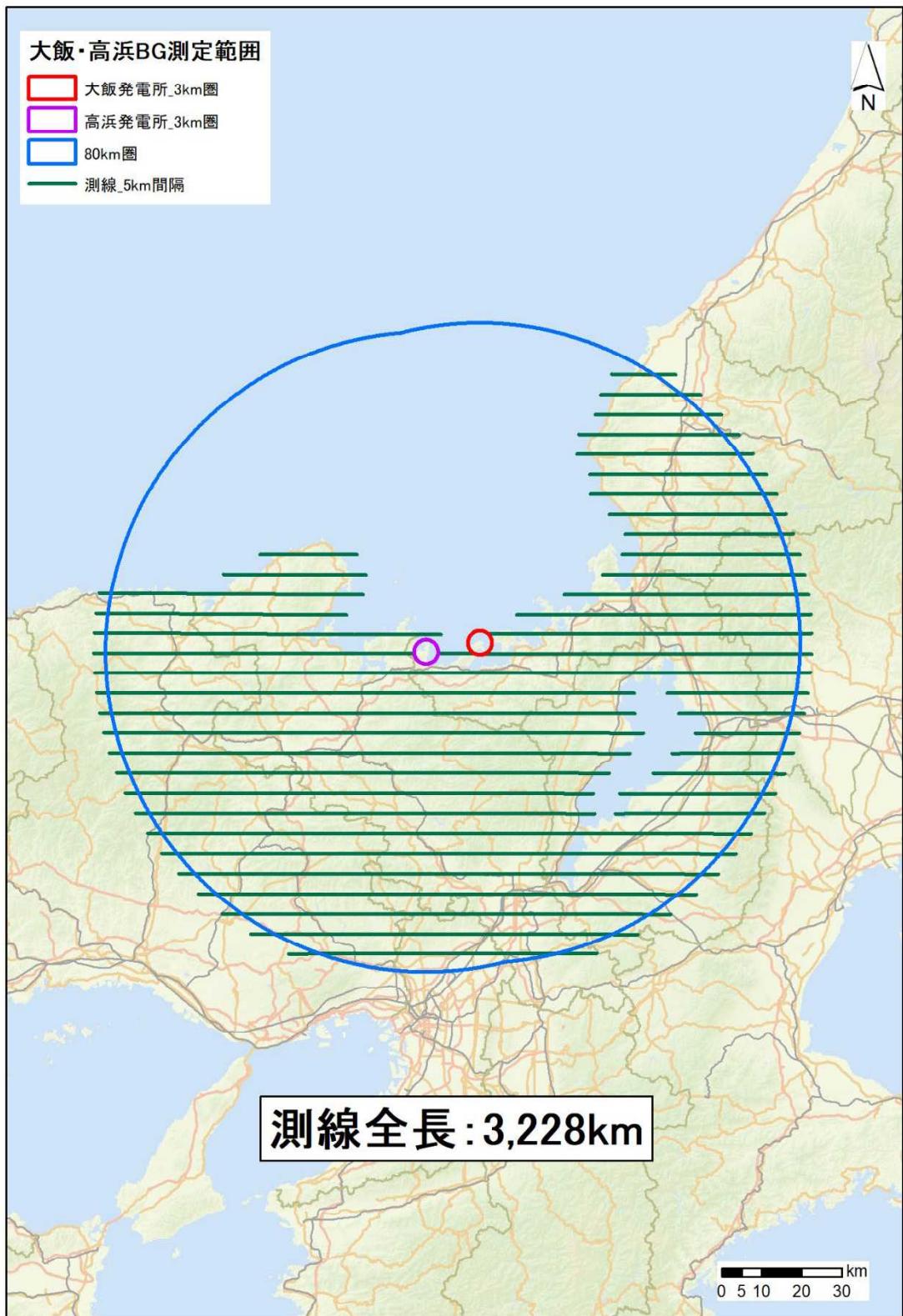


図 1 航空機モニタリングによる飛行経路予定図(大飯・高浜)

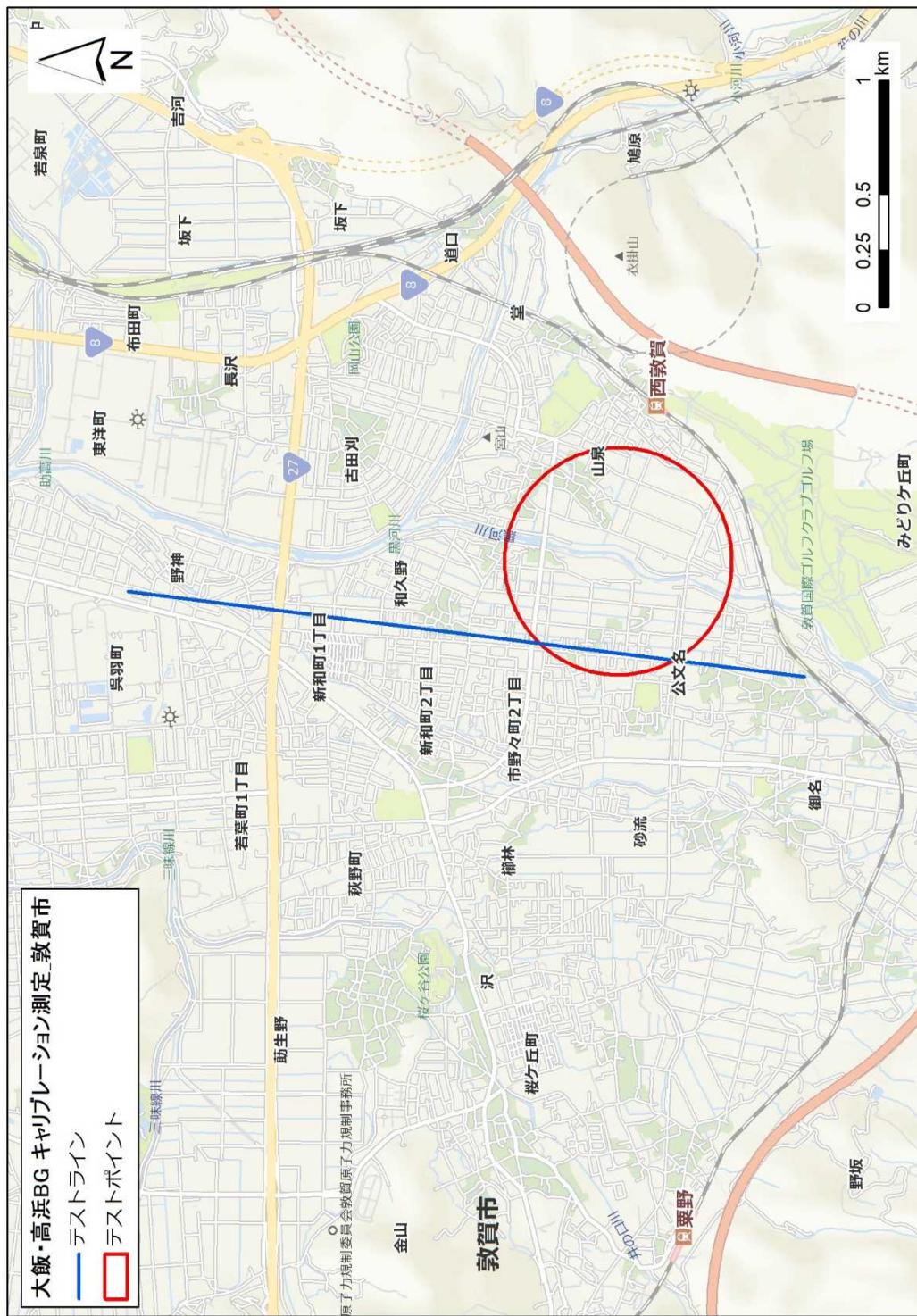
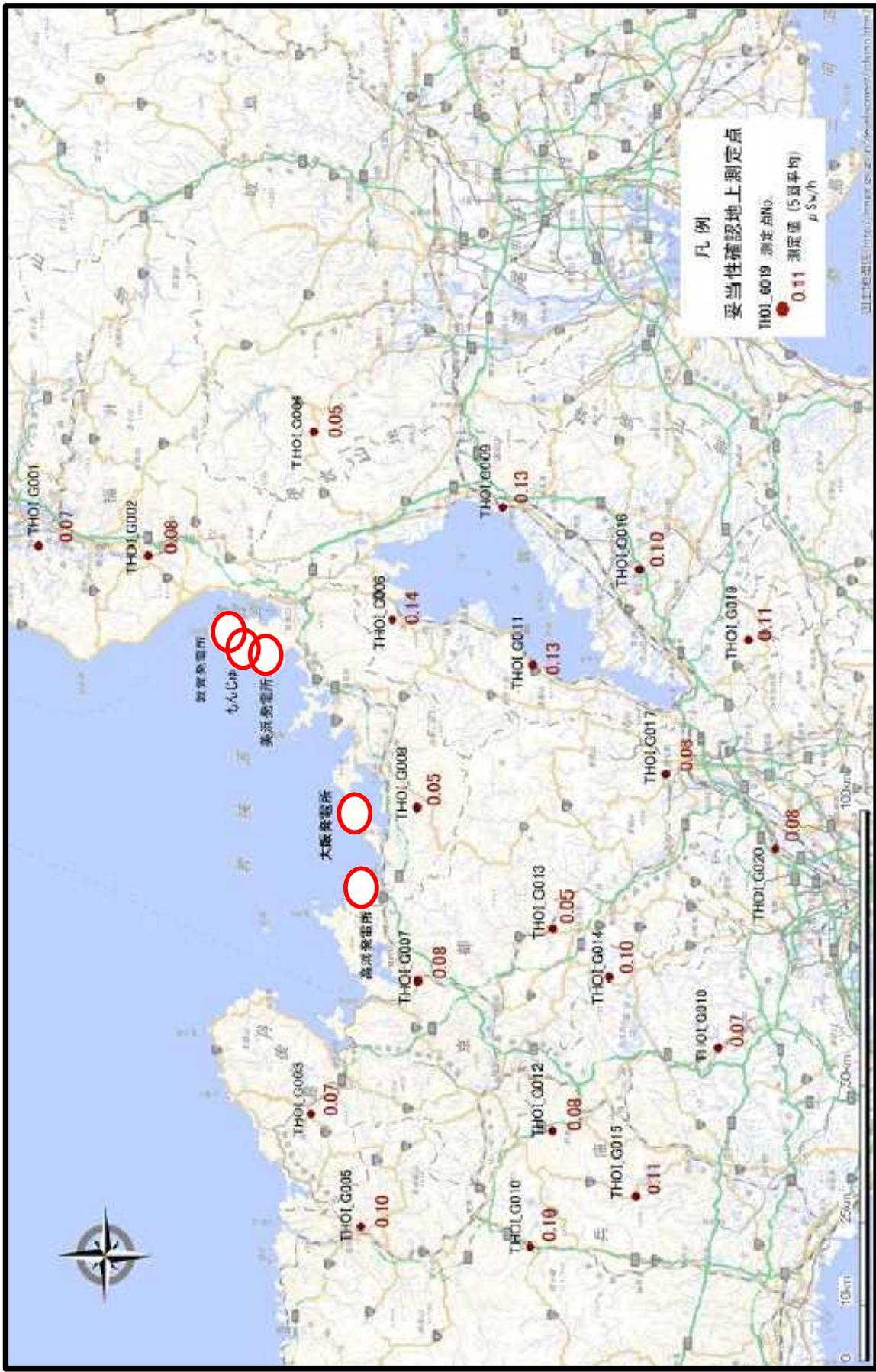


図 2 キャリブレーション測定の実施場所【福井県敦賀市】(大飯・高浜)

Appendix 2

地上測定結果

大飯・高浜BGモニタリング測定 地上妥当性確認ポイント図 (妥当性測定:20点、in-situ測定:5点)



大飯・高浜BGモニタリング地上妥当性確認データ

THOI_G001

測定地点：飯綱



周辺目標物：所在地と同じ
MAP/航空写真データ © 2022 Google

測定点No.	THOI_G001			天気	
測定日	令和3年11月13日			時刻	11:39
気温	18°C			湿度	46%
所在地	福井県福井市福井町3-20 福井県富士見ヶ丘上競技場			緯度経度	N36.05214 E:136.18677
地面状況	草地			現地状況	公園 緑地 競技場
地形	三角形低地			地質	第四紀沖積地・河川・海岸平野・山間盆地・河川・海岸平野・堆積
測定器の種類	NaIシンチレーションサーベイメータ			メカ一型番	TGS-177B
SN	204K8732			検出器SN	20491799
時定数	10			校正定数	0.96
測定値 ($\mu\text{Sv}/\text{h}$)	0.08	0.07	0.07	測定値(5回平均)	0.07 $\mu\text{Sv}/\text{h}$



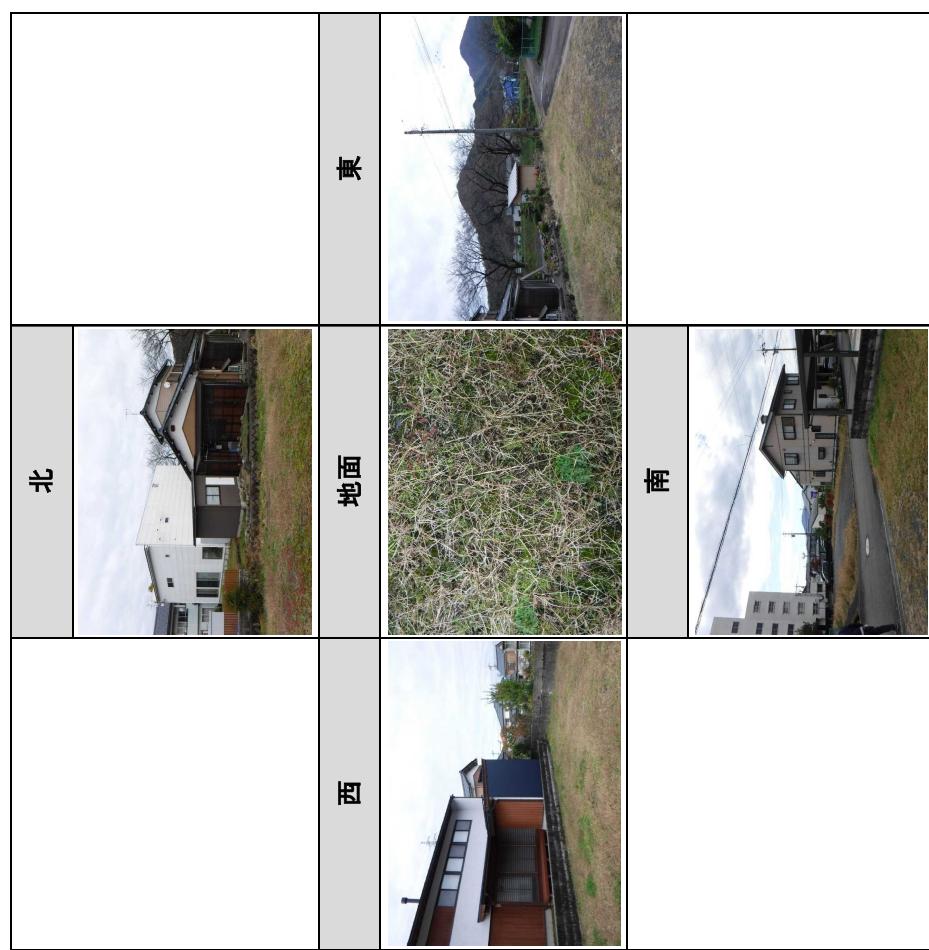
大飯・高浜BGモニタリング地上妥当性確認データ

TH01_G002



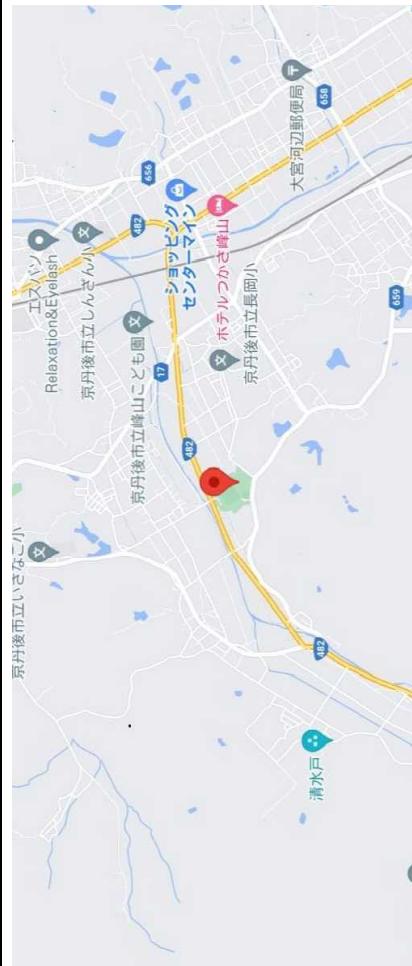
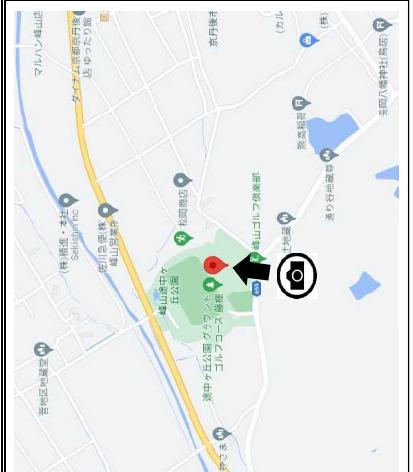
測定点No.	TH01_G002	天気	量
測定日	令和3年11月13日	時刻	10:47
気温	15°C	湿度	4%
所在地	福井県越前市富士見が丘丁目5-5番の木公園	緯度経度	N:35.87304 E:136.16893
地面状況	草地	現地状況	公園 住宅 河川
地形	扇状地低地	地質	第四紀後期更新世後期～完新世 扇状地・崖・鉱堆積物

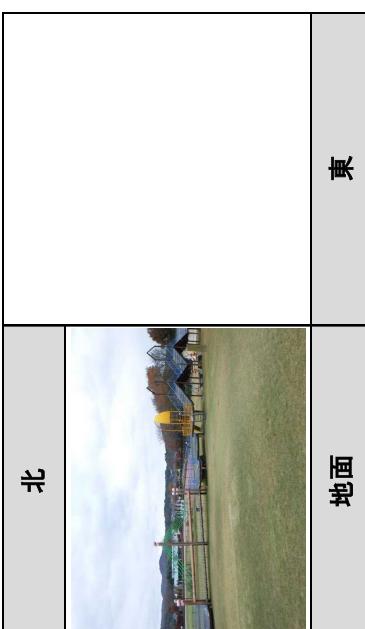
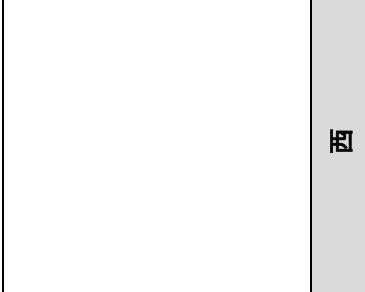
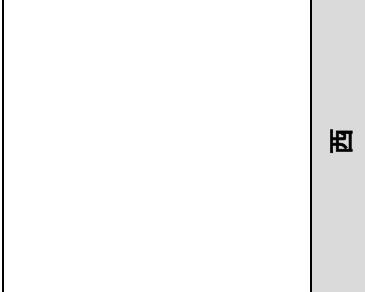
測定器の種類	Naシンチレーションサンバーベイメータ	メーカー型番	日立製作所 TCS-172B
SN	204K8732	検出器SN	20491799
時定数	10	校正定数	0.96
測定値 ($\mu\text{Sv}/\text{h}$)	0.09	0.09	0.08 $\mu\text{Sv}/\text{h}$



大飯・高浜BGモニタリング地上妥当性確認データ

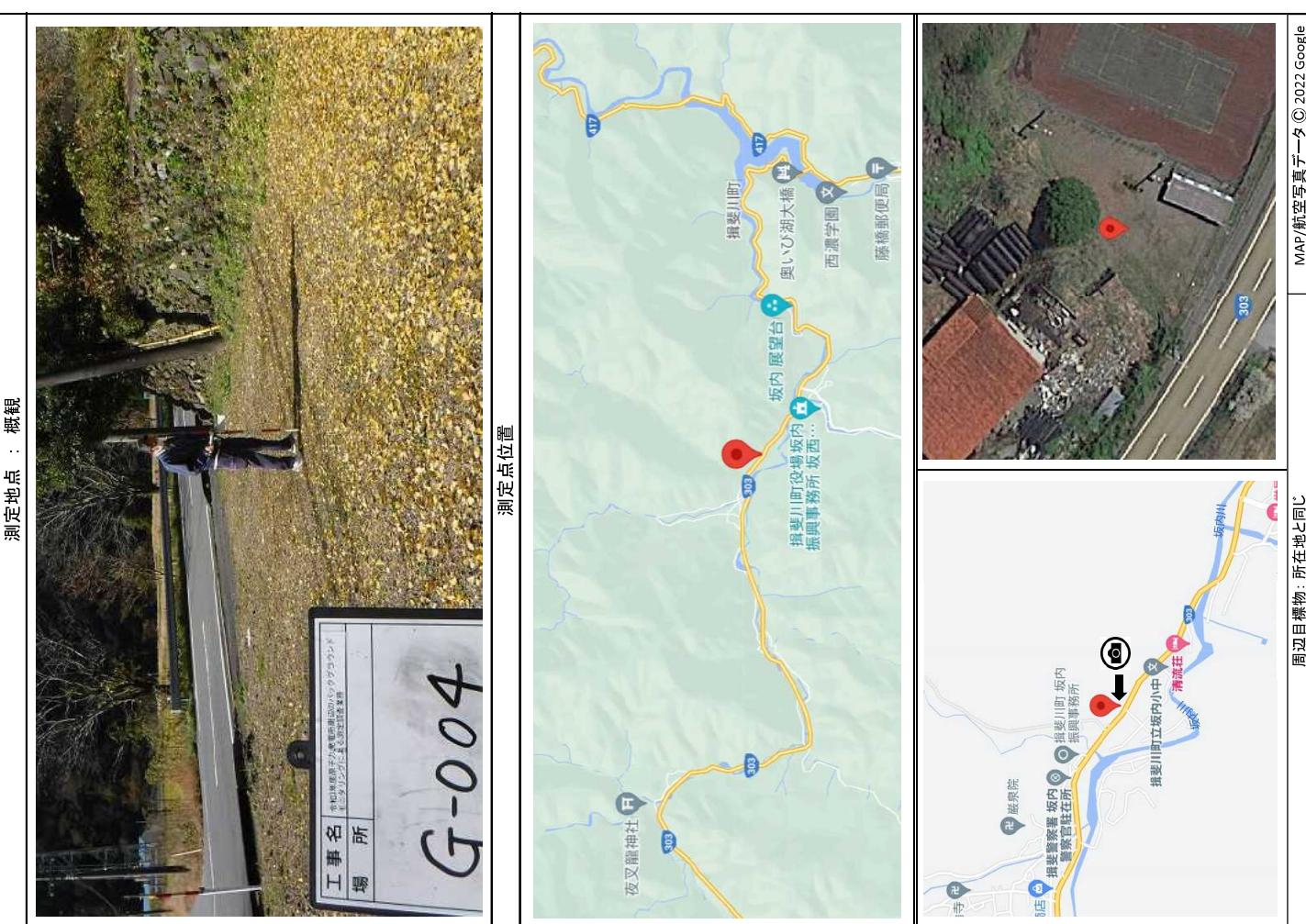
THOL_G003

		測定地点：概観	
			
測定点No.	THOL_G003	天気	量
測定日	令和3年11月9日	時刻	13:31
気温	20°C	湿度	42%
所在地	京都府京丹後市峰山町長岡917 峯山途中が丘公園	緯度経度	N:35.60529 E:135.06004
地面状況	草地	現地状況	公園南側 草地
地形	扇状地性低地	地質	第四紀後期更新世前期段丘堆積物
測定器の種類	Naシンチレーションサンサーベイメータ	メーカー型番	日立製作所 TCS-172B
SN	20491799	検出器SN	20491799
時定数	10	校正定数	0.96
測定値 ($\mu\text{Sv}/\text{h}$)	0.08	0.08	0.07 $\mu\text{Sv}/\text{h}$
測定点位置			
			
			
			

		測定点位置	
		北	東
西	地面	北	東
			
			

大飯・高浜BGモニタリング地上妥当性確認データ

THOL_G004



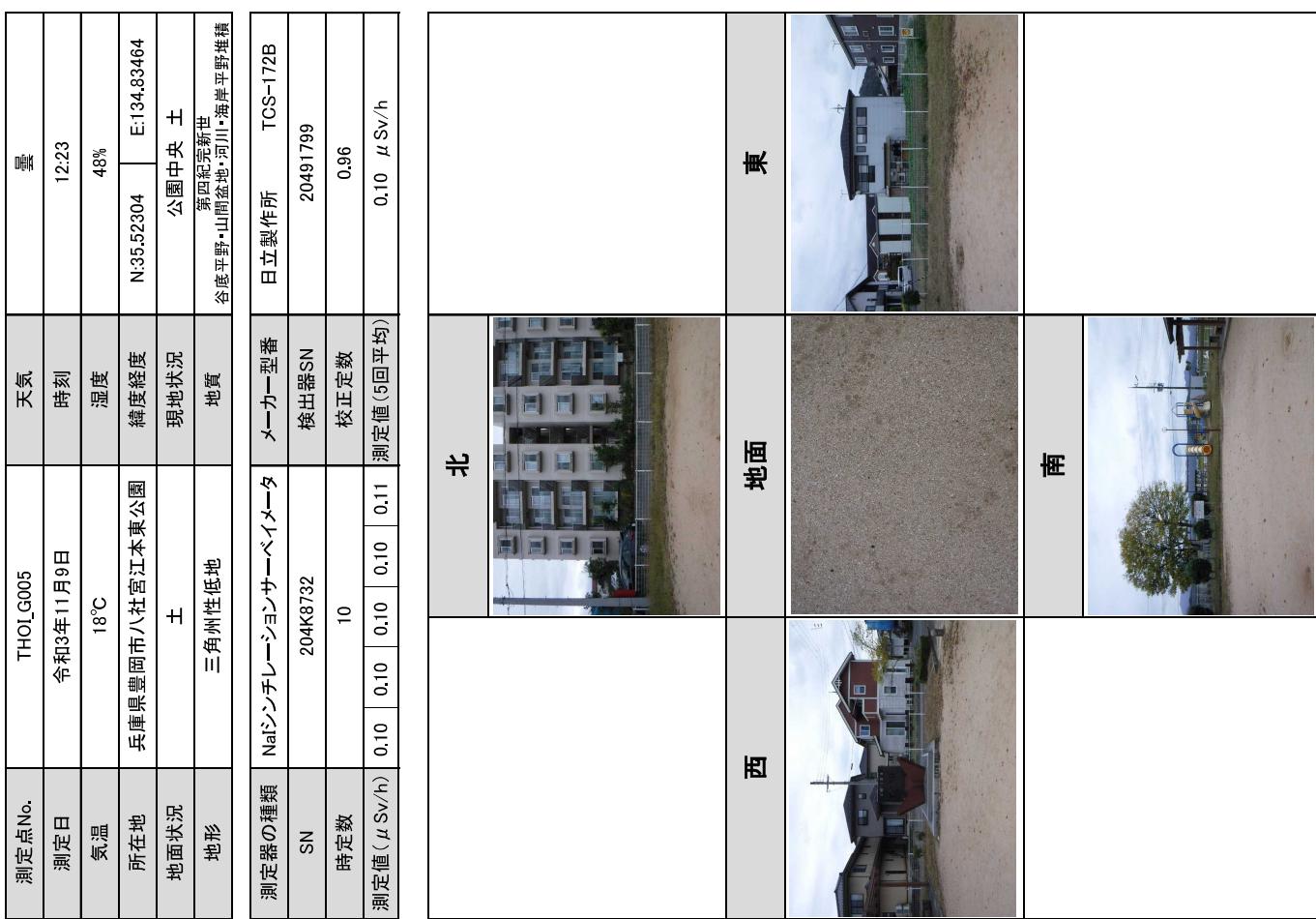
測定点No.	THOL_G004		天気	時刻	天気	晴
測定日	令和3年11月12日		気温	15°C	湿度	51%
所在地	岐阜県揖斐郡揖斐川町坂内広瀬 坂内テニスコート(県道303号線)		緯度経度	N.35.6011 E.136.41444		
地面状況	土・碎石		現地状況	空地 碎石 山林		
地形	扇状地性低地		地質	中明ジュラ紀～後期ジュラ紀 是在岩(付加体)		
測定器の種類	NaIシンチレーションサンバーイメージータ		メーカー型番	TCS-17B	日立製作所	
SN	20491799		検出器SN	20491799		
時定数	10		校正定数	0.96		
測定値 ($\mu\text{Sv}/\text{h}$)	0.05	0.05	0.04	0.05	0.05	測定値(5回平均) 0.05 $\mu\text{Sv}/\text{h}$



大飯・高浜BGモニタリング地上妥当性確認データ

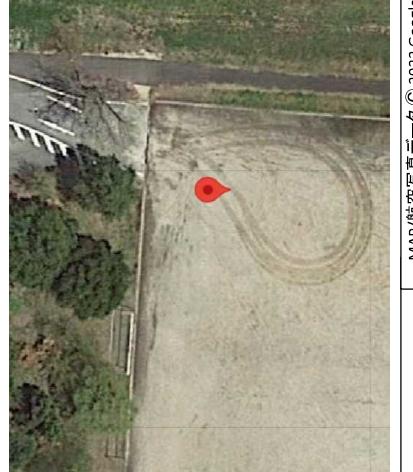
TH01_G005

		測定地点：概観	
		測定点位置	
測定器の種類	Naシンチレーションサンバーイメータ メーカー型番 TCS-I72B		
SN	204K8732	検出器SN	20491799
時定数	10	校正定数	0.96
測定値 ($\mu\text{Sv}/\text{h}$)	0.10	0.10	0.10
	0.11	測定値(5回平均)	0.10 $\mu\text{Sv}/\text{h}$



大飯・高浜BGモニタリング地上妥当性確認データ

THOI_G006

測定地点		概観	
			
			
測定器の種類 SN 時定数 測定値 ($\mu\text{Sv}/\text{h}$)		TCS-I72B 検出器SN 校正定数 測定値(5回平均)	
測定点No. 測定日 気温 所在地 地面状況 地形		THOI_G006 令和3年11月12日 17°C 滋賀県高島市マキノヒックランド 高島市農業公園 土 扇状地性低地	
天気 時刻 緯度経度 現地状況 地質		11:42 35% N:35.47119 E:136.03963 公園グラウンド北側 第四紀後期～新世後期～完新世 扇状地・崖・鉢堆積物	
工事名 場所		令和3年秋原子力発電所周辺ひいクラウドモニタリング実験 高島市立マキノ小荒路郵便局	
測定点位置			
			

北		東	
			
西	地面	西	南
			

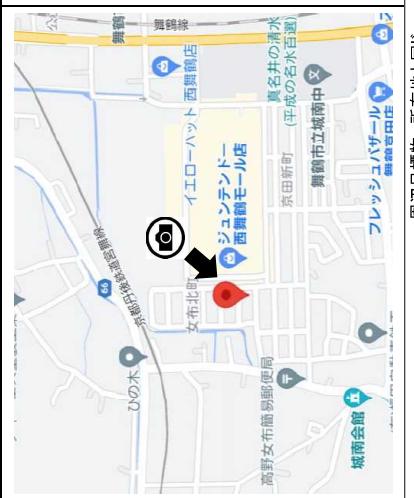
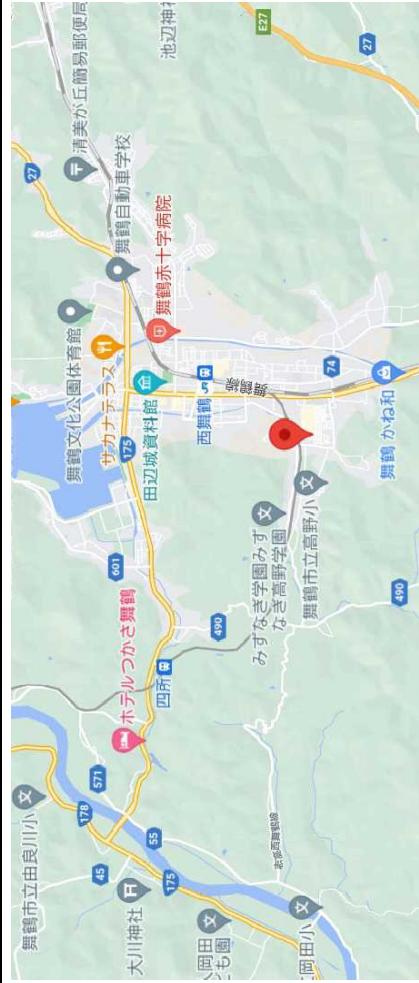
大飯・高浜BGモニタリング地上妥当性確認データ

THOL_G007

測定地点：概観



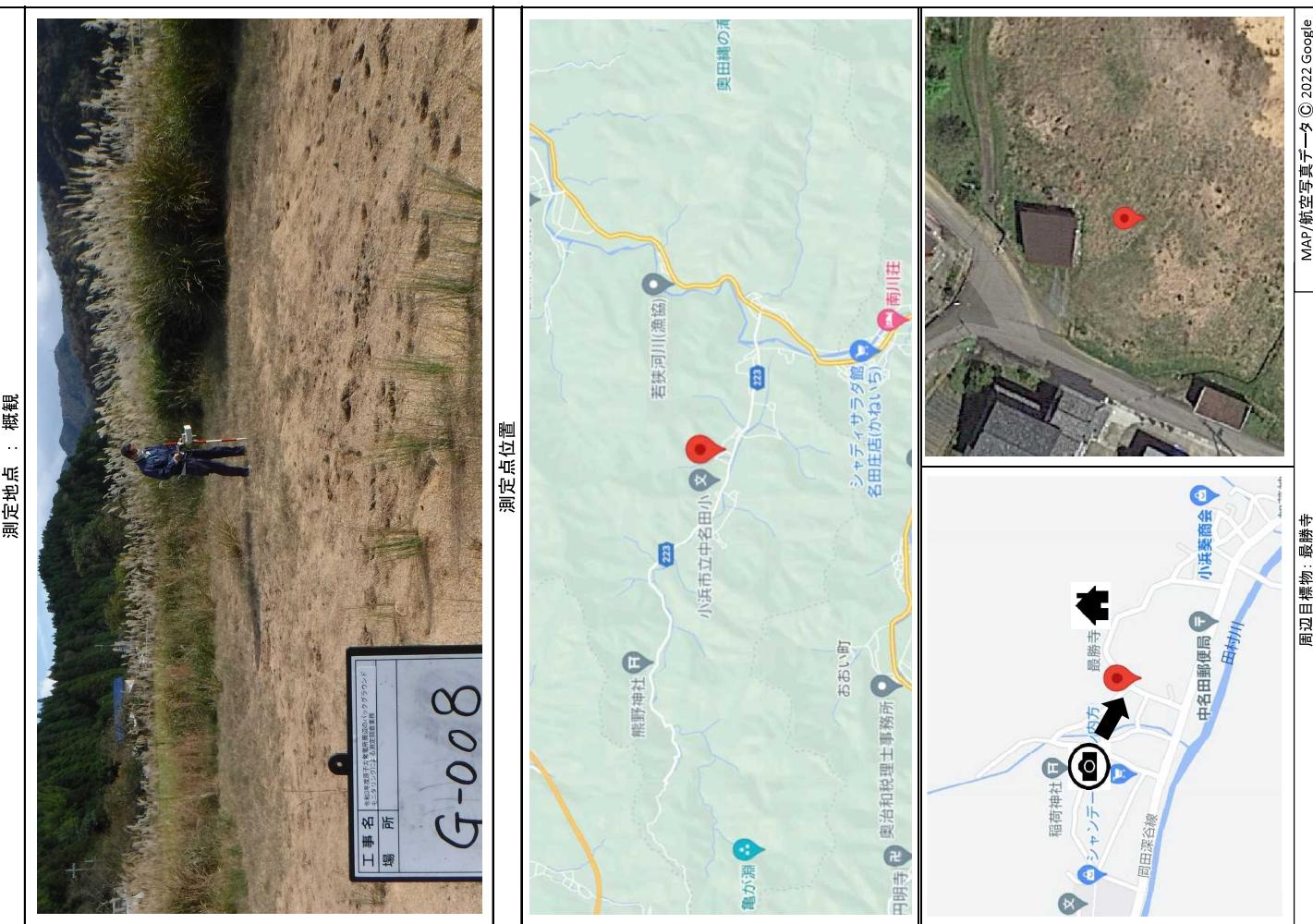
測定点位置



測定器の種類		Naシンチレーションサンバーイメージータ		日立製作所 TCS-I-172B	
SN	20491799	検出器SN	20491799	時定数	0.96
測定値 ($\mu\text{Sv}/\text{h}$)	0.09	0.09	0.08	0.09	0.09
	測定値(5回平均)				
北		東			
西		南			

大飯・高浜BGモニタリング地上妥当性確認データ

THOL_G008



測定点No.		THOL_G008		天気		時刻		天気		晴	
測定日		令和3年11月12日		気温	21°C	湿度		緯度経度	N:35.42931 E:135.66766		37%
所在地	福井県小浜市下田32-49付近			地面状況	草地、もみ殻	現地状況	田畠 空地				
地形	扇状地性低地			地質	谷底平野・山間盆地・河川・海岸平野・堆積						
測定器の種類	NaIシンチレーションサンバーイメータ	メーカー型番	メーカー型番	日立製作所	TCS-I72B						
SN	204K8732	検出器SN			20491799						
時定数	10	校正定数				0.96					
測定値 ($\mu\text{Sv}/\text{h}$)	0.06	0.05	0.05	0.06	0.06	測定値(5回平均)			0.05	$\mu\text{Sv}/\text{h}$	

北

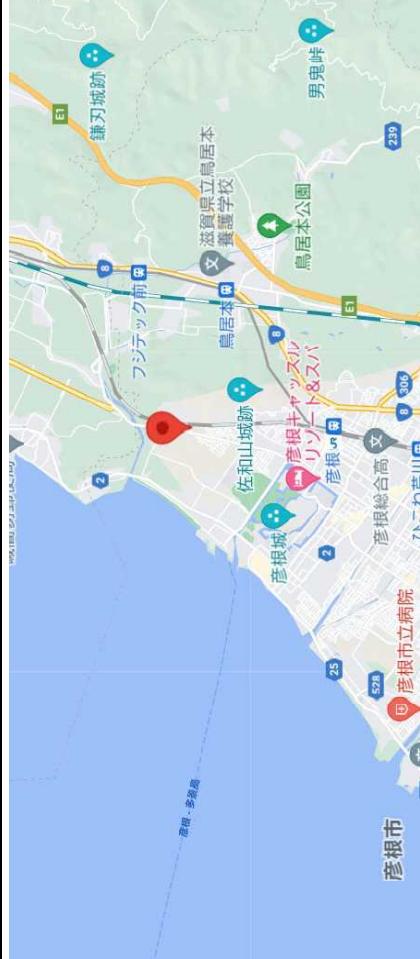
東

西

南

大飯・高浜BGモニタリング地上妥当性確認データ

THOI_G009

		測定地点：概観	
			
測定点No.	THOI_G009	天気	曇
測定日	令和3年11月11日	時刻	15:28
気温	18°C	湿度	43%
所在地	滋賀県彦根市松原町3720-16 浄化センター雨水調整池広場	緯度経度	N:35.28813 E:136.26376
地面状況	土	現地状況	広場、緑地、鉄道、県道、駐車場
地形	三角州性低地	地質	第四紀完新世 谷底平野・山間盆地・河川・海岸平野・堆積
測定器の種類	Naシンチレーションサンバーベイメータ	メーカー型番	TCS-I72B
SN	204K8732	検出器SN	20491799
時定数	10	校正定数	0.96
測定値(μSv/h)	0.14	0.13	0.13
	0.14	0.14	測定値(5回平均)
			0.13 μSv/h
		測定点位置	
			
			

		北	東	南	西
					

大飯・高浜BGモニタリング地上妥当性確認データ

測定地點：概観

THOI GIO 10

測定地點：概観

測定点No.	TH01_G010	天氣	晴
測定日	令和3年11月10日	時刻	11:15
気温	19°C	湿度	36%
所在地	兵庫県朝来市新井168（県道70号線）	緯度経度	N35.24406 E:134.79636
地面状況	土	現地状況	鉄道脇公園中央土
地形	扇状地性低地	地質	谷底平野・山間盆地・河川・海岸平野・堆積

測定器の種類	Nalシンチレーションサーバーメータ	メーカー型番	日立製作所	TCS-172B
SN	204K8732	検出器SN		20491799
時定数	10	校正定数		0.96
測定値 ($\mu\text{Sv}/\text{h}$)	0.10 0.10 0.10 0.11 0.10	測定値 (5回平均)		0.10 $\mu\text{Sv}/\text{h}$



測定地點：概觀

測定点位置



周辺目標物：朝来プールふれあいプールくじら

国立研究開発法人 日本原子力研究所 機構開発室 MAP/航空写真データ © 2022 Google

大飯・高浜BGモニタリング地上妥当性確認データ

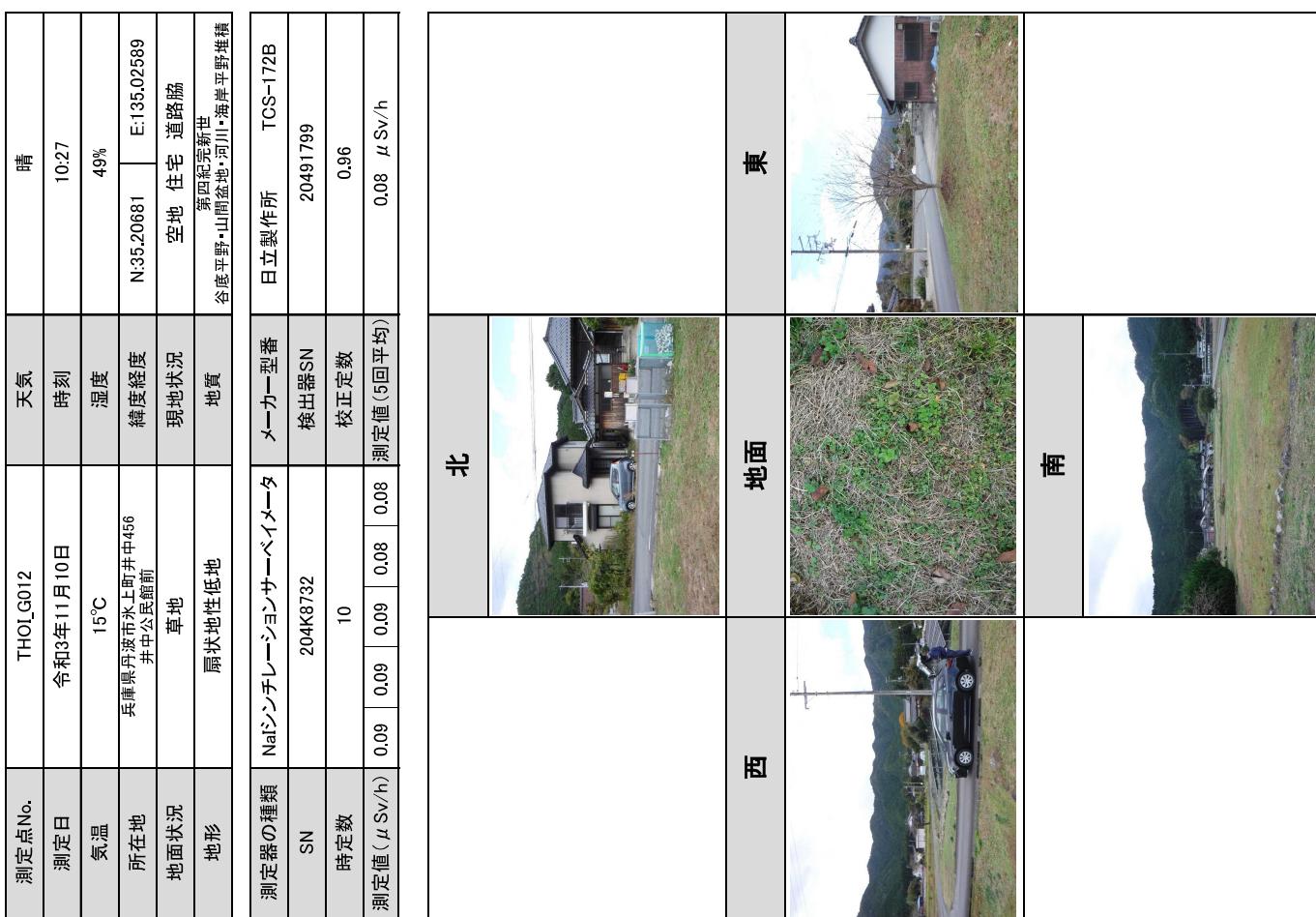
TH01_G011

		測定地点：概観	
測定点No.	TH01_G011	天気	量
測定日	令和3年11月11日	時刻	13:34
気温	21°C	湿度	40%
所在地	滋賀県大津市南小松456	緯度経度	N:35.23857 E:135.95094
地面状況	土	現地状況	公園中央 土
地形	扇状地性低地	地質	第四紀後期更新世後期～完新世 扇状地・崖・鉢堆積物
測定器の種類	NaIシンチレーションサンバーイメータ	メーカー型番	日立製作所 TCS-172B
SN	20491799	検出器SN	20491799
時定数	10	校正定数	0.96
測定値 ($\mu\text{Sv}/\text{h}$)	0.13	0.13	0.13
	0.13	0.14	0.14
	測定値(5回平均)	0.13	$\mu\text{Sv}/\text{h}$
		測定点位置	

北	東	南	西

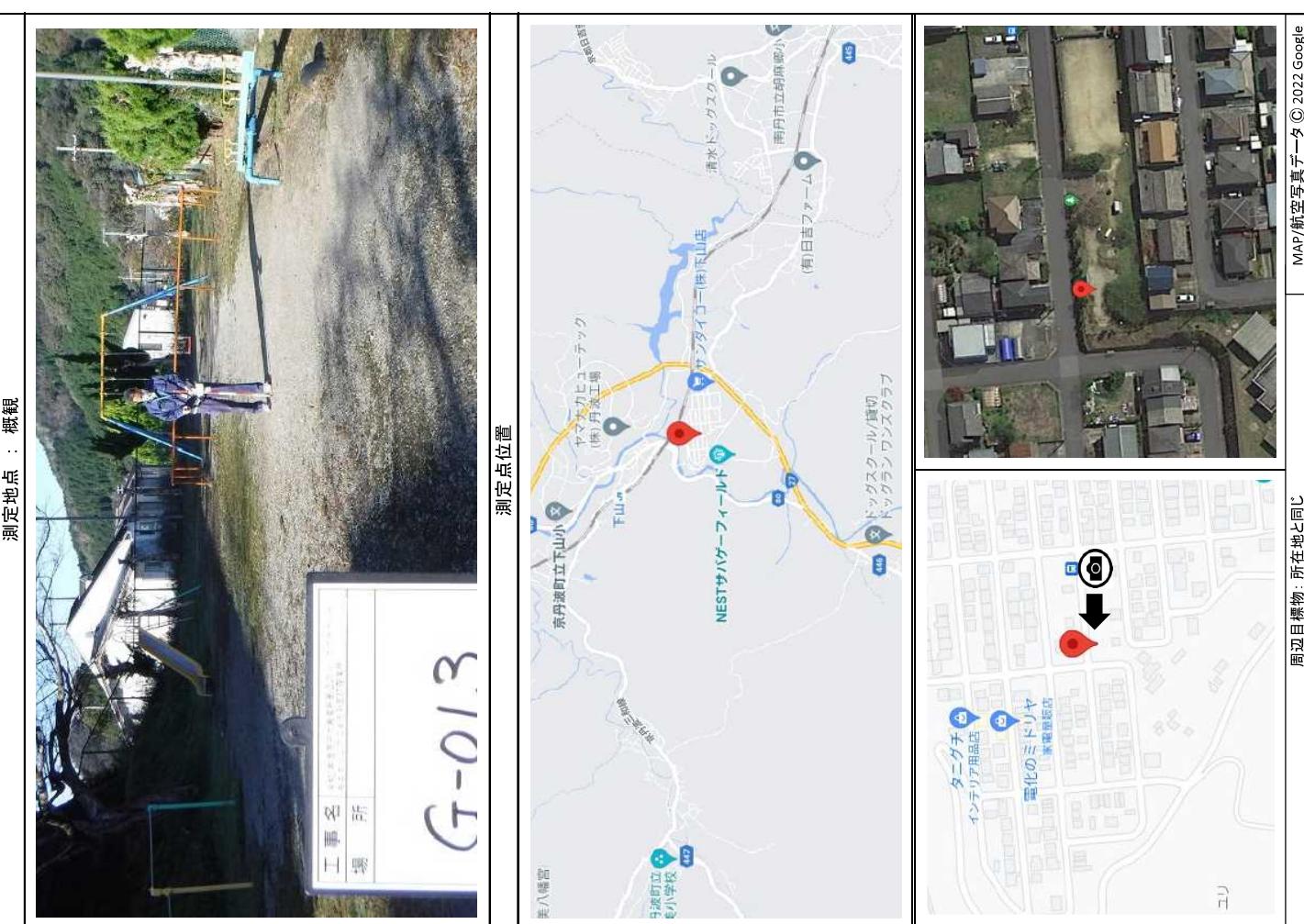
大飯・高浜BGモニタリング地上妥当性確認データ

TH01_G012



大飯・高浜BGモニタリング地上妥当性確認データ

TH01_G013



測定点No.	TH01_G013		天気	時刻	晴
測定日	令和3年11月10日		湿度	51%	8:50
気温	13°C		緯度経度	N:35.20615 E:135.42822	
所在地	京都府船井郡京丹波町下山野丸80-66 下山クリーンハイツ公園	現地状況	公園西側、住宅、山林		
地面状況	土	地質	第四紀後期チバニアン期段丘堆積物		
地形	砂礫台地(中位)				

測定器の種類	NaIシンチレーションサンバーイメータ	メーカー型番	日立製作所	TCS-172B
SN	20491732	検出器SN	20491799	
時定数	10	校正定数	0.96	
測定値 ($\mu\text{Sv}/\text{h}$)	0.05 0.06 0.05 0.05 0.05	測定値(5回平均)	0.05	$\mu\text{Sv}/\text{h}$



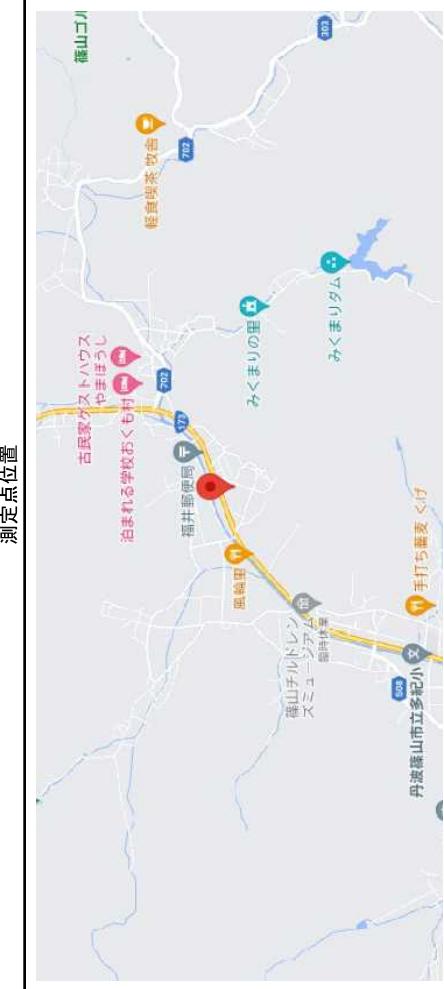
大飯・高浜BGモニタリング地上妥当性確認データ

測定地點：概観

THOI_G014

測定地点：林

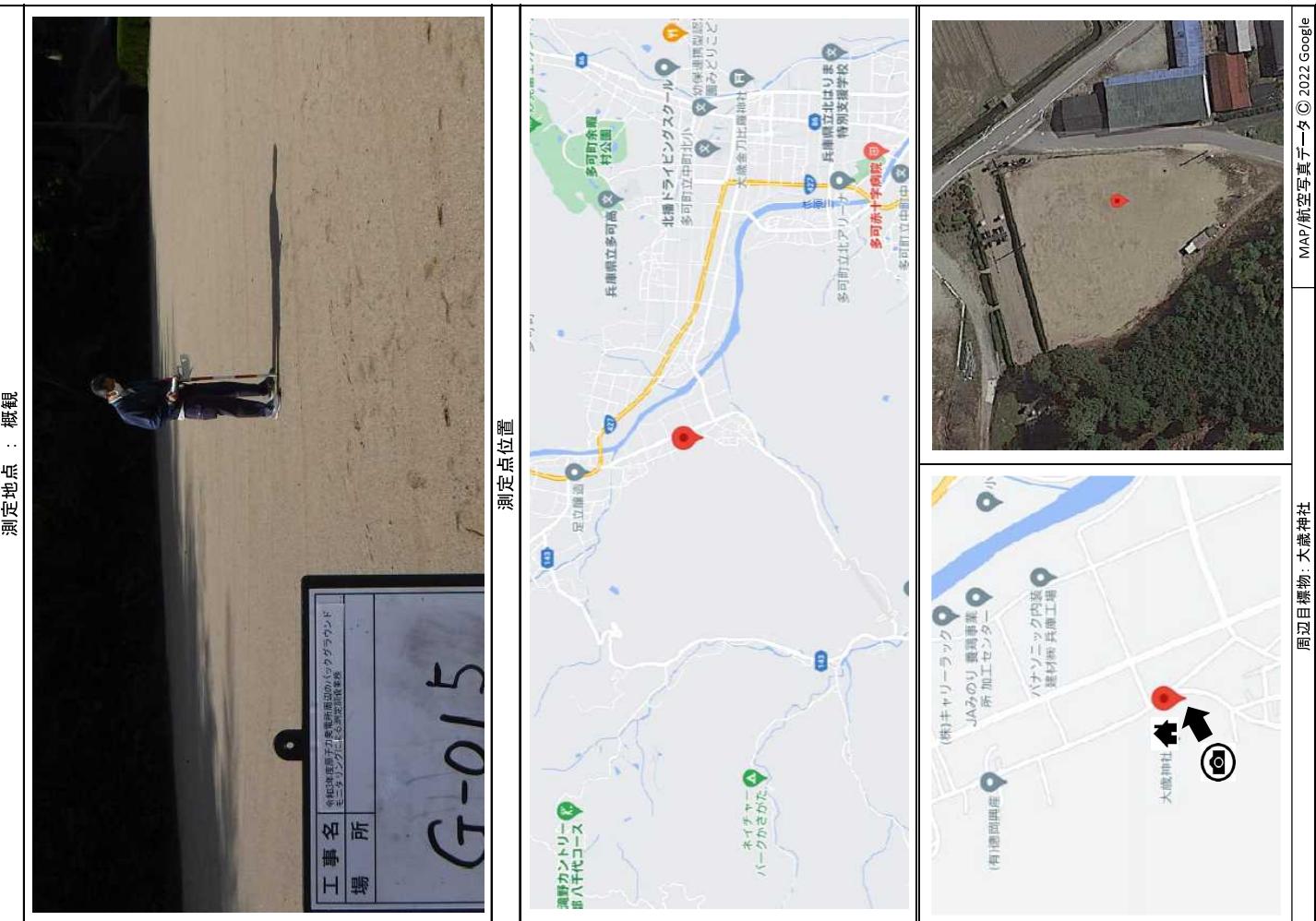
測定点No.	TH01_G014	天氣	晴
測定日	令和3年11月10日	時刻	9:23
気温	14°C	湿度	50%
所在地	兵庫県丹波篠山市福井1166 福井公民館	緯度経度	N35.11204 E:135.33017
地面状況	土	現地状況	公民館 広場中央 林 田畠 太陽光発電 第4紀河原阶谷底 平野・山間盆地・河川・海岸平野堆積
地形	扇状地性低地	地質	



大飯・高浜BGモニタリング地上妥当性確認データ

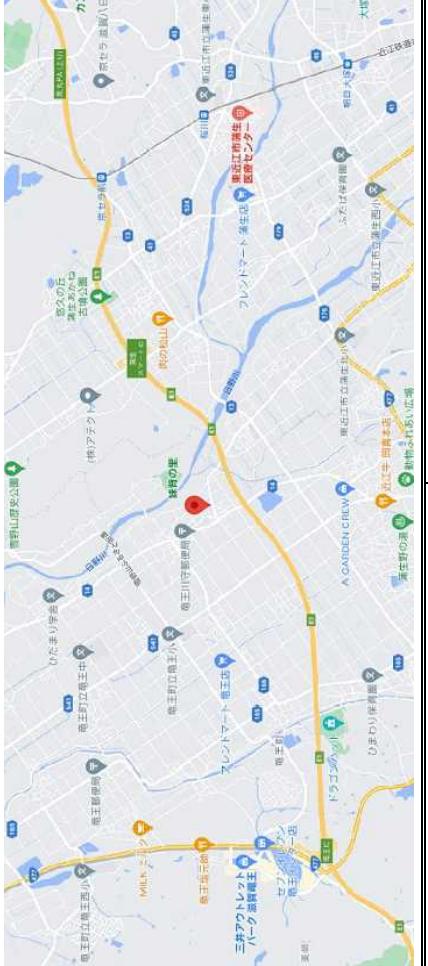
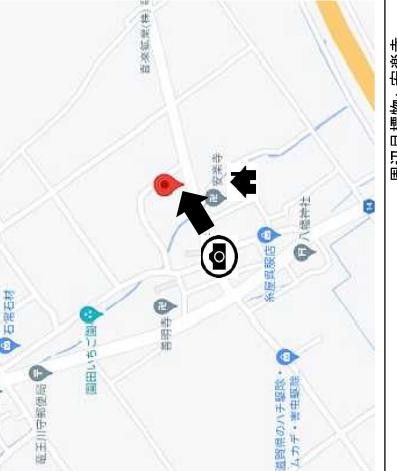
TH01_G015

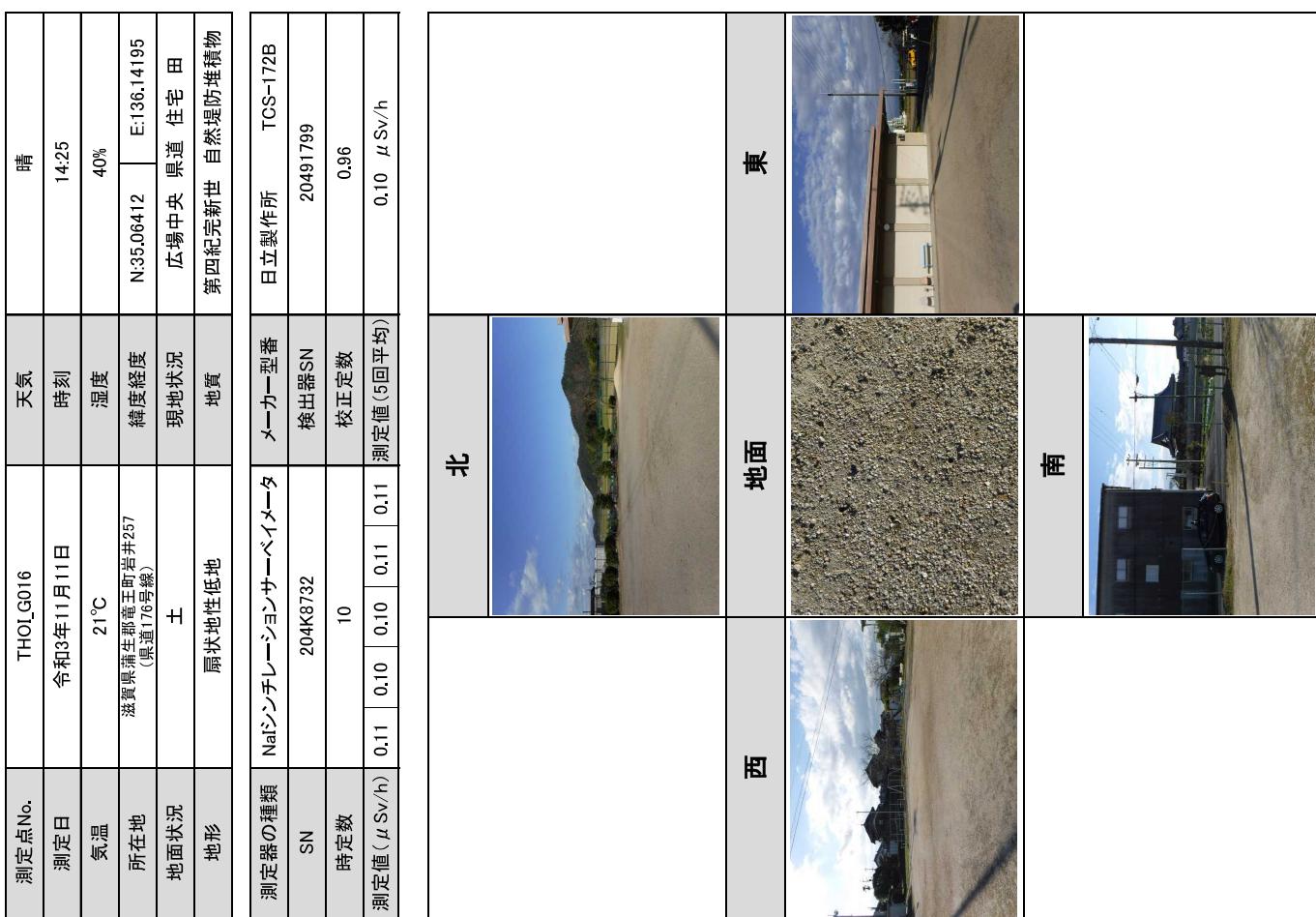
測定点No.	TH01_G015	天気	晴
測定日	令和3年11月10日	時刻	12:07
気温	19°C	湿度	35%
所在地	兵庫県多可郡多可町中区高岸427-75	緯度経度	N:35.0695 E:134.8847
地面状況	土	現地状況	広場中央 神社 田 山林 住宅
地形	扇状地性低地	地質	谷底平野・山間盆地・河川・海岸平野・堆積
測定器の種類	NaIシンチレーションサンバーイメージータ	メーカー型番	TCS-I72B
SN	204K8732	検出器SN	20491799
時定数	10	校正定数	0.96
測定値 ($\mu\text{Sv}/\text{h}$)	0.11 0.12 0.12 0.12 0.11	測定値(5回平均)	0.11 $\mu\text{Sv}/\text{h}$



大飯・高浜BGモニタリング地上妥当性確認データ

TH01_G016

		測定地点：概観	
測定点No.	TH01_G016	天気	晴
測定日	令和3年11月11日	時刻	14:25
気温	21°C	湿度	40%
所在地	滋賀県蒲生郡竜王町岩井257 (県道176号線)	緯度経度	N:35.00412 E:136.14195
地面状況	土	現地状況	広場中央 黒道 住宅 田
地形	扇状地性低地	地質	第四紀完新世 自然堤防堆積物
測定器の種類	NaIシンチレーションサンバーイメータ	メーカー型番	日立製作所 TCS-172B
SN	20491799	検出器SN	20491799
時定数	10	校正定数	0.96
測定値 ($\mu\text{Sv}/\text{h}$)	0.11	0.10	0.10
	0.11	0.11	測定値(5回平均) 0.10 $\mu\text{Sv}/\text{h}$
		測定点位置	
			
			
			



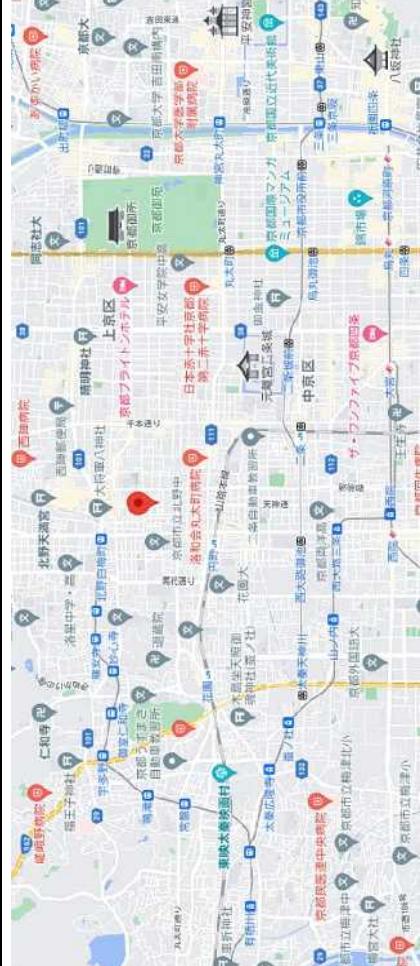
大飯・高浜BGモニタリング地上妥当性確認データ

THOL_G017

測定点No.		THOL_G017		天気		晴	
測定日	令和3年11月11日	時刻		湿度	50%	緯度経度	N:35.02259 E:135.7347
所在地	京都府京都市上京区北町572-1 北町児童公園	現地状況	公園中央	住宅	市道 <th>地形</th> <td>扇状地性低地</td>	地形	扇状地性低地
測定器の種類		Naシンチレーションサンバーベイメータ	メーカー型番	日立製作所	TCS-I72B	検出器SN	20491799
SN	204K8732					時定数	10
測定値 ($\mu\text{Sv}/\text{h}$)	0.09	0.08	0.09	0.09	0.09	測定値(5回平均)	0.08 $\mu\text{Sv}/\text{h}$



測定点位置





周辺目標物: 所在地と同じ

北		東		西		南	
							
		地 面					

大飯・高浜BGモニタリング地上妥当性確認データ

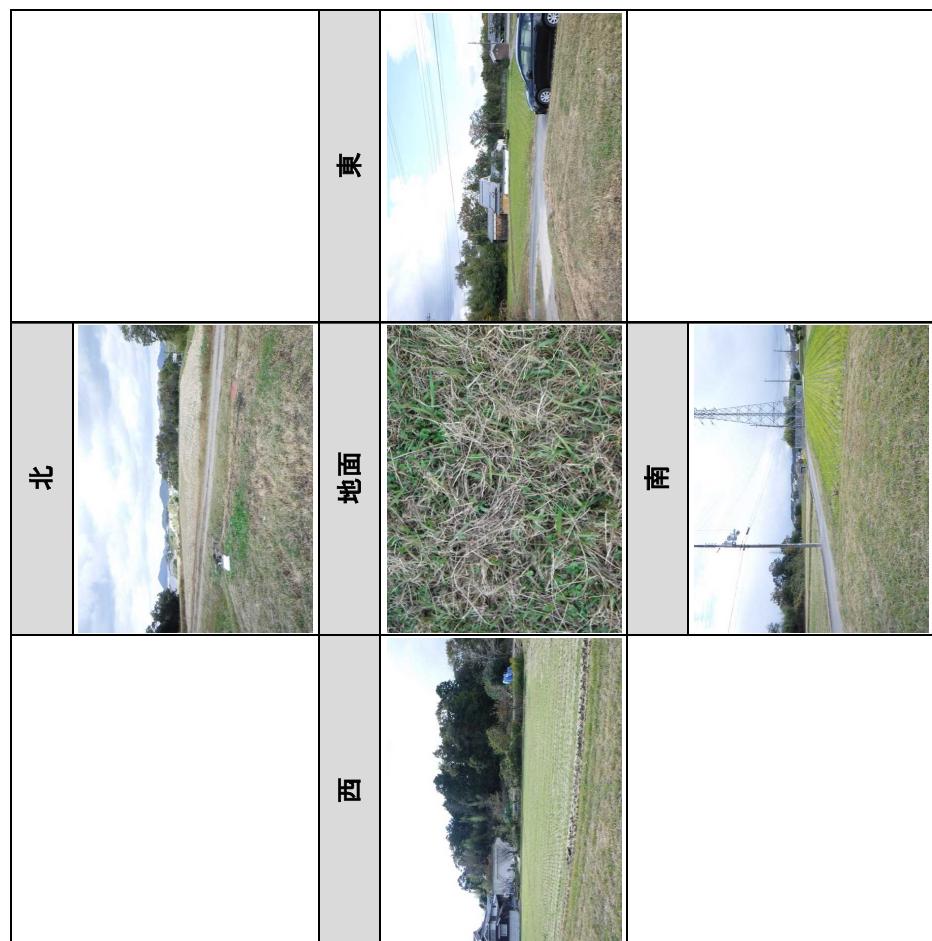
測定地點：概観

THOI_G018

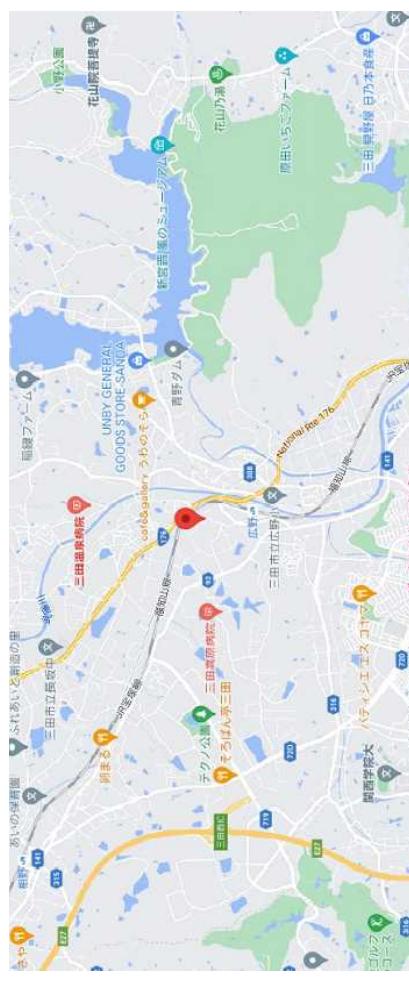
A photograph of a person in a blue uniform standing on a dirt path next to a grassy field. The person is holding a clipboard. In the background, there are trees and a white van parked near some buildings. The photo is rotated 90 degrees clockwise.

測定点No.	TH01_G018	天気	晴
測定日	令和3年11月10日	時刻	13:33
気温	20°C	湿度	41%
所在地	兵庫県三田市広野503	緯度経度	N:34.9321 E:135.19051
地面状況	草地	現地状況	公園北側 草地
地形	扇状地性低地	地質	非海成層砂岩・砂岩・泥岩・泥岩 古第三紀始新世

測定器の種類	Nalシンチレーションサーバイメータ	メーカー型番	日立製作所	TCS-172B
SN	204K8732	検出器SN		20491799
時定数	10	校正定数		0.96
測定値 ($\mu\text{Sv}/\text{h}$)	0.07	0.06	0.07	0.07 測定値(5回平均)



測定点位置



周辺目標物: 特になし

MAP/航玉等) —→ © 2022 Google

大飯・高浜BGモニタリング地上妥当性確認データ

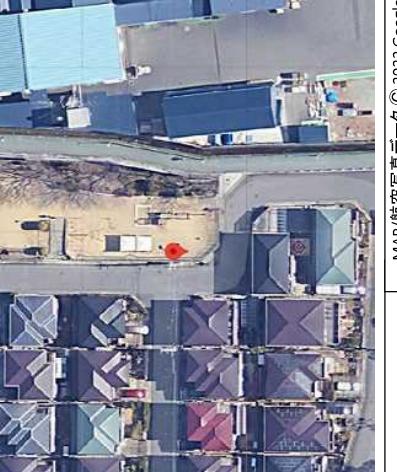
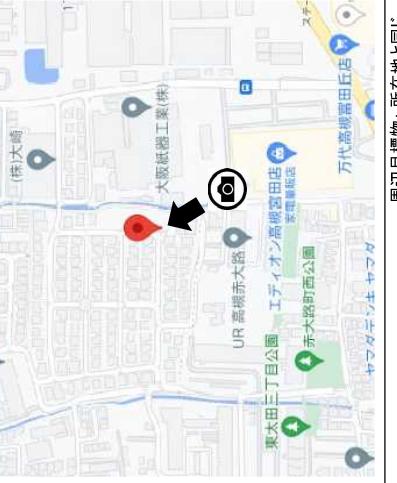
TH01_G019

		測定地点：概観	
測定点No.	TH01_G019	天気	晴
測定日	令和3年11月11日	時刻	10:25
気温	14°C	湿度	57%
所在地	滋賀県甲賀市信楽町畠617畠公民館	緯度経度	N:34.88369 E:136.00211
地面状況	土	現地状況	公民館 広場 田畠 山
地形	小起伏山地	地質	新第三期中新世～鮮新世 非海成層砂岩 砂岩泥岩互層ないし砂岩・泥岩
測定器の種類	NaIシンチレーションサンバーイメージータ	メーカー型番	TCS-I72B
SN	204K8732	検出器SN	20491799
時定数	10	校正定数	0.96
測定値(μSv/h)	0.12 0.12 0.11 0.12 0.12	測定値(5回平均)	0.11 μSv/h
G-019		測定点位置	

北		
西		
東		
南		

大飯・高浜BGモニタリング地上妥当性確認データ

TH01_G020

		測定地点：概観	
			
測定点No.	TH01_G020	天気	晴
測定日	令和3年11月11日	時刻	8:34
気温	11°C	湿度	60%
所在地	大阪府枚方市東太田町7-11-6 太田裏公園	緯度経度	N:34.83983 E:135.58533
地面状況	土	現地状況	公園 広場 住宅 市道 水路
地形	段丘(中・低位)	地質	第四紀後期更新世 段丘堆積物
測定器の種類	NaIシンチレーションサンバーイメージータ	メーカー型番	日立製作所 TCS-172B
SN	204K8732	検出器SN	20491799
時定数	10	校正定数	0.96
測定値 ($\mu\text{Sv}/\text{h}$)	0.08 0.09 0.08 0.09 0.09	測定値(5回平均)	0.08 $\mu\text{Sv}/\text{h}$
測定点位置			
			

		北	東	西	南
					
					

大飯・高浜BGモニタリング地上妥当性確認データ

THO₁in-situ_TL01

		測定地点：概観	
測定点No.	THO ₁ in-situ_TL01	天気	晴
測定日	令和3年11月8日	時刻	11:45
気温	23°C	湿度	43%
所在地	福井県敦賀市野神1丁目15-7 昭和第二公園	緯度経度	N:35.63813 E:136.05959
地面状況	土	現地状況	公園中央 草地
地形	平坦地	地質	第四紀完新世 谷底平野・山間盆地・河川・海岸平野堆積物
測定器の種類	Naシンチレーションサンバーイメージータ	メーカー型番	TCS-172B
SN	204K8732	検出器SN	20491799
時定数	10	校正定数	0.96
測定値(μSv/h)	0.12	測定値(5回平均)	0.12 μSv/h
		測定点位置	
		測定点位置	

		測定点位置	
		北	南
西	東		
西	東		

大飯・高浜BGモニタリング地上妥当性確認データ

測定点No.	THOI _{in-situ} .TL02	天気	暑
測定日	令和3年11月8日	時刻	13:00
気温	24°C	湿度	45%
所在地	福井県敦賀市 市野々町2丁目1-21付近	緯度経度	N:35.63331 E:136.05757
地面状況	草地	現地状況	田畑 路脇 草地
地形	平坦地	地質	第四紀完新世 谷底平野・山間盆地・河川・海岸平野・堆積物

測定器の種類	Nal(Sc)チレーショナーベイメータ	メーカー型番	日立製作所	TCS-172B
SN	204K8732	検出器SN	20491799	
時定数	10	校正定数	0.96	
測定値(μSv/h)	0.13	0.14	0.14	0.13 測定値(5回平均)



測定地點：概觀

THOI in-situ TL02

測定點位置



大飯・高浜BGモニタリング地上妥当性確認データ

THO₁in-situ_TL03

測定点No.	THO ₁ in-situ_TL03	天気	晴
測定日	令和3年11月8日	時刻	14:30
気温	25°C	湿度	41%
所在地	福井県敦賀市新和町2丁目19-1 和久野中央公園	緯度経度	N:35.62812 E:136.05464
地面状況	草地	現地状況	公園中央 草地
地形	平坦地	地質	第四紀後期更新世～完新世 扇状地・崖・鎌堆積物

測定器の種類	Naシンチレーションサンサーベイメータ	メーカー型番	日立製作所 TCS-172B
SN	204K8732	検出器SN	20491799
時定数	10	校正定数	0.96
測定値(μSv/h)	0.15	測定値(5回平均)	0.16
	0.15	測定値(5回平均)	0.15
	0.16	測定値(5回平均)	0.16
	0.15	測定値(5回平均)	0.15



測定地点 概観



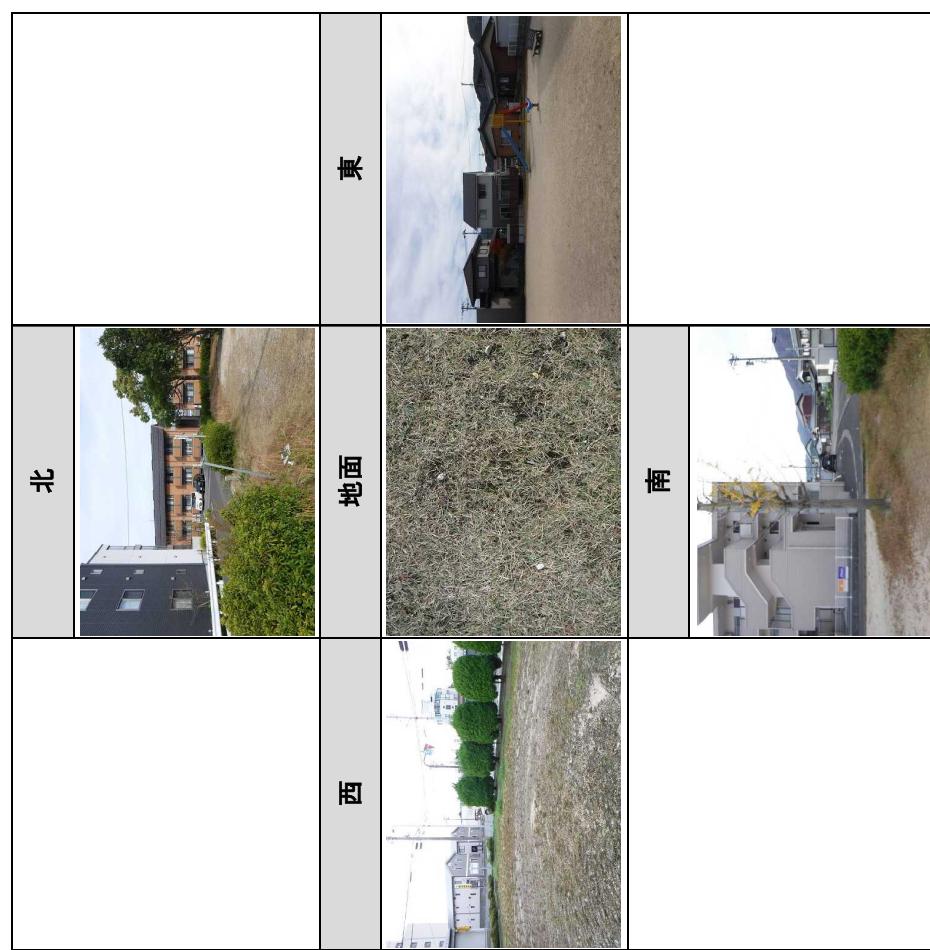
大飯・高浜BGモニタリング地上妥当性確認データ

THO_{in-situ} TL04



測定点No.	THO _{in-situ} TL04	天気	晴
測定日	令和3年11月8日	時刻	9:10
気温	22°C	湿度	44%
所在地	福井県敦賀市公園南第一公園	緯度経度	N:35.62244 E:136.054
地面状況	草地	現地状況	公園西側 道路脇 草地
地形	平坦地	地質	第四紀後期更新世～完新世 扇状地・崖・鎌堆積物

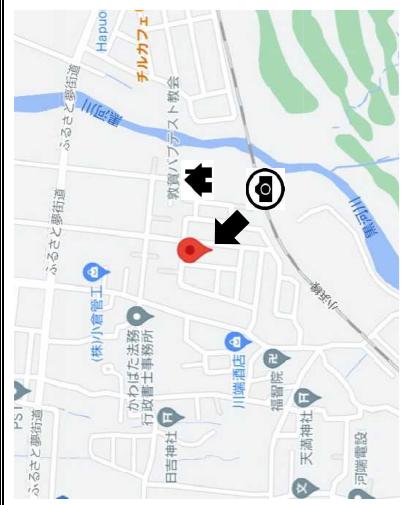
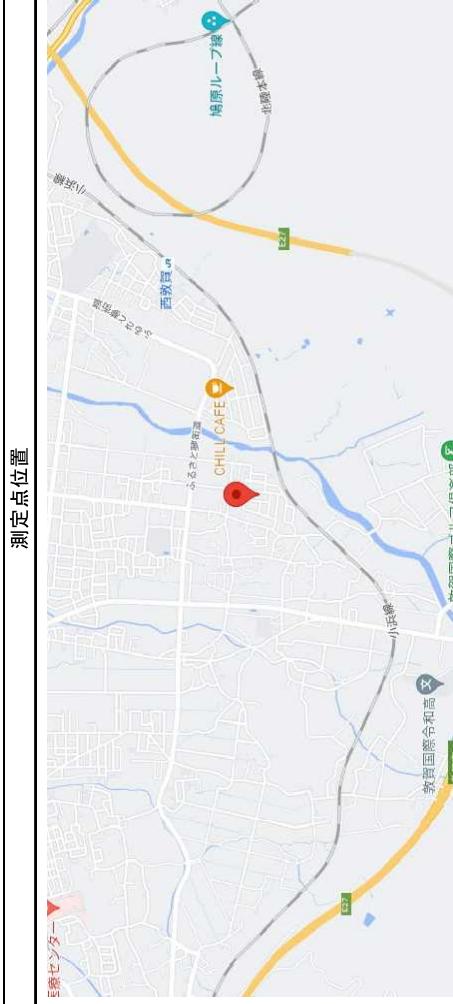
測定器の種類	Naシンチレーションサーベイメータ	メーカー型番	日立製作所 TCS-172B
SN	204K8732	検出器SN	20491799
時定数	10	校正定数	0.96
測定値 ($\mu\text{Sv}/\text{h}$)	0.16	測定値(5回平均)	0.15 $\mu\text{Sv}/\text{h}$



大飯・高浜BGモニタリング地上妥当性確認データ

THOLin-situ_TL05

測定地点：概観



測定点No.	THOLin-situ_TL05			天気	晴
測定日	令和3年11月8日			時刻	9:20
気温	24°C			湿度	31%
所在地	福井県敦賀市公文名56-20付近			緯度経度	N:35.61431 E:136.05582
地面状況	草地			現地状況	公園中央 草地 住宅
地形	平坦地			地質	第四紀後期更新世後期～完新世 肩状地・堆積物

測定器の種類	NaIシンチレーションサーベイメータ			メーカー型番	日立製作所 TCS-172B
SN	204K8732			検出器SN	20491799
時定数	10			校正定数	0.96
測定値(μSv/h)	0.14	0.16	0.14	0.13	0.14
	0.14	0.16	0.14	0.13	0.14 μSv/h



Appendix 3

航空機モニタリング資機材の維持管理

1. 測定機材保守点検結果
2. D-NET システムの総合試験

航空機モニタリングシステム ノートPC保守点検記録 2021年 4月

航空機モニタリングシステム ノートPC保守点検記録 2021年 5月

航空機モニタリングシステム ノートPC保守点検記録 2021年 5月

点検者	萩野谷 仁	松永 祐樹	坪 雄一郎	菊池 陽
-----	-------	-------	-------	------

<ノートPCモデル名>

① RS1-1・2用	CF31JQH7MDM	② RS1-3・4用	CF3110451CM	③ RS1-3・4用 (薄型)
<ノートPCモデル名>				

<ノートPCモデル名>

① RS1-1・2用	CF31JQH7MDM	② RS1-3・4用	CF3110451CM	③ RS1-3・4用 (薄型)
<ノートPCモデル名>				

点検者	萩野谷 仁	松永 祐樹	坪 雄一郎	菊池 陽
-----	-------	-------	-------	------

<ノートPCモデル名>				
① RS1-1・2用	CF31JQH7MDM	② RS1-3・4用	CF3110451CM	③ RS1-3・4用 (薄型)

S/N	外観確認 接続確認	充電確認 バッテリー残量[%]		負荷テスト データ出力 消費量[%]	判定	点検日	備考
		充電確認 バッテリー残量[%]	バッテリー残量[%]				
①	1GTS03051	レ	99	87	12	レ	■OK・□NG R3.4.9
	1GTS04945	レ	99	87	12	レ	■OK・□NG R3.4.9
	1GTS04985	レ	98	86	12	レ	■OK・□NG R3.4.9
	1GTS03731	レ	100	87	13	レ	■OK・□NG R3.4.7
	1GTS05107	レ	100	87	13	レ	■OK・□NG R3.4.7
	1GTS05159	レ	98	86	12	レ	■OK・□NG R3.4.8
②	5FKSA26308	レ	100	90	10	レ	■OK・□NG R3.4.7
	5FKSA26360	レ	99	89	10	レ	■OK・□NG R3.4.8
	5FKSA26431	レ	99	88	11	レ	■OK・□NG R3.4.8
	5FKSA26446	レ	100	90	10	レ	■OK・□NG R3.4.6
	5FKSA26479	レ	99	88	11	レ	■OK・□NG R3.4.7
	5FKSA26517	レ	100	90	10	レ	■OK・□NG R3.4.6
③	9ITSC99603	レ	99	83	16	レ	■OK・□NG R3.4.5
	9ITSC99588	レ	99	85	14	レ	■OK・□NG R3.4.5
	9ITSC99527	レ	98	83	15	レ	■OK・□NG R3.4.6
	9ITSC99515	レ	99	86	13	レ	■OK・□NG R3.4.6
	9ITSC99603	レ	99	83	16	レ	■OK・□NG R3.5.20

1.外観確認 :本体及びケーブルに使用上有害となる損傷がなければ"レ"を記入する。

2.接続確認 :ACアダプタを接続した状態でPCを起動し、RadAssistを起動してRS1システムと接続できれば接続状態に"レ"を記入する。

3.充電確認 :バッテリー残量を記入する。バッテリー残量が95%未満の場合は、充電後、再点検を行う。

4.負荷テスト :ACアダプタを外して1時間の測定稼働を行い、負荷テスト後のバッテリー残量及び消費量を記入する。

判定基準…消費量が“20%”未満であること。

基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

5.データ出力 :負荷テスト時の測定データがPCに出力されなければ"レ"を記入する。

上記1～5の点検結果に異常がなければ、判定“OK”にチェックする。

判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

6.データ出力 :負荷テスト時の測定データがPCに出力されなければ"レ"を記入する。

上記1～5の点検結果に異常がなければ、判定“OK”にチェックする。

<ノートPCモデル名>				
① RS1-1・2用	CF31JQH7MDM	② RS1-3・4用	CF3110451CM	③ RS1-3・4用 (薄型)
<ノートPCモデル名>				
① RS1-1・2用	CF31JQH7MDM	② RS1-3・4用	CF3110451CM	③ RS1-3・4用 (薄型)
①	1GTS03051	レ	99	87
①	1GTS04945	レ	99	87
①	1GTS04985	レ	98	86
①	1GTS03731	レ	100	87
①	1GTS05107	レ	100	87
①	1GTS05159	レ	98	86
②	5FKSA26308	レ	100	90
②	5FKSA26360	レ	99	89
②	5FKSA26431	レ	99	87
②	5FKSA26446	レ	100	90
②	5FKSA26479	レ	100	89
②	5FKSA26517	レ	98	88
③	9ITSC99603	レ	99	83
③	9ITSC99588	レ	99	85
③	9ITSC99527	レ	100	83
③	9ITSC99515	レ	98	84

1.外観確認 :本体及びケーブルに使用上有害となる損傷がなければ"レ"を記入する。

2.接続確認 :ACアダプタを接続した状態でPCを起動し、RadAssistを起動すれば接続状態に"レ"を記入する。

3.充電確認 :バッテリー残量を記入する。バッテリー残量が95%未満の場合は、充電後、再点検を行う。

4.負荷テスト :ACアダプタを外して1時間の測定稼働を行い、負荷テスト後のバッテリー残量及び消費量を記入する。

判定基準…消費量が“20%”未満であること。

基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

5.データ出力 :負荷テスト時の測定データがPCに出力されなければ"レ"を記入する。

上記1～5の点検結果に異常がなければ、判定“OK”にチェックする。

判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

航空機モニタリングシステム ノートPC保守点検記録 2021年 6月

航空機モニタリングシステム ノートPC保守点検記録

航空機モニタリングシステム ノートPC保守点検記録 2021年 7月

点検者 萩野谷 仁 松永 祐樹 坏 雄一郎 菊池 陽

<ノートPCモデル名>

① RSI-1・2 用	CF31JQH7MDM	② RSI-3・4 用	CF310451CM	③ RSI-3・4 用 (薄型)	CF33ABHQVJ
-------------	-------------	-------------	------------	---------------------	------------

<ノードPCモデル名>

① RSI-1・2 用	CF31JQH7MDM	② RSI-3・4 用	CF3110451CM	③ RSI-3・4 用 (薄型)	CF33ABHAQVJ
-------------	-------------	-------------	-------------	---------------------	-------------

点検者 松永 祐樹 坏 雄一郎 菊池 陽

<ノートPCモデル名>

① RSI-1・2 用		CF31JQH1MDM		② RSI-3・4 用		CF3110451CM		③ RSI-3・4 用 (薄型)		CF33AEHAQVJ	
S/N		外観確認		充電確認		負荷テスト		データ出力		備考	
		接続確認		バッテリー残量[%]		バッテリー残量[%]		消費量[%]			
①	1GTS0A03051	✓	✓	98	85	13	✓	■OK・□NG	R3.7.7		
	1GTS0A04945	✓	✓	99	86	13	✓	■OK・□NG	R3.7.7		
	1GTS0A04985	✓	✓	98	85	13	✓	■OK・□NG	R3.7.7		
	1GTS0A03731	✓	✓	100	88	12	✓	■OK・□NG	R3.7.12		
	1GTS0A05107	✓	✓	100	89	11	✓	■OK・□NG	R3.7.12		
	1GTS0A05159	✓	✓	98	85	13	✓	■OK・□NG	R3.7.12		
②	5FKSA26308	✓	✓	99	88	11	✓	■OK・□NG	R3.7.8		
	5FKSA26380	✓	✓	100	89	11	✓	■OK・□NG	R3.7.8		
	5FKSA26431	✓	✓	98	87	11	✓	■OK・□NG	R3.7.8		
	5FKSA26446	✓	✓	99	88	11	✓	■OK・□NG	R3.7.13		
	5FKSA26479	✓	✓	99	87	12	✓	■OK・□NG	R3.7.13		
	5FKSA26517	✓	✓	99	87	12	✓	■OK・□NG	R3.7.13		
③	9ITSC98603	✓	✓	99	83	16	✓	■OK・□NG	R3.7.5		
	9ITSC98588	✓	✓	99	84	15	✓	■OK・□NG	R3.7.5		
	9ITSC98527	✓	✓	100	83	17	✓	■OK・□NG	R3.7.6		
	9ITSC99515	✓	✓	98	84	14	✓	■OK・□NG	R3.7.6		

：本体及びケーブルに使用上有害となる損傷がなければ“レ”を記入する。
観確認

ACアダプタを接続する接続端子と、RS232C端子を接続する接続端子の間に、RS232Cケーブルを接続します。RS232Cケーブルの一方の端子を、RS232C端子に接続し、もう一方の端子を、ACアダプタを接続する接続端子に接続します。

卷之三

卷之三

判定基準…消費量が“20%”未満であること。

基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

出力データの測定時間とPCIに出力されている記入

卷之三

にエントリ。ただし、この点は本に実現されない。

5. データ出力 負荷テスト時の測定データがPCに出力され

卷之三

工記一〇三 楽器未だに矣市がよいいは、やだ じく
判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

航空機モニタリングシステム ノートPC保守点検記録 2021年 8月

航空機モニタリングシステム ノートPC保守点検記録 2021年 9月

点検者	萩野谷 仁	松永 祐樹	坪 雄一郎	菊池 陽
-----	-------	-------	-------	------

① RS1-1・2用	CF31JQH7MDM	② RS1-3・4用	CF3110451CM	③ RS1-3・4用 (薄型)
------------	-------------	------------	-------------	--------------------

① RS1-1・2用	CF34ABHAQVJ
------------	-------------

<ノートPCモデル名>		<ノートPCモデル名>	
① RS1-1・2用	CF31JQH7MDM	② RS1-3・4用	CF3110451CM

S/N	外観確認	接続確認	充電確認	バッテリー残量[%]	負荷テスト	データ出力	消費量[%]	点検日		備考
								判定	点検日	
1GTS03051	レ	レ	98	86	12	レ	■OK・□NG	R3.8.16		
1GTS04945	レ	レ	99	86	13	レ	■OK・□NG	R3.8.16		
1GTS04985	レ	レ	98	85	13	レ	■OK・□NG	R3.8.16		
① 1GTS03731	レ	レ	100	88	12	レ	■OK・□NG	R3.8.18		
1GTS05107	レ	レ	100	87	13	レ	■OK・□NG	R3.8.18		
1GTS05159	レ	レ	98	85	13	レ	■OK・□NG	R3.8.18		
5FKSA26308	レ	レ	100	88	12	レ	■OK・□NG	R3.8.23		
5FKSA26360	レ	レ	99	88	11	レ	■OK・□NG	R3.8.23		
5FKSA26431	レ	レ	99	89	10	レ	■OK・□NG	R3.8.23		
② 5FKSA26446	レ	レ	100	90	10	レ	■OK・□NG	R3.8.25		
5FKSA26479	レ	レ	99	88	11	レ	■OK・□NG	R3.8.25		
5FKSA26517	レ	レ	100	88	12	レ	■OK・□NG	R3.8.25		
9ITSC99603	レ	レ	99	84	15	レ	■OK・□NG	R3.8.20		
9ITSC99588	レ	レ	99	84	15	レ	■OK・□NG	R3.8.20		
③ 9ITSC99527	レ	レ	98	82	16	レ	■OK・□NG	R3.8.20		
9ITSC99515	レ	レ	99	84	15	レ	■OK・□NG	R3.8.20		

1.外観確認 :本体及びケーブルに使用上有害となる損傷がなければ"レ"を記入する。

2.接続確認 :ACアダプタを接続した状態でPCを起動し、RadAssistを起動してRS1システムと接続できれば接続状態に"レ"を記入する。

3.充電確認 :バッテリー残量を記入する。バッテリー残量が95%未満の場合は、充電後、再点検を行う。

4.負荷テスト :ACアダプタをして1時間の測定稼働を行い、負荷テスト後のバッテリー残量及び消費量を記入する。

判定基準…消費量が“20%”未満であること。

基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

5.データ出力 :負荷テスト時の測定データがPCに出力されなければ"レ"を記入する。

上記1～5の点検結果に異常がなければ、判定“OK”にチェックする。

判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

1.外観確認 :本体及びケーブルに使用上有害となる損傷がなければ"レ"を記入する。

2.接続確認 :ACアダプタを接続した状態でPCを起動し、RadAssistを起動してRS1システムと接続できれば接続状態に"レ"を記入する。

3.充電確認 :バッテリー残量を記入する。バッテリー残量が95%未満の場合は、充電後、再点検を行う。

4.負荷テスト :ACアダプタをして1時間の測定稼働を行い、負荷テスト後のバッテリー残量及び消費量を記入する。

判定基準…消費量が“20%”未満であること。

基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

5.データ出力 :負荷テスト時の測定データがPCに出力されれば"レ"を記入する。

上記1～5の点検結果に異常がなければ、判定“OK”にチェックする。

判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

航空機モニタリングシステム ノートPC保守点検記録 2021年10月

航空機モニタリングシステム ノートPC保守点検記録

航空機モニタリングシステム ノートPC保守点検記録 2021年 11月

点検者 萩野谷 仁 松永 柏樹 坏 雄一郎 菊池 陽

<ノートPCモデル名>

① RSI-1・2 用	CF31JQH7MDM	② RSI-3・4 用	CF3110451CM	③ RSI-3・4 用 (薄型)	CF33ABHQVJ
-------------	-------------	-------------	-------------	---------------------	------------

<ノートPCモデル名>

点検者 萩野谷 仁 松永 祐樹 坏 雄一郎 菊池 陽

<ノートPCモデル名>

		S/N	外観確認	充電確認	負荷テスト	判定	点検日	備考
			接続確認	バッテリー残量[%]	バッテリー残量[%]	データ出力		
				消費量[%]	消費量[%]			
①	1GTS0403051	レ	レ	98	84	14	レ	■OK・□NG R3.11.15
	1GTS0404945	レ	レ	99	85	14	レ	■OK・□NG R3.11.15
	1GTS0404985	レ	レ	98	83	15	レ	■OK・□NG R3.11.15
	1GTS0403731	レ	レ	100	86	14	レ	■OK・□NG R3.11.10
	1GTS0405107	レ	レ	100	85	15	レ	■OK・□NG R3.11.10
②	1GTS0405159	レ	レ	98	83	15	レ	■OK・□NG R3.11.10
	5FKSA243308	レ	レ	99	87	12	レ	■OK・□NG R3.11.26
	5FKSA243360	レ	レ	99	87	12	レ	■OK・□NG R3.11.26
	5FKSA243431	レ	レ	100	89	11	レ	■OK・□NG R3.11.26
	5FKSA243446	レ	レ	99	86	13	レ	■OK・□NG R3.11.18
③	5FKSA243479	レ	レ	99	87	12	レ	■OK・□NG R3.11.18
	5FKSA246517	レ	レ	100	88	12	レ	■OK・□NG R3.11.18
	9ITSC98603	レ	レ	98	83	15	レ	■OK・□NG R3.11.29
	9ITSC98588	レ	レ	99	85	14	レ	■OK・□NG R3.11.29
	9ITSC99527	レ	レ	99	83	16	レ	■OK・□NG R3.11.29
	9ITSC98515	レ	レ	98	84	14	レ	■OK・□NG R3.11.29

1. 本体及びケーブルに使用上有害となる損傷がなければ“レ”を記入する。
2. ACアダプタを接続した状態でPCを起動し、RadAssistを起動してRSIシステムと接続されれば接続状態に“レ”を記入する。

3. 充電確認
・バッテリー残量を記入する。バッテリー残量が95%未満の場合は、充電後、再点検を行う。

4. 負荷テスト
・ACアダプタを外して時間の別定様��を行い、負荷アスト後のバッテリー残量及び消費量を記入する。

5. データ出力
・負荷アスト時の測定データがPCIに出力されいれば“レ”を記入する。

判定基準… 消費量が“20%”未満であること。
基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

上記1～5の点検結果に異常がないれば、判定 “OK” [にチェックする]。

判定基準… 消費量が“20%”未満であること。
基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

上記1～5の点検結果に異常がないければ、判定 “OK” [にチェックする]。

航空機モニタリングシステム ノートPC保守点検記録 2021年 12月

航空機モニタリングシステム ノートPC保守点検記録 2022年 1月

点検者	萩野谷 仁	松永 祐樹	坪 雄一郎	菊池 陽
-----	-------	-------	-------	------

<ノートPCモデル名>				
① RS1-1・2用	CF31JQH7MDM	② RS1-3・4用	CF3110451CM	③ RS1-3・4用 (薄型)
<ノートPCモデル名>				

① RS1-1・2用		CF31JQH7MDM	② RS1-3・4用	CF3110451CM	③ RS1-3・4用 (薄型)	CF33ABHAQVJ
S/N	外観確認	充電確認	バッテリー残量[%]	負荷テスト	データ出力	点検日
1GTS03051	レ	レ	98	84	14	レ ■OK・□NG R3.12.16
1GTS04945	レ	レ	99	84	15	レ ■OK・□NG R3.12.15
1GTS04985	レ	レ	100	85	15	レ ■OK・□NG R3.12.16
① 1GTS03731	レ	レ	100	87	13	レ ■OK・□NG R3.12.13
1GTS05107	レ	レ	98	83	15	レ ■OK・□NG R3.12.14
1GTS05159	レ	レ	100	87	13	レ ■OK・□NG R3.12.13
5FKSA26308	レ	レ	100	88	12	レ ■OK・□NG R3.12.9
5FKSA26360	レ	レ	99	86	13	レ ■OK・□NG R3.12.9
5FKSA26431	レ	レ	99	88	11	レ ■OK・□NG R3.12.17
② 5FKSA26446	レ	レ	98	86	12	レ ■OK・□NG R3.12.14
5FKSA26479	レ	レ	97	85	12	レ ■OK・□NG R3.12.17
5FKSA26517	レ	レ	100	88	12	レ ■OK・□NG R3.12.15
9ITSC99603	レ	レ	98	82	16	レ ■OK・□NG R3.12.24
9ITSC99568	レ	レ	100	85	15	レ ■OK・□NG R3.12.23
③ 9ITSC99527	レ	レ	99	84	15	レ ■OK・□NG R3.12.23
9ITSC99515	レ	レ	99	83	16	レ ■OK・□NG R3.12.24

<ノートPCモデル名>				
① RS1-1・2用	CF31JQH7MDM	② RS1-3・4用	CF3110451CM	③ RS1-3・4用 (薄型)
<ノートPCモデル名>				

<ノートPCモデル名>					
① RS1-1・2用	CF31JQH7MDM	② RS1-3・4用	CF3110451CM	③ RS1-3・4用 (薄型)	CF33ABHAQVJ
S/N	外観確認	充電確認	バッテリー残量[%]	負荷テスト	データ出力
1GTS03051	レ	レ	98	84	14
1GTS04945	レ	レ	99	84	15
1GTS04985	レ	レ	100	85	15
① 1GTS03731	レ	レ	100	87	13
1GTS05107	レ	レ	98	83	15
1GTS05159	レ	レ	100	87	13
5FKSA26308	レ	レ	100	88	12
5FKSA26360	レ	レ	99	86	13
5FKSA26431	レ	レ	99	88	11
② 5FKSA26446	レ	レ	98	86	12
5FKSA26479	レ	レ	97	85	12
5FKSA26517	レ	レ	100	88	12
9ITSC99603	レ	レ	98	82	16
9ITSC99568	レ	レ	100	85	15
③ 9ITSC99527	レ	レ	99	84	15
9ITSC99515	レ	レ	99	83	16

1.外観確認 :本体及びケーブルに使用上有害となる損傷がなければ"レ"を記入する。

2.接続確認 :ACアダプタを接続した状態でPCを起動し、RadAssistを起動してRS1システムと接続できれば接続状態に"レ"を記入する。

3.充電確認 :バッテリー残量を記入する。バッテリー残量が95%未満の場合は、充電後、再点検を行う。

4.負荷テスト :ACアダプタを外して1時間の測定稼働を行い、負荷テスト後のバッテリー残量及び消費量を記入する。

判定基準…消費量が“20%”未満であること。

基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

5.データ出力 :負荷テスト時の測定データがPCに出力されなければ"レ"を記入する。

上記1～5の点検結果に異常がなければ、判定“OK”にチェックする。
判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

航空機モニタリングシステム ノートPC保守点検記録 2022年 2月

航空機モニタリングシステム ノートPC保守点検記録 2022年3月

点検者 萩野谷 仁 松永 柏樹 坏 雄一郎 菊池 陽

＜ノートPCモデル名＞

① RSI-1・2 用	CF31JQH7MDM	② RSI-3・4 用	CF3110451CM	③ RSI-3・4 用 (薄型)	CF33ABHAQVJ
-------------	-------------	-------------	-------------	---------------------	-------------

</PCモデル名>

点検者 秋野谷 仁 松永 祐樹 坏 雄一郎 菊池 陽

① RSI-12 用 Cr31.1GHT7NMD ② RSI-3~4 用 CF3110451CM ③ RSI-3~4 用 CF33ABHAQVJ
<ノードPCモジュル名>

		S/N	外観 確認	接続 確認	充電確認 バックドア 残量[%]	負荷テスト バッテリー 残量[%]	データ 出力	判定	点検日	備考
①	1GTS0A03051	レ	レ	99	85	14	レ	■OK・□NG	R4.3.1	
	1GTS0A04945	レ	レ	99	85	14	レ	■OK・□NG	R4.3.1	
	1GTS0A04985	レ	レ	100	85	15	レ	■OK・□NG	R4.3.2	
	1GTS0A05731	レ	レ	99	84	15	レ	■OK・□NG	R4.3.2	
	1GTS0A05107	レ	レ	99	84	15	レ	■OK・□NG	R4.3.3	
	1GTS0A05159	レ	レ	99	83	16	レ	■OK・□NG	R4.3.3	
②	5FKSA22308	レ	レ	99	87	12	レ	■OK・□NG	R4.3.3	
	5FKSA22360	レ	レ	100	88	12	レ	■OK・□NG	R4.3.3	
	5FKSA22431	レ	レ	100	89	11	レ	■OK・□NG	R4.3.4	
	5FKSA22446	レ	レ	100	88	12	レ	■OK・□NG	R4.3.4	
	5FKSA22547	レ	レ	99	87	12	レ	■OK・□NG	R4.3.4	
	5FKSA22557	レ	レ	99	87	12	レ	■OK・□NG	R4.3.4	
③	9TSC99603	レ	レ	100	84	16	レ	■OK・□NG	R4.3.7	
	9TSC99588	レ	レ	100	85	15	レ	■OK・□NG	R4.3.7	
	9TSC99557	レ	レ	99	83	16	レ	■OK・□NG	R4.3.8	
④	9TSC99515	レ	レ	99	83	16	レ	■OK・□NG	R4.3.8	

1.1外観確認：本体及びケーブルに使用上有害となる損傷がなければ“レ”を記入する。

ACアダプタを接続した状態でPCを起動し、RadAssistを起動してRSIシステムと接続できれば接続状態に「し」を記入する。
2.接続確認

バッテリー残量を記入する。バッテリー残量が95%未満の場合は、充電後、再点検を行う。

ACアダプタを外して1時間の測定運動を行い、負荷テスト後のバッテリー残量及び消費電力量を記入する。

判定基準…消費量が“20%”未満であること。

基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

5. データ出力 負荷テスト時の測定データがPCに出力されていれば“レ”を

上記 1-5 の占検結果に異常がなければ、判定室 “OK” にモニタする。

判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

国立研究開発法人日本原子力研究所機器開発部

航空機モニタリングシステム バッテリー保守点検記録 2021年 4月

航空機モニタリングシステム バッテリー保守点検記録 2021年 5月

点検者	萩野谷 仁	松永 祐樹	环 雄一郎	菊池 陽
-----	-------	-------	-------	------

モデル名	TI1000GPU-24
------	--------------

△	S/N	外観 充電 確認	負荷テスト		判定	点検日	備考
			Status	インジケータ			
RSI- 1・2 用	091511-001038	レ	※1	□G・□Y・■R	10 / 10	□OK・■NG	R3.4.6 ※1:負荷テスト前充電状態 G 5/10 モニタリング時は使用禁止
	091511-001039	レ	□G・■Y・□R	5 / 10	■OK・□NG	R3.4.5	
	091511-001040	レ	※2	□G・□Y・■R	8 / 10	□OK・■NG	R3.4.5 ※2:負荷テスト前充電状態 G 3/10 モニタリング時は使用禁止
	091511-001041	レ	※3	□G・□Y・■R	10 / 10	□OK・■NG	R3.4.6 ※3:負荷テスト前充電状態 G 5/10 モニタリング時は使用禁止
	091511-001042	レ	□G・■Y・□R	4 / 10	■OK・□NG	R3.4.5	
	091511-001043	レ	※4	□G・■Y・□R	6 / 10	■OK・□NG	R3.4.2 ※4:負荷テスト前充電状態 G 3/10 モニタリング時は使用禁止
	070815-001001	レ	□G・■Y・□R	6 / 10	■OK・□NG	R3.4.1	
	070815-001002	レ	□G・■Y・□R	6 / 10	■OK・□NG	R3.4.2	
	070815-001003	レ	※5	□G・□Y・■R	10 / 10	□OK・■NG	R3.4.7 ※5:負荷テスト前充電状態 G 5/10 モニタリング時は使用禁止
	070815-001004	レ	□G・■Y・□R	6 / 10	■OK・□NG	R3.4.2	
RSI- 3・4 用	070815-001005	レ	□G・■Y・□R	6 / 10	■OK・□NG	R3.4.1	
	070815-001006	レ	※6	□G・□Y・■R	10 / 10	□OK・■NG	R3.4.7 ※6:負荷テスト前充電状態 G 4/10 モニタリング時は使用禁止

1.外観確認 :本体及びケーブルに使用上有害となる損傷がなければ“レ”を記入する。

2.充電確認 :充電後(Status が “G”、インジケータが “2/10”以下)であれば、“レ”を記入する。

:それ以外の場合は、充電後、再点検を行う。

:再充電後、インジケータが “3/10”以上であれば充電確認欄に “※”、備考欄に負荷テスト前の状態を記入する。

3.負荷テスト :各バッテリーでRSIシステムを2 h 連続稼働し、Status 及びインジケータの状態を記入する。

判定基準① … Status が “G” 又は “Y” であること。

判定基準② … インジケータが “6/10”以内であること。

全ての点検結果に異常がなければ、判定 “OK” にチェックする。

判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

1.外観確認 :本体及びケーブルに使用上有害となる損傷がなければ“レ”を記入する。

2.充電確認 :充電後(Status が “G”、インジケータが “2/10”以下)であれば、“レ”を記入する。

:それ以外の場合は、充電後、再点検を行う。

:再充電後、インジケータが “3/10”以上であれば充電確認欄に “※”、備考欄に負荷テスト前の状態を記入する。

3.負荷テスト :各バッテリーでRSIシステムを2 h 連続稼働し、Status 及びインジケータの状態を記入する。

判定基準① … Status が “G” 又は “Y” であること。

判定基準② … インジケータが “6/10”以内であること。

全ての点検結果に異常がなければ、判定 “OK” にチェックする。

判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

点検者	萩野谷 仁	松永 祐樹	环 雄一郎	菊池 陽
-----	-------	-------	-------	------

モデル名	TI1000GPU-24
------	--------------

△	S/N	外観 充電 確認	負荷テスト		判定	点検日	備考
			Status	インジケータ			
RSI- 1・2 用	091511-001038	レ	※1	□G・□Y・■R	10 / 10	□OK・■NG	R3.5.11 ※1:負荷テスト前充電状態 G 5/10 モニタリング時は使用禁止
	091511-001039	レ	□G・■Y・□R	5 / 10	■OK・□NG	R3.5.11	
	091511-001040	レ	□G・□Y・■R	8 / 10	□OK・■NG	R3.5.13 ※2:負荷テスト前充電状態 G 3/10 モニタリング時は使用禁止	
	091511-001041	レ	※3	□G・□Y・■R	10 / 10	□OK・■NG	R3.5.13 ※3:負荷テスト前充電状態 G 5/10 モニタリング時は使用禁止
	091511-001042	レ	□G・■Y・□R	4 / 10	■OK・□NG	R3.5.13 ※4:負荷テスト前充電状態 G 3/10 モニタリング時は使用禁止	
	091511-001043	レ	※4	□G・■Y・□R	6 / 10	■OK・□NG	R3.5.14 ※4:負荷テスト前充電状態 G 3/10 モニタリング時は使用禁止
	070815-001001	レ	□G・■Y・□R	6 / 10	■OK・□NG	R3.5.14	
	070815-001002	レ	□G・■Y・□R	6 / 10	■OK・□NG	R3.5.18 ※5:負荷テスト前充電状態 G 5/10 モニタリング時は使用禁止	
	070815-001003	レ	※5	□G・□Y・■R	10 / 10	□OK・■NG	R3.5.18 ※5:負荷テスト前充電状態 G 5/10 モニタリング時は使用禁止
	070815-001004	レ	□G・■Y・□R	6 / 10	■OK・□NG	R3.5.20 ※6:負荷テスト前充電状態 G 4/10 モニタリング時は使用禁止	
RSI- 3・4 用	070815-001005	レ	□G・■Y・□R	6 / 10	■OK・□NG	R3.5.20	
	070815-001006	レ	※6	□G・□Y・■R	10 / 10	□OK・■NG	R3.5.19 ※6:負荷テスト前充電状態 G 4/10 モニタリング時は使用禁止

航空機モニタリングシステム バッテリー保守点検記録 2021年 6月

航空機モニタリングシステム バッテリー保守点検記録 2021年 7月

航空機モニタリングシステム バッテリー保守点検記録

点検者	萩野谷 仁	松永 祐樹	坏 雄一郎	菊池 陽
-----	-------	-------	-------	------

モデル名	TI1000GPU-24
------	--------------

点検者	松永 祐樹	坏 雄一郎	菊池 陽
-----	-------	-------	------

△	S/N	外観 充電 確認	負荷テスト		判定	点検日	備考
			Status	インジケータ			
	091511-001038	レ	※1	□G・□Y・■R	10 / 10	□OK・■NG	R3.6.3 ※1:負荷テスト前充電状態 G 5/10 モニタリング時は使用禁止
	091511-001039	レ	レ	□G・■Y・□R	6 / 10	■OK・□NG	R3.6.3
RSI- 1・2 用	091511-001040	レ	※2	□G・□Y・■R	10 / 10	□OK・■NG	R3.6.15 ※2:負荷テスト前充電状態 G 3/10 モニタリング時は使用禁止
	091511-001041	レ	※3	□G・□Y・■R	10 / 10	□OK・■NG	R3.6.15 ※3:負荷テスト前充電状態 G 5/10 モニタリング時は使用禁止
	091511-001042	レ	レ	□G・■Y・□R	6 / 10	■OK・□NG	R3.6.10
	091511-001043	レ	※4	□G・□Y・■R	10 / 10	□OK・■NG	R3.6.10 ※4:負荷テスト前充電状態 G 3/10 モニタリング時は使用禁止
	070815-001001	レ	レ	□G・■Y・□R	6 / 10	■OK・□NG	R3.6.10
	070815-001002	レ	レ	□G・■Y・□R	6 / 10	■OK・□NG	R3.6.11
RSI- 3・4 用	070815-001003	レ	※5	□G・□Y・■R	10 / 10	□OK・■NG	R3.6.11 ※5:負荷テスト前充電状態 G 5/10 モニタリング時は使用禁止
	070815-001004	レ	レ	□G・■Y・□R	6 / 10	■OK・□NG	R3.6.9
	070815-001005	レ	レ	□G・■Y・□R	6 / 10	■OK・□NG	R3.6.9
	070815-001006	レ	※6	□G・□Y・■R	10 / 10	□OK・■NG	R3.6.9 ※6:負荷テスト前充電状態 G 4/10 モニタリング時は使用禁止

1.外観確認 :本体及びケーブルに使用上有害となる損傷がなければ“レ”を記入する。

2.充電確認 :充電後(Status が “G”、インジケータが “2/10”以下)であれば、“レ”を記入する。

:それ以外の場合は、充電後、再点検を行う。

:再充電後、インジケータが “3/10”以上であれば充電確認欄に “※”、備考欄に負荷テスト前の状態を記入する。

3.負荷テスト :各バッテリーでRSIシステムを2 h 連続稼働し、Status 及びインジケータの状態を記入する。

判定基準① … Status が “G” 又は “Y” であること。

判定基準② … インジケータが “6/10”以内であること。

全ての点検結果に異常がなければ、判定 “OK” にチェックする。

判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

1.外観確認 :本体及びケーブルに使用上有害となる損傷がなければ“レ”を記入する。

2.充電確認 :充電後(Status が “G”、インジケータが “2/10”以下)であれば、“レ”を記入する。

:それ以外の場合は、充電後、再点検を行う。

:再充電後、インジケータが “3/10”以上であれば充電確認欄に “※”、備考欄に負荷テスト前の状態を記入する。

3.負荷テスト :各バッテリーでRSIシステムを2 h 連続稼働し、Status 及びインジケータの状態を記入する。

判定基準① … Status が “G” 又は “Y” であること。

判定基準② … インジケータが “6/10”以内であること。

全ての点検結果に異常がなければ、判定 “OK” にチェックする。

判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

航空機モニタリングシステム バッテリー保守点検記録 2021年 8月

航空機モニタリングシステム バッテリー保守点検記録 2021年 9月

点検者	萩野谷 仁	松永 祐樹	坏 雄一郎	菊池 陽
-----	-------	-------	-------	------

モデル名	TI1000GPU-24
------	--------------

△	S/N	外観 確認	充電 確認	負荷テスト		点検日	備考
				Status	インジケータ		
RSI- 1・2 用	091511-001038	レ	※1	□G・□Y・■R	10 / 10	□OK・■NG	R3.8.18 ※1:負荷テスト前充電状態 G 5/10 モニタリング時は使用禁止
	091511-001039	レ	レ	□G・■Y・□R	6 / 10	■OK・□NG	R3.8.23
	091511-001040	レ	※2	□G・□Y・■R	10 / 10	□OK・■NG	R3.8.18 ※2:負荷テスト前充電状態 G 3/10 モニタリング時は使用禁止
	091511-001041	レ	※3	□G・□Y・■R	10 / 10	□OK・■NG	R3.8.18 ※3:負荷テスト前充電状態 G 5/10 モニタリング時は使用禁止
	091511-001042	レ	レ	□G・■Y・□R	6 / 10	■OK・□NG	R3.8.23
	091511-001043	レ	※4	□G・□Y・■R	10 / 10	□OK・■NG	R3.8.19 ※4:負荷テスト前充電状態 G 3/10 モニタリング時は使用禁止
RSI- 3・4 用	070815-001001	レ	レ	□G・■Y・□R	6 / 10	■OK・□NG	R3.8.17
	070815-001002	レ	レ	□G・■Y・□R	6 / 10	■OK・□NG	R3.8.17
	070815-001003	レ	※5	□G・□Y・■R	10 / 10	□OK・■NG	R3.8.23 ※5:負荷テスト前充電状態 G 5/10 モニタリング時は使用禁止
	070815-001004	レ	レ	□G・■Y・□R	6 / 10	■OK・□NG	R3.8.19
	070815-001005	レ	レ	□G・■Y・□R	6 / 10	■OK・□NG	R3.8.19
	070815-001006	レ	※6	□G・□Y・■R	10 / 10	□OK・■NG	R3.8.23 ※6:負荷テスト前充電状態 G 4/10 モニタリング時は使用禁止

1.外観確認 :本体及びケーブルに使用上有害となる損傷がなければ“レ”を記入する。

2.充電確認 :充電後(Status が “G”、インジケータが “2/10”以下)であれば、“レ”を記入する。

:それ以外の場合は、充電後、再点検を行う。

:再充電後、インジケータが “3/10”以上であれば充電確認欄に “※”、備考欄に負荷テスト前の状態を記入する。

3.負荷テスト :各バッテリーでRSIシステムを2 h 連続稼働し、Status 及びインジケータの状態を記入する。

判定基準① … Status が “G” 又は “Y” であること。

判定基準② … インジケータが “6/10”以内であること。

全ての点検結果に異常がなければ、判定 “OK” にチェックする。

判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

1.外観確認 :本体及びケーブルに使用上有害となる損傷がなければ“レ”を記入する。

2.充電確認 :充電後(Status が “G”、インジケータが “2/10”以下)であれば、“レ”を記入する。

:それ以外の場合は、充電後、再点検を行う。

:再充電後、インジケータが “3/10”以上であれば充電確認欄に “※”、備考欄に負荷テスト前の状態を記入する。

3.負荷テスト :各バッテリーでRSIシステムを2 h 連続稼働し、Status 及びインジケータの状態を記入する。

判定基準① … Status が “G” 又は “Y” であること。

判定基準② … インジケータが “6/10”以内であること。

全ての点検結果に異常がなければ、判定 “OK” にチェックする。

判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

1.外観確認 :本体及びケーブルに使用上有害となる損傷がなければ“レ”を記入する。

2.充電確認 :充電後(Status が “G”、インジケータが “2/10”以下)であれば、“レ”を記入する。

:それ以外の場合は、充電後、再点検を行う。

:再充電後、インジケータが “3/10”以上であれば充電確認欄に “※”、備考欄に負荷テスト前の状態を記入する。

3.負荷テスト :各バッテリーでRSIシステムを2 h 連続稼働し、Status 及びインジケータの状態を記入する。

判定基準① … Status が “G” 又は “Y” であること。

判定基準② … インジケータが “6/10”以内であること。

全ての点検結果に異常がなければ、判定 “OK” にチェックする。

判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

1.外観確認 :本体及びケーブルに使用上有害となる損傷がなければ“レ”を記入する。

2.充電確認 :充電後(Status が “G”、インジケータが “2/10”以下)であれば、“レ”を記入する。

:それ以外の場合は、充電後、再点検を行う。

:再充電後、インジケータが “3/10”以上であれば充電確認欄に “※”、備考欄に負荷テスト前の状態を記入する。

3.負荷テスト :各バッテリーでRSIシステムを2 h 連続稼働し、Status 及びインジケータの状態を記入する。

判定基準① … Status が “G” 又は “Y” であること。

判定基準② … インジケータが “6/10”以内であること。

全ての点検結果に異常がなければ、判定 “OK” にチェックする。

判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

航空機モニタリングシステム バッテリー保守点検記録 2021年10月

航空機モニタリングシステム バッテリー保守点検記録 2021年11月

点検者	萩野谷 仁	松永 祐樹	坏 雄一郎	菊池 陽
-----	-------	-------	-------	------

モデル名	TI1000GPU-24
------	--------------

△	S/N	外観 確認	充電 確認	負荷テスト		判定	点検日	備考
				Status	インジケータ			
RSI-1・2用	091511-001038		□ G • □ Y • □ R	/ 10	□ OK • □ NG	修理中のため、点検対象外 福島80km圏内内外モニタリング 使用中のため、点検対象外		
	091511-001039		□ G • □ Y • □ R	/ 10	□ OK • □ NG			
	091511-001040		□ G • □ Y • □ R	/ 10	□ OK • □ NG			
	091511-001041		□ G • □ Y • □ R	/ 10	□ OK • □ NG			
	091511-001042		□ G • □ Y • □ R	/ 10	□ OK • □ NG			
	091511-001043		□ G • □ Y • □ R	/ 10	□ OK • □ NG			
	070815-001001	レ	□ G • ■ Y • □ R	5 / 10	■ OK • □ NG			
	070815-001002	レ	□ G • ■ Y • □ R	6 / 10	■ OK • □ NG			
RSI-3・4用	070815-001003	※1	□ G • □ Y • ■ R	10 / 10	□ OK • ■ NG	※1:負荷テスト前半運転状態 G 5/10 モニタリング時は使用禁止	070815-001003	※1:負荷テスト前半運転状態 G 5/10 モニタリング時は使用禁止
	070815-001004		□ G • □ Y • □ R	/ 10	□ OK • □ NG	福島80km圏内内外モニタリング 使用中のため、点検対象外	070815-001004	福島80km圏内内外モニタリング 使用中のため、点検対象外
	070815-001005		□ G • □ Y • □ R	/ 10	□ OK • □ NG	福島80km圏内内外モニタリング 使用中のため、点検対象外	070815-001005	福島80km圏内内外モニタリング 使用中のため、点検対象外
	070815-001006	レ	※2 □ G • □ Y • ■ R	10 / 10	□ OK • ■ NG	R3.10.28	※2:負荷テスト前半運転状態 G 4/10 モニタリング時は使用禁止	070815-001006

1.外観確認：本体及びケーブルに使用上有害となる損傷がなければ“レ”を記入する。

2.充電確認：充電後(Status が “G”、インジケータが “2/10”以下)であれば、“レ”を記入する。

:それ以外の場合は、充電後、再点検を行う。

:再充電後、インジケータが “3/10”以上であれば充電確認欄に “※”、備考欄に充電確認欄に “※”、備考欄に負荷テスト前の状態を記入する。

3.負荷テスト：各バッテリーでRSIシステムを2 h 連続稼働し、Status 及びインジケータの状態を記入する。

判定基準① … Status が “G” 又は “Y” であること。

判定基準② … インジケータが “6/10”以内であること。

全ての点検結果に異常がなければ、判定 “OK” にチェックする。

判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

1.外観確認：本体及びケーブルに使用上有害となる損傷がなければ“レ”を記入する。

2.充電確認：充電後(Status が “G”、インジケータが “2/10”以下)であれば、“レ”を記入する。

:それ以外の場合は、充電後、再点検を行う。

:再充電後、インジケータが “3/10”以上であれば充電確認欄に “※”、備考欄に負荷テスト前の状態を記入する。

3.負荷テスト：各バッテリーでRSIシステムを2 h 連続稼働し、Status 及びインジケータの状態を記入する。

判定基準① … Status が “G” 又は “Y” であること。

判定基準② … インジケータが “6/10”以内であること。

全ての点検結果に異常がなければ、その旨を備考欄に記入する。

判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

1.外観確認：本体及びケーブルに使用上有害となる損傷がなければ“レ”を記入する。

2.充電確認：充電後(Status が “G”、インジケータが “2/10”以下)であれば、“レ”を記入する。

:それ以外の場合は、充電後、再点検を行う。

:再充電後、インジケータが “3/10”以上であれば充電確認欄に “※”、備考欄に負荷テスト前の状態を記入する。

3.負荷テスト：各バッテリーでRSIシステムを2 h 連続稼働し、Status 及びインジケータの状態を記入する。

判定基準① … Status が “G” 又は “Y” であること。

判定基準② … インジケータが “6/10”以内であること。

全ての点検結果に異常がなければ、判定 “OK” にチェックする。

判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

1.外観確認：本体及びケーブルに使用上有害となる損傷がなければ“レ”を記入する。

2.充電確認：充電後(Status が “G”、インジケータが “2/10”以下)であれば、“レ”を記入する。

:それ以外の場合は、充電後、再点検を行う。

:再充電後、インジケータが “3/10”以上であれば充電確認欄に “※”、備考欄に負荷テスト前の状態を記入する。

3.負荷テスト：各バッテリーでRSIシステムを2 h 連続稼働し、Status 及びインジケータの状態を記入する。

判定基準① … Status が “G” 又は “Y” であること。

判定基準② … インジケータが “6/10”以内であること。

全ての点検結果に異常がなければ、判定 “OK” にチェックする。

判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

航空機モニタリングシステム バッテリー保守点検記録 2021年12月

航空機モニタリングシステム バッテリー保守点検記録 2022年1月

点検者	萩野谷 仁	松永 祐樹	坏 雄一郎	菊池 陽
-----	-------	-------	-------	------

モデル名	TI1000GPU-24
------	--------------

点検者	萩野谷 仁	松永 祐樹	坏 雄一郎	菊池 陽
-----	-------	-------	-------	------

モデル名	TI1000GPU-24
------	--------------

△	S/N	外観 確認	充電 確認	負荷テスト		判定	点検日	備考
				Status	インジケータ			
RSI-1*2 用	091511-001038	レ	□ G • ■ Y • □ R	4 / 10	■ OK • □ NG	R3.12.16	修理後、初回点検	
	091511-001039	レ	□ G • ■ Y • □ R	7 / 10	□ OK • ■ NG	R3.12.9	低温環境下による容量低下または経年劣化	
	091511-001040	レ	□ G • ■ Y • □ R	4 / 10	■ OK • □ NG	R3.12.16	修理後、初回点検	
	091511-001041	レ	□ G • ■ Y • □ R	4 / 10	■ OK • □ NG	R3.12.15	修理後、初回点検	
	091511-001042	レ	□ G • ■ Y • □ R	6 / 10	■ OK • □ NG	R3.12.9		
	091511-001043	レ	□ G • ■ Y • □ R	4 / 10	■ OK • □ NG	R3.12.15	修理後、初回点検	
	070815-001001	レ	□ G • ■ Y • □ R	7 / 10	□ OK • ■ NG	R3.12.13	低温環境下による容量低下または経年劣化	
	070815-001002	レ	□ G • ■ Y • □ R	6 / 10	■ OK • □ NG	R3.12.20		
	070815-001003	レ	※1 □ G • □ Y • ■ R	10 / 10	□ OK • ■ NG	R3.12.21	※1:負荷テスト前半運転状態 G 5/10 モニタリング時は使用禁止	
	070815-001004	レ	□ G • ■ Y • □ R	6 / 10	■ OK • □ NG	R3.12.14		
RSI-3*4 用	070815-001005	レ	□ G • ■ Y • □ R	6 / 10	■ OK • □ NG	R3.12.14		
	070815-001006	レ	※2 □ G • □ Y • ■ R	10 / 10	□ OK • ■ NG	R3.12.21	※2:負荷テスト前半運転状態 G 4/10 モニタリング時は使用禁止	

1.外観確認：本体及びケーブルに使用上有害となる損傷がなければ“レ”を記入する。

2.充電確認：充電後(Status が “G” 、インジケータが “2/10” 以下)であれば、“レ”を記入する。

：それ以外の場合は、充電後、再点検を行う。

：再充電後、インジケータが “3/10” 以上であれば充電確認欄に “※” 、備考欄に負荷テスト前の状態を記入する。

3.負荷テスト：各バッテリーでRSIシステムを2 h 連続稼働し、Status 及びインジケータの状態を記入する。

判定基準① … Status が “G” 又は “Y” であること。

判定基準② … インジケータが “6/10” 以内であること。

全ての点検結果に異常がなければ、判定 “OK” にチェックする。

判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

1.外観確認：本体及びケーブルに使用上有害となる損傷がなければ“レ”を記入する。

2.充電確認：充電後(Status が “G” 、インジケータが “2/10” 以下)であれば、“レ”を記入する。

：それ以外の場合は、充電後、再点検を行う。

：再充電後、インジケータが “3/10” 以上であれば充電確認欄に “※” 、備考欄に負荷テスト前の状態を記入する。

3.負荷テスト：各バッテリーでRSIシステムを2 h 連続稼働し、Status 及びインジケータの状態を記入する。

判定基準① … Status が “G” 又は “Y” であること。

判定基準② … インジケータが “6/10” 以内であること。

全ての点検結果に異常がなければ、判定 “OK” にチェックする。

判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

1.外観確認：本体及びケーブルに使用上有害となる損傷がなければ“レ”を記入する。

2.充電確認：充電後(Status が “G” 、インジケータが “2/10” 以下)であれば、“レ”を記入する。

：それ以外の場合は、充電後、再点検を行う。

：再充電後、インジケータが “3/10” 以上であれば充電確認欄に “※” 、備考欄に負荷テスト前の状態を記入する。

3.負荷テスト：各バッテリーでRSIシステムを2 h 連続稼働し、Status 及びインジケータの状態を記入する。

判定基準① … Status が “G” 又は “Y” であること。

判定基準② … インジケータが “6/10” 以内であること。

全ての点検結果に異常がなければ、判定 “OK” にチェックする。

判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

航空機モニタリングシステム バッテリー保守点検記録 2022年 2月

航空機モニタリングシステム バッテリー保守点検記録 2022年 3月

点検者	萩野谷 仁	松永 祐樹	环 雄一郎	菊池 陽
-----	-------	-------	-------	------

モデル名	TI1000GPU-24
------	--------------

点検者	萩野谷 仁	松永 祐樹	环 雄一郎	菊池 陽
-----	-------	-------	-------	------

モデル名	TI1000GPU-24
------	--------------

△	S/N	外観 確認	充電 確認	負荷テスト		判定	点検日	備考
				Status	インジケータ			
	091511-001038	レ	□ G • ■ Y • □ R	4 / 10	■ OK • □ NG	R4.2.2		
	091511-001039	レ	□ G • ■ Y • □ R	7 / 10	□ OK • ■ NG	R4.2.3	低温環境下による容量低下または経年劣化	
RSI-1・2用	091511-001040	レ	□ G • ■ Y • □ R	4 / 10	■ OK • □ NG	R4.2.4		
	091511-001041	レ	□ G • ■ Y • □ R	4 / 10	■ OK • □ NG	R4.2.8	低温環境下による容量低下または経年劣化	
	091511-001042	レ	□ G • ■ Y • □ R	7 / 10	□ OK • ■ NG	R4.2.8		
	091511-001043	レ	□ G • ■ Y • □ R	4 / 10	■ OK • □ NG	R4.2.9	低温環境下による容量低下または経年劣化	
	070815-001001	レ	□ G • ■ Y • □ R	7 / 10	□ OK • ■ NG	R4.2.15	低温環境下による容量低下または経年劣化	
	070815-001002	レ	□ G • ■ Y • □ R	6 / 10	■ OK • □ NG	R4.2.15		
RSI-3・4用	070815-001003	レ	※1 □ G • □ Y • ■ R	10 / 10	□ OK • ■ NG	R4.2.17	※1:負荷テスト前半運転状態 G 5/10 モニタリング時は使用禁止	
	070815-001004	レ	□ G • ■ Y • □ R	6 / 10	■ OK • □ NG	R4.2.16		
	070815-001005	レ	□ G • ■ Y • □ R	6 / 10	■ OK • □ NG	R4.2.16		
	070815-001006	レ	※2 □ G • □ Y • ■ R	10 / 10	□ OK • ■ NG	R4.2.17	※2:負荷テスト前半運転状態 G 4/10 モニタリング時は使用禁止	

1.外観確認 :本体及びケーブルに使用上有害となる損傷がなければ“レ”を記入する。

2.充電確認 :充電後(Status が “G”、インジケータが “2/10”以下)であれば、“レ”を記入する。

:それ以外の場合は、充電後、再点検を行う。

:再充電後、インジケータが “3/10”以上であれば充電確認欄に “※”、備考欄に負荷テスト前の状態を記入する。

3.負荷テスト :各バッテリーでRSIシステムを2 h 連続稼働し、Status 及びインジケータの状態を記入する。

判定基準① … Status が “G” 又は “Y” であること。

判定基準② … インジケータが “6/10”以内であること。

全ての点検結果に異常がなければ、判定 “OK” にチェックする。

判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

1.外観確認 :本体及びケーブルに使用上有害となる損傷がなければ“レ”を記入する。

2.充電確認 :充電後(Status が “G”、インジケータが “2/10”以下)であれば、“レ”を記入する。

:それ以外の場合は、充電後、再点検を行う。

:再充電後、インジケータが “3/10”以上であれば充電確認欄に “※”、備考欄に負荷テスト前の状態を記入する。

3.負荷テスト :各バッテリーでRSIシステムを2 h 連続稼働し、Status 及びインジケータの状態を記入する。

判定基準① … Status が “G” 又は “G”。

判定基準② … インジケータが “6/10”以内であること。

全ての点検結果に異常がなければ、判定 “OK” にチェックする。

判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

1.外観確認 :本体及びケーブルに使用上有害となる損傷がなければ“レ”を記入する。

2.充電確認 :充電後(Status が “G”、インジケータが “2/10”以下)であれば、“レ”を記入する。

:それ以外の場合は、充電後、再点検を行う。

:再充電後、インジケータが “3/10”以上であれば充電確認欄に “※”、備考欄に負荷テスト前の状態を記入する。

3.負荷テスト :各バッテリーでRSIシステムを2 h 連続稼働し、Status 及びインジケータの状態を記入する。

判定基準① … Status が “G” 又は “Y” であること。

判定基準② … インジケータが “6/10”以内であること。

全ての点検結果に異常がなければ、判定 “OK” にチェックする。

判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

航空機モニタリングシステム保守点検記録

2021年 8月

航空機モニタリングシステム保守点検記録

2021年 9月

管理名		RSI-1	
実施日時等	8月 2日 14時	23°C	69%
点検者	萩野谷仁 松永祐樹 蛭雄一郎		

検出器ステータス		RSI-1	
管理者	実施日時等	9月 日 時	℃ %

< 検出器ステータス >									
ユニット		Det No.	S/N	外観確認	High Vol. [V]	Temp. [°C]	Status	使用線源情報	
DPU1	Det1	02806	■OK • DNG	631	■ALL OK • DNG	32	■OK • DNG	Det1	02806
	Det2	02807	■OK • DNG	652	■ALL OK • DNG	33	■OK • DNG	Det2	02807
	Det3	02808	■OK • DNG	593	■ALL OK • DNG	32	■OK • DNG	Det3	02808
DPU2	Det4	03029	■OK • DNG	624	■ALL OK • DNG	32	■OK • DNG	Det4	03029
	Det5	03031	■OK • DNG	626	■ALL OK • DNG	32	■OK • DNG	Det5	03031
	Det6	03032	■OK • DNG	630	■ALL OK • DNG	31	■OK • DNG	Det6	03032

< System Test >									
ユニット内配置		Det No.	Count	LiveTime [s]	計数率 [cps]	Gain	前回	今回	Resolution
①	Det1	50035	217	214	234	0.8336	0.8891	7.1	■OK • DNG
②	Det2	50104	111	111	453	0.8555	0.8515	7.6	■OK • DNG
③	Det3	50159	209	213	240	0.8999	0.8968	7.2	■OK • DNG
①	Det4	50054	215	213	233	0.9107	0.9077	7.3	■OK • DNG
②	Det5	50134	111	110	453	0.9099	0.9075	7.5	■OK • DNG
③	Det6	50109	209	210	240	0.8891	0.8895	7.8	■OK • DNG

< 線源テスト >									
ユニット内配置		Det No.	Type	BG値 [cps]	Gross計数率 [cps]	Net計数率 [cps]	Det Type	BG値 [cps]	Gross計数率 [cps]
①	Det1	Nal	1133	1186	1641	1645	458	6.4	■OK • DNG
②	Det2	Nal	1130	1133	2059	929	933	13.0	■OK • DNG
③	Det3	Nal	1267	1265	1726	1733	459	6.6	■OK • DNG
①	Det4	Nal	1265	1272	1722	1732	457	6.4	■OK • DNG
②	Det5	Nal	1180	1180	2124	944	942	13.2	■OK • DNG
③	Det6	Nal	1330	1321	1792	1792	470	6.5	■OK • DNG

< 線源テスト >									
ユニット内配置		Det No.	Type	BG値 [cps]	Gross計数率 [cps]	Net計数率 [cps]	Det Type	BG値 [cps]	Gross計数率 [cps]
①	Det1	Nal	1133	1186	1641	1645	458	6.4	■OK • DNG
②	Det2	Nal	1130	1133	2059	929	933	13.0	■OK • DNG
③	Det3	Nal	1267	1265	1726	1733	459	6.6	■OK • DNG
①	Det4	Nal	1265	1272	1722	1732	457	6.4	■OK • DNG
②	Det5	Nal	1180	1180	2124	944	942	13.2	■OK • DNG
③	Det6	Nal	1330	1321	1792	1792	470	6.5	■OK • DNG

備考	

< 検出器ステータス >									
ユニット		Det No.	S/N	外観確認	High Vol. [V]	Temp. [°C]	Status	使用線源情報	
DPU1	Det1	02806	■OK • DNG	631	■ALL OK • DNG	32	■OK • DNG	Det1	02806
	Det2	02807	■OK • DNG	652	■ALL OK • DNG	33	■OK • DNG	Det2	02807
	Det3	02808	■OK • DNG	593	■ALL OK • DNG	32	■OK • DNG	Det3	02808
DPU2	Det4	03029	■OK • DNG	624	■ALL OK • DNG	32	■OK • DNG	Det4	03029
	Det5	03031	■OK • DNG	626	■ALL OK • DNG	32	■OK • DNG	Det5	03031
	Det6	03032	■OK • DNG	630	■ALL OK • DNG	31	■OK • DNG	Det6	03032

< System Test >									
ユニット内配置		Det No.	Count	LiveTime [s]	計数率 [cps]	Gain	前回	今回	Resolution
①	Det1						214	234	7.1
②	Det2						111	452	0.8891
③	Det3						213	236	0.8515
①	Det4						213	235	0.8988
②	Det5						110	459	0.9077
③	Det6						210	239	0.9075

< 線源テスト >									
ユニット内配置		Det No.	Type	BG値 [cps]	Gross計数率 [cps]	Net計数率 [cps]	Det Type	BG値 [cps]	Gross計数率 [cps]
①	Det1	Nal	1133	1186	1641	1645	458	6.4	■OK • DNG
②	Det2	Nal	1130	1133	2059	929	933	13.0	■OK • DNG
③	Det3	Nal	1267	1265	1726	1733	459	6.6	■OK • DNG
①	Det4	Nal	1265	1272	1722	1732	457	6.4	■OK • DNG
②	Det5	Nal	1180	1180	2124	944	942	13.2	■OK • DNG
③	Det6	Nal	1330	1321	1792	1792	470	6.5	■OK • DNG

< 線源テスト >									
ユニット内配置		Det No.	Type	BG値 [cps]	Gross計数率 [cps]	Net計数率 [cps]	Det Type	BG値 [cps]	Gross計数率 [cps]
①	Det1	Nal	1133	1186	1641	1645	458	6.4	■OK • DNG
②	Det2	Nal	1130	1133	2059	929	933	13.0	■OK • DNG
③	Det3	Nal	1267	1265	1726	1733	459	6.6	■OK • DNG
①	Det4	Nal	1265	1272	1722	1732	457	6.4	■OK • DNG
②	Det5	Nal	1180	1180	2124	944	942	13.2	■OK • DNG
③	Det6	Nal	1330	1321	1792	1792	470	6.5	■OK • DNG

< 検出器ステータス >									
ユニット		Det No.	S/N	外観確認	High Vol. [V]	Temp. [°C]	Status	使用線源情報	
DPU1	Det1	02806	■OK • DNG	631	■ALL OK • DNG	32	■OK • DNG	Det1	02806
	Det2	02807	■OK • DNG	652	■ALL OK • DNG	33	■OK • DNG	Det2	02807
	Det3	02808	■OK • DNG	593	■ALL OK • DNG	32	■OK • DNG	Det3	02808
DPU2	Det4	03029	■OK • DNG	624	■ALL OK • DNG	32	■OK • DNG	Det4	03029
	Det5	03031	■OK • DNG	626	■ALL OK • DNG	32	■OK • DNG	Det5	03031
	Det6	03032	■OK • DNG	630	■ALL OK • DNG	31	■OK • DNG	Det6	03032

< System Test >									
ユニット内配置		Det No.	Count	LiveTime [s]	計数率 [cps]	Gain	前回	今回	

航空機モニタリングシステム保守点検記録

2021 年 10 月

航空機モニタリングシステム保守点検記録

2021 年 11 月

管理者	RST-1
実施日時	10月 日 時
点検者	%

管理名	RST-1
実施日時等	11月8日13時23℃45%
点検者	菊池陽

< 検出器ステータス >

< System Test >

ユニーク内 配置	Det No.	Count	Live time [s]	計数率 [cps]		Gain	前回	今回	Resolution	判定
				前回	今回					
①	Det1	214	234	0.8991	7.1	OK • DNG	OK • DNG	OK • DNG	OK • DNG	OK • DNG
	Det2	111	452	0.8515	7.6					
	Det3	213	236	0.8968	7.2					
②	Det4	213	235	0.9077	7.4	OK • DNG	OK • DNG	OK • DNG	OK • DNG	OK • DNG
	Det5	110	459	0.8675	7.5					
	Det6	210	239	0.8895	7.8					
③						OK • DNG	OK • DNG	OK • DNG	OK • DNG	OK • DNG

< 線源テスト >

THE JOURNAL OF CLIMATE

THE JOURNAL OF CLIMATE

THE JOURNAL OF CLIMATE

111

※効率は使用済原の現仕様度にて算出
福島80mm圏内外モニタリンクにて使用中のため、点検対象外

1

*効率は使用機器の現仕力量にて算出

航空機モニタリングシステム保守点検記録

2021 年 12 月

航空機モニタリングシステム保守点検記録

管理名	実施日時等			RSH-1
点検者	12月 野谷 仁	1日 松永祐樹	11時 堺 雄一郎	24℃ 鶴池 隆
				43%

管理名		RSL-1	
実施日時等	1月 6日	11時	21℃ 27%
点検者	萩野谷 仁	松永 祐樹 坏 雄一郎	菊池 陽

＜検出器システム＞

ユニット	Det No.	S/N	外観確認	High Vol [V]	Temo [°C]	Status	使用機器情報
DPU1	Det1	02806	■OK・DING	631	32	■ALL OK・DING	機種 Cs-137
	Det2	02807	■OK・DING	632	33	■ALL OK・DING	線源番号 6317
	Det3	02808	■OK・DING	598	34	■ALL OK・DING	登録量 [Bq] 8450
DPU2	Det1	03029	□OK・DING	624	32	□ALL OK・DING	登録日 2013/10/28
	Det2	03031	■OK・DING	626	33	■ALL OK・DING	現在量 [Bq] 7125
	Det3	03032	■OK・DING	630	33	■ALL OK・DING	減衰修正日 2021/4/1
DPU3	Det1	03033	□OK・DING	628	32	□ALL OK・DING	<DRIP内蔵器> <単体>
	Det2	03034	□OK・DING	629	33	□ALL OK・DING	●
	Det3	03035	□OK・DING	631	33	□ALL OK・DING	④
DPU4	Det1	03036	□OK・DING	631	32	□ALL OK・DING	●
	Det2	03037	□OK・DING	632	33	□ALL OK・DING	①
	Det3	03038	□OK・DING	598	34	□ALL OK・DING	②
DPU5	Det1	03039	□OK・DING	624	32	□ALL OK・DING	③
	Det2	03040	□OK・DING	626	33	□ALL OK・DING	●
	Det3	03041	□OK・DING	630	33	□ALL OK・DING	●
DPU6	Det1	03042	□OK・DING	628	32	□ALL OK・DING	●
	Det2	03043	□OK・DING	629	33	□ALL OK・DING	●
	Det3	03044	□OK・DING	631	33	□ALL OK・DING	●

< System Test >

卷之二

1

出算工事に強度の現状を測定する

日本原子力研究開発機構
立川研究開発センター

1

新立研究開拓社人 日木原子九研究室

1000

2022年1月

航空機モニタリングシステム保守点検記録

< System Test >

一、納説一

卷之三

※効率性と車両運転の相関度に関する調査

国立研究開発法人日本原子力研究所機構

航空機モニタリングシステム保守点検記録 2021年 6月

航空機モニタリングシステム保点検記録

2021年 7月

管理名	実施日時等	RSI-2
点検者	萩野谷 仁 松永 祐樹	10時 25℃
	蛭塚一郎	51 %

管理名	実施日時等	RSI-2
点検者	7月2日 松木祐樹	菊池陽 坏雄一郎
		15時 25℃

<検出器ステータス>

＜検出器ステータス

使用機器情報							
ユニット	Det No.	S/N	外観状況	High Vol. [V]	Temp. [°C]	Status	
DPU1	Det1	Q2536	■OK・□NG	563	32	■ALL OK・□NG	Cs-137
	Det2	Q2539	■OK・□NG	689	32	■ALL OK・□NG	線源番号 6317
	Det3	Q2589	□OK・□NG	625	32	■ALL OK・□NG	登録日 2013/10/28
DPU2	Det4	03264	■OK・□NG	588	33	■ALL OK・□NG	現在量[Bo] 7125
	Det5	03288	■OK・□NG	588	32	■ALL OK・□NG	減衰補正日 2021/4/1
	Det6	03298	■OK・□NG	569	33	■ALL OK・□NG	線源位置 <DPJ位置>
			□OK・□NG			□ALL OK・□NG	<单体>
			□OK・□NG			□ALL OK・□NG	④
			□OK・□NG			□ALL OK・□NG	① ② ③

< System Test >

< System Test >

< 緯源テスト >

ユニット内 配置		Det No.	BG値 [cps]	Gross計数率 [cps]	Net計数率 [cps]	効率 [%]	判定
	Type	前回	今回	前回	今回	前回	今回
(1)	Det1	Nal	1392	1414	1863	1878	6.6
(2)	Det2	Nal	1304	1323	2251	947	13.1
(3)	Det3	Nal	1430	1442	1903	1910	6.6
(1)	Det4	Nal	1437	1441	1913	1915	6.6
(2)	Det5	Nal	1334	1344	2293	2291	947
(3)	Det6	Nal	1491	1492	1971	1959	477

10

※効率は使用線源の現在強度にして算出

※効率よく使用する際の現仕用度に昇田

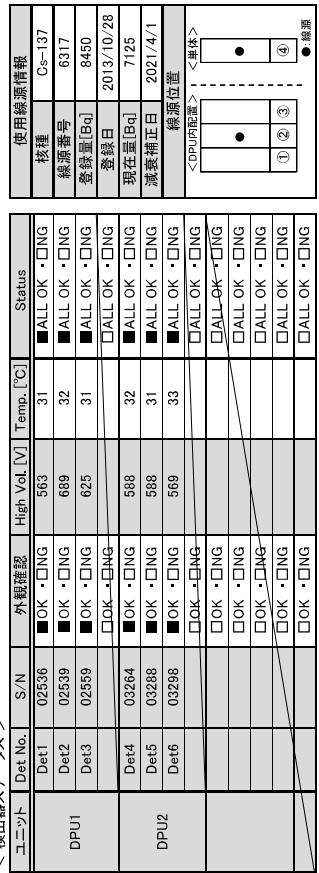
國立研究開發法人 日本原子力研究所

航空機モニタリングシステム保守点検記録 2021年 8月

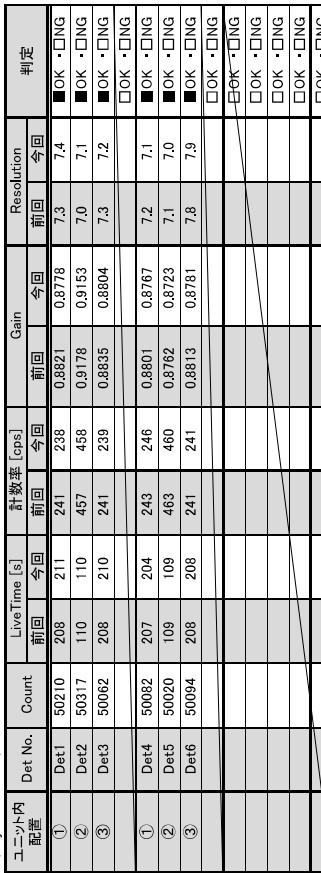
航空機モニタリングシステム保守点検記録 2021年9月

管理名	実施日時等	8月	3日	RSI-2
点検者	松永祐樹	菊池陽	14時	23℃
			坏	雄一郎

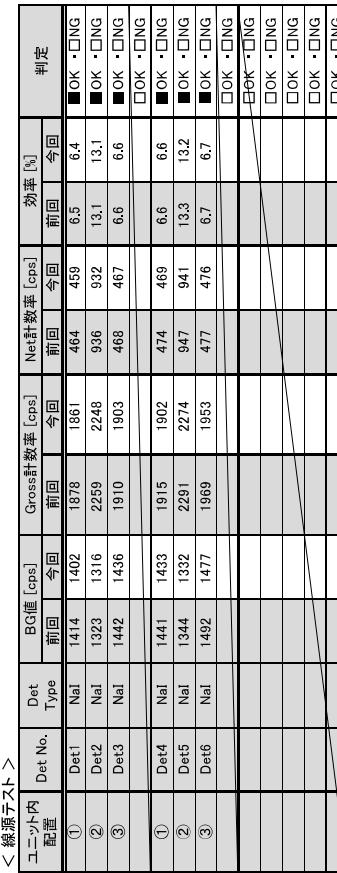
卷之三



< System Test >



111

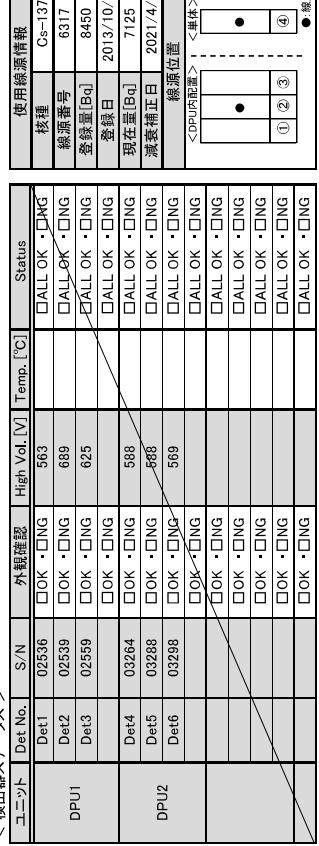


※効率は使用線源の現在強度にて算出

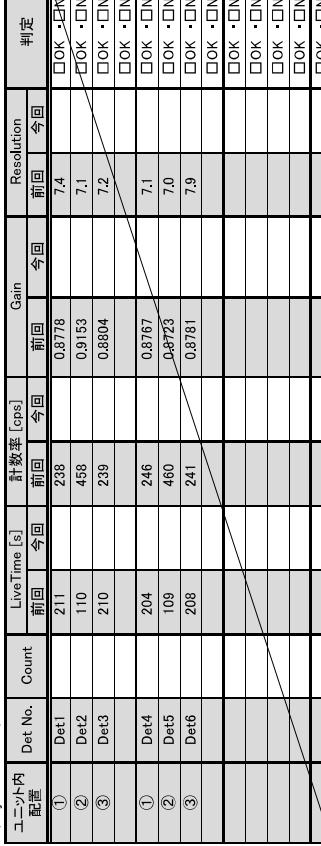
三

管理名	RSI-2		
実施日時等	9月 日 時		
点検者	℃ %		

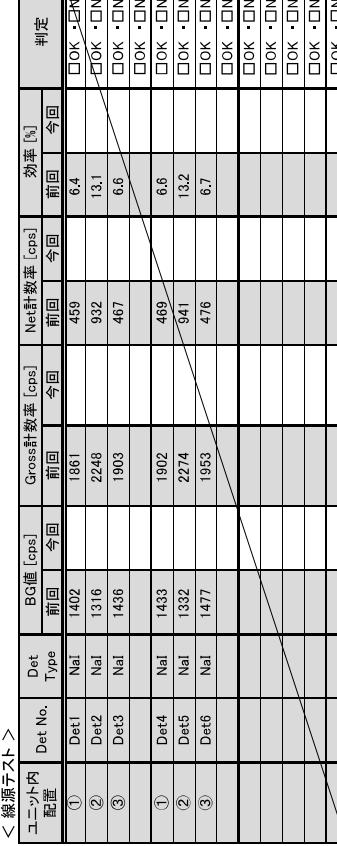
• 67 •



>
est



卷之三



国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構

10.1002/anie.201907002

備考

1

航空機モニタリングシステム保守点検記録

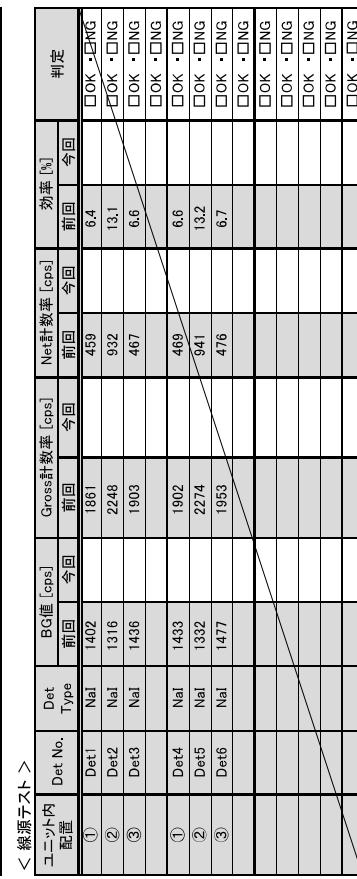
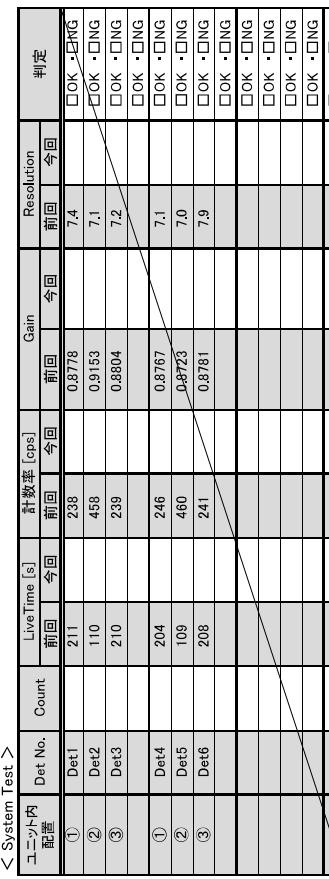
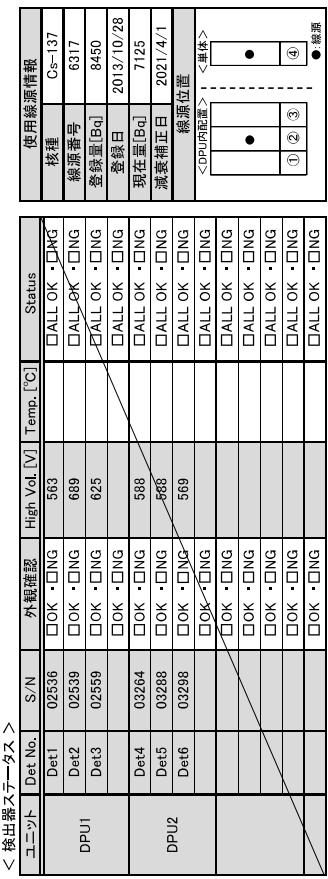
2021年 10月

航空機モニタリングシステム保守点検記録 2021年 11月

管理名			RSI-2		
実施日時等	10月	日 時	Temp. [°C]	%	
点検者					

< 検出器ステータス >					
ユニット	Det No.	S/N	外観確認	High Vol. [V]	Temp. [°C]
DPU1	Det1	02536	□OK • □NG	563	□ALL OK • □NG
	Det2	02539	□OK • □NG	689	□ALL OK • □NG
	Det3	02559	□OK • □NG	625	□ALL OK • □NG
DPU2	Det4	03264	■OK • □NG	568	□ALL OK • □NG
	Det5	03288	■OK • □NG	588	□ALL OK • □NG
	Det6	03298	■OK • □NG	569	□ALL OK • □NG

< 検出器ステータス >					
ユニット	Det No.	S/N	外観確認	High Vol. [V]	Status
DPU1	Det1	02536	■OK • □NG	563	■ALL OK • □NG
DPU1	Det2	02539	■OK • □NG	689	■ALL OK • □NG
DPU1	Det3	02559	■OK • □NG	625	■ALL OK • □NG
DPU2	Det4	03264	■OK • □NG	568	■ALL OK • □NG
DPU2	Det5	03288	■OK • □NG	588	■ALL OK • □NG
DPU2	Det6	03298	■OK • □NG	569	■ALL OK • □NG



備考	福島80km圏内外モニタリングにて使用中のため、点検対象外。
	※効率は使用線源の現在強度にて算出

< 検出器ステータス >					
ユニット	Det No.	S/N	外観確認	High Vol. [V]	Status
DPU1	Det1	02536	■OK • □NG	563	■ALL OK • □NG
	Det2	02539	■OK • □NG	689	■ALL OK • □NG
	Det3	02559	■OK • □NG	625	■ALL OK • □NG
DPU2	Det4	03264	■OK • □NG	568	■ALL OK • □NG
	Det5	03288	■OK • □NG	588	■ALL OK • □NG
	Det6	03298	■OK • □NG	569	■ALL OK • □NG

< 検出器ステータス >					
ユニット	Det No.	S/N	外観確認	High Vol. [V]	Status
DPU1	Det1	02536	■OK • □NG	563	■ALL OK • □NG
	Det2	02539	■OK • □NG	689	■ALL OK • □NG
	Det3	02559	■OK • □NG	625	■ALL OK • □NG
DPU2	Det4	03264	■OK • □NG	568	■ALL OK • □NG
	Det5	03288	■OK • □NG	588	■ALL OK • □NG
	Det6	03298	■OK • □NG	569	■ALL OK • □NG

< 検出器ステータス >					
ユニット内配置	Det No.	Count	LiveTime [s]	計数率 [cps]	Gain
①	Det1	50226	211	238	0.8778
②	Det2	50273	110	111	458
③	Det3	50080	210	208	241
①	Det4	50022	204	207	242
②	Det5	50366	109	110	459
③	Det6	50064	208	210	239

< 検出器ステータス >					
ユニット内配置	Det No.	Type	BG値 [cps]	Gross計数率 [cps]	Net計数率 [cps]
①	Det1	Nal	1402	1424	1861
②	Det2	Nal	1316	1321	932
③	Det3	Nal	1436	1429	1903
①	Det4	Nal	1433	1432	1902
②	Det5	Nal	1332	1339	2274
③	Det6	Nal	1477	1508	1953

< 検出器ステータス >					
ユニット内配置	Det No.	Type	BG値 [cps]	Gross計数率 [cps]	Net計数率 [cps]
①	Det1	Nal	1402	1424	1861
②	Det2	Nal	1316	1321	932
③	Det3	Nal	1436	1429	1903
①	Det4	Nal	1433	1432	1902
②	Det5	Nal	1332	1339	2274
③	Det6	Nal	1477	1508	1953

備考	各検出器の前回はRSI-2実施時のもの
	※効率は使用線源の現在強度にて算出

航空機モニタリングシステム保守点検記録

2021年 12月

航空機モニタリングシステム保守点検記録

2022年 1月

RSI-2					
実施日時等	12月 2日	11時	24°C	40%	
点検者	萩野谷 仁	松永 勝樹	蛭 茂一郎	菊池 阳	

< 検出器ステータス >					
ユニット	Det No.	S/N	外観確認	High Vol. [V]	Status
DPU1	Det1	02536	■OK・□NG	563	■ALL OK・□NG
	Det2	02539	■OK・□NG	689	■ALL OK・□NG
	Det3	02559	■OK・□NG	625	■ALL OK・□NG
DPU2	Det4	03264	■OK・□NG	583	■ALL OK・□NG
	Det5	03288	■OK・□NG	583	■ALL OK・□NG
	Det6	03298	■OK・□NG	569	■ALL OK・□NG
< 検出器ステータス >					

< 検出器ステータス >					
ユニット	Det No.	S/N	外観確認	High Vol. [V]	Status
DPU1	Det1	02536	■OK・□NG	563	■ALL OK・□NG
	Det2	02539	■OK・□NG	689	■ALL OK・□NG
	Det3	02559	■OK・□NG	625	■ALL OK・□NG
DPU2	Det4	03264	■OK・□NG	592	■ALL OK・□NG
	Det5	03288	■OK・□NG	592	■ALL OK・□NG
	Det6	03298	■OK・□NG	575	■ALL OK・□NG
< 線源テスト >					

< 線源テスト >					
ユニット内配置	Det No.	Count	LiveTime [s]	計数率 [cps]	Gain
①	Det1	50176	211	210	7.3
②	Det2	50012	111	110	7.4
③	Det3	50127	208	209	7.4
④	Det4	50063	207	204	7.4
⑤	Det5	50226	110	110	7.4
⑥	Det6	50138	210	208	7.4
< 線源テスト >					

< 線源テスト >					
ユニット内配置	Det No.	Type	BG値 [cps]	Gross計数率 [cps]	Net計数率 [cps]
①	Det1	Nal	1424	1421	1893
②	Det2	Nal	1321	1322	1890
③	Det3	Nal	1429	1428	1904
④	Det4	Nal	1432	1430	1903
⑤	Det5	Nal	1339	1336	2281
⑥	Det6	Nal	1508	1490	1966
< 線源テスト >					

< 線源テスト >					
ユニット内配置	Det No.	Type	BG値 [cps]	Gross計数率 [cps]	Net計数率 [cps]
①	Det1	Nal	1421	1350	1890
②	Det2	Nal	1322	1301	2255
③	Det3	Nal	1428	1421	1904
④	Det4	Nal	1430	1417	1900
⑤	Det5	Nal	1336	1325	2275
⑥	Det6	Nal	1490	1482	1957
< 線源テスト >					

< 線源テスト >					
ユニット内配置	Det No.	Type	BG値 [cps]	Gross計数率 [cps]	Net計数率 [cps]
①	Det1	Nal	1421	1350	1890
②	Det2	Nal	1322	1301	2255
③	Det3	Nal	1428	1421	1904
④	Det4	Nal	1430	1417	1900
⑤	Det5	Nal	1336	1325	2275
⑥	Det6	Nal	1490	1482	1957
< 線源テスト >					

< 線源テスト >					
ユニット内配置	Det No.	Type	BG値 [cps]	Gross計数率 [cps]	Net計数率 [cps]
①	Det1	Nal	1421	1350	1890
②	Det2	Nal	1322	1301	2255
③	Det3	Nal	1428	1421	1904
④	Det4	Nal	1430	1417	1900
⑤	Det5	Nal	1336	1325	2275
⑥	Det6	Nal	1490	1482	1957
< 線源テスト >					

< 線源テスト >					
ユニット内配置	Det No.	Type	BG値 [cps]	Gross計数率 [cps]	Net計数率 [cps]
①	Det1	Nal	1421	1350	1890
②	Det2	Nal	1322	1301	2255
③	Det3	Nal	1428	1421	1904
④	Det4	Nal	1430	1417	1900
⑤	Det5	Nal	1336	1325	2275
⑥	Det6	Nal	1490	1482	1957
< 線源テスト >					

< 線源テスト >					
ユニット内配置	Det No.	Type	BG値 [cps]	Gross計数率 [cps]	Net計数率 [cps]
①	Det1	Nal	1421	1350	1890
②	Det2	Nal	1322	1301	2255
③	Det3	Nal	1428	1421	1904
④	Det4	Nal	1430	1417	1900
⑤	Det5	Nal	1336	1325	2275
⑥	Det6	Nal	1490	1482	1957
< 線源テスト >					

< 線源テスト >					
ユニット内配置	Det No.	Type	BG値 [cps]	Gross計数率 [cps]	Net計数率 [cps]
①	Det1	Nal	1421	1350	1890
②	Det2	Nal	1322	1301	2255
③	Det3	Nal	1428	1421	1904
④	Det4	Nal	1430	1417	1900
⑤	Det5	Nal	1336	1325	2275
⑥	Det6	Nal	1490	1482	1957
< 線源テスト >					

< 線源テスト >					
ユニット内配置	Det No.	Type	BG値 [cps]	Gross計数率 [cps]	Net計数率 [cps]
①	Det1	Nal	1421	1350	1890
②	Det2	Nal	1322	1301	2255
③	Det3	Nal	1428	1421	1904
④	Det4	Nal	1430	1417	1900
⑤	Det5	Nal	1336	1325	2275
⑥	Det6	Nal	1490	1482	1957
< 線源テスト >					

< 線源テスト >					
ユニット内配置	Det No.	Type	BG値 [cps]	Gross計数率 [cps]	Net計数率 [cps]
①	Det1	Nal	1421	1350	1890
②	Det2	Nal	1322	1301	2255
③	Det3	Nal	1428	1421	1904
④	Det4	Nal	1430	1417	1900
⑤	Det5	Nal	1336	1325	2275
⑥	Det6	Nal	1490	1482	1957
< 線源テスト >					

< 線源テスト >					
ユニット内配置	Det No.	Type	BG値 [cps]	Gross計数率 [cps]	Net計数率 [cps]
①	Det1	Nal	1421	1350	1890
②	Det2	Nal	1322	1301	2255
③	Det3	Nal	1428	1421	1904
④	Det4	Nal	1430	1417	1900
⑤	Det5	Nal	1336	1325	2275
⑥	Det6	Nal	1490	1482	1957
< 線源テスト >					

航空機モニタリングシステム保守点検記録 2021年 6月

航空機モニタリングシステム保専検記録

2021年7月

管理名	RSF-3		
実施日時等	6月	7日	11時
点検者	萩原谷仁	松永祐樹	坏雄一郎

管理名	RSI-3		
実施日時等	7月	5日	14時
点検者	松元祐樹	菊池陽	24℃

※効率は使用総額の現仕強度に contro	
備考	

国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構

日本原子力研究開発機構
国立研究開発法人

航空機モニタリングシステム保守点検記録 2021年 8月

航空機モニタリングシステム保守点検記録

2021年9月

管理名	RSI-3		
実施日時等	8月 4日	14時	23℃ 75%
点検者	松永祐樹 菊池陽 小林一郎		

B61-3

一

＜输出器子句＞

国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構
〒181-0012 東京都新宿区西久保3-1-1 井山

	参考	DPU1:ADS4(0x44)については、福島80km圏内外モニタリングにて使用中のため、点検対象外。	公式半導体力覚原の現状へ-糸井 国立研究開発法人 日本国原子力研究開発機構
--	----	---	--

航空機モニタリングシステム保守点検記録

2021年 10月

2021年 11月

管理名			RSI-3		
実施日時等	10月 7日 11時	24°C	54%		
点検者 萩野谷仁					

< 検出器ステータス >					
ユニット	Det No.	S/N	外観確認	High Vol. [V]	Temp. [°C]
DPU1	Det1	02241	■OK・□NG	65/2	32
	Det2	02266	■OK・□NG	60/1	31
	Det3	02239	■OK・□NG	62/7	31
	Det4	02269	□OK・□NG	58/7	31
	Det5	02146	■OK・□NG	62/7	32
	Det6	02150	■OK・□NG	58/7	33
	Det7	02092	■OK・□NG	66/9	32
DPU2	Det1	02150	■OK・□NG	62/7	32
	Det2	02092	■OK・□NG	58/7	31
	Det3	02150	■OK・□NG	66/9	31
	Det4	02146	■OK・□NG	62/7	32
	Det5	02146	■OK・□NG	62/7	32
	Det6	02150	■OK・□NG	58/7	33
	Det7	02092	■OK・□NG	66/9	32
< 検出器ステータス >					
ユニット	Det No.	S/N	外観確認	High Vol. [V]	Status
DPU1	Det1	02241	■OK・□NG	65/2	32
DPU1	Det2	02266	■OK・□NG	60/1	32
DPU1	Det3	02239	■OK・□NG	62/7	32
DPU1	Det4	02269	□OK・□NG	58/7	36
DPU2	Det5	02146	■OK・□NG	62/7	32
DPU2	Det6	02150	■OK・□NG	58/7	33
DPU2	Det7	02092	■OK・□NG	66/9	32

< 検出器ステータス >					
ユニット	Det No.	S/N	外観確認	High Vol. [V]	Status
DPU1	Det1	02241	■OK・□NG	65/2	32
	Det2	02266	■OK・□NG	60/1	31
	Det3	02239	■OK・□NG	62/7	31
	Det4	02269	□OK・□NG	58/7	31
	Det5	02146	■OK・□NG	62/7	32
	Det6	02150	■OK・□NG	58/7	33
	Det7	02092	■OK・□NG	66/9	32
DPU2	Det1	02150	■OK・□NG	62/7	32
	Det2	02092	■OK・□NG	58/7	31
	Det3	02150	■OK・□NG	66/9	31
	Det4	02146	■OK・□NG	62/7	32
	Det5	02146	■OK・□NG	62/7	32
	Det6	02150	■OK・□NG	58/7	33
	Det7	02092	■OK・□NG	66/9	32
< 検出器ステータス >					
ユニット	Det No.	S/N	外観確認	High Vol. [V]	Status
DPU1	Det1	02241	■OK・□NG	65/2	32
DPU1	Det2	02266	■OK・□NG	60/1	32
DPU1	Det3	02239	■OK・□NG	62/7	32
DPU1	Det4	02269	□OK・□NG	58/7	36
DPU2	Det5	02146	■OK・□NG	62/7	32
DPU2	Det6	02150	■OK・□NG	58/7	33
DPU2	Det7	02092	■OK・□NG	66/9	32

< System Test >					
ユニット内	Det No.	Count	LiveTime [s]	計数率 [cps]	Gain
①	Det1	50198	198	199	253
	Det2	50225	110	111	458
	Det3	50105	200	200	251
	Det4	262	191	0.9120	0.9043
	Det5	50404	199	200	251
	Det6	50096	108	108	465
	Det7	50144	204	246	0.8980
②	Det1	50198	198	199	253
	Det2	50225	110	111	454
	Det3	50105	200	200	251
	Det4	262	191	0.9120	0.9043
	Det5	50404	199	200	251
	Det6	50096	108	108	465
	Det7	50144	204	246	0.8980
③	Det1	50198	198	199	253
	Det2	50225	110	111	458
	Det3	50105	200	200	251
	Det4	262	191	0.9120	0.9043
	Det5	50404	199	200	251
	Det6	50096	108	108	465
	Det7	50144	204	246	0.8980
④	Det1	50198	198	199	253
	Det2	50225	110	111	454
	Det3	50105	200	200	251
	Det4	262	191	0.9120	0.9043
	Det5	50404	199	200	251
	Det6	50096	108	108	465
	Det7	50144	204	246	0.8980
⑤	Det1	50198	198	199	253
	Det2	50225	110	111	458
	Det3	50105	200	200	251
	Det4	262	191	0.9120	0.9043
	Det5	50404	199	200	251
	Det6	50096	108	108	465
	Det7	50144	204	246	0.8980
⑥	Det1	50198	198	199	253
	Det2	50225	110	111	458
	Det3	50105	200	200	251
	Det4	262	191	0.9120	0.9043
	Det5	50404	199	200	251
	Det6	50096	108	108	465
	Det7	50144	204	246	0.8980
⑦	Det1	50198	198	199	253
	Det2	50225	110	111	458
	Det3	50105	200	200	251
	Det4	262	191	0.9120	0.9043
	Det5	50404	199	200	251
	Det6	50096	108	108	465
	Det7	50144	204	246	0.8980
< System Test >					
ユニット内	Det No.	Type	BC值 [cps]	Gross計数率 [cps]	BG値 [cps]
①	Det1	Nal	1775	1756	2244
	Det2	Nal	1618	1602	2527
	Det3	Nal	1743	1727	2204
	Det4	LaBr	799	1179	380
	Det5	Nal	1746	1736	2206
	Det6	Nal	1588	1580	2503
	Det7	Nal	1683	1681	2137
②	Det1	Nal	1775	1756	2244
	Det2	Nal	1618	1602	2527
	Det3	Nal	1743	1727	2204
	Det4	LaBr	799	1179	380
	Det5	Nal	1746	1736	2206
	Det6	Nal	1588	1580	2503
	Det7	Nal	1683	1681	2137
③	Det1	Nal	1775	1756	2244
	Det2	Nal	1618	1602	2527
	Det3	Nal	1743	1727	2204
	Det4	LaBr	799	1179	380
	Det5	Nal	1746	1736	2206
	Det6	Nal	1588	1580	2503
	Det7	Nal	1683	1681	2137
④	Det1	Nal	1775	1756	2244
	Det2	Nal	1618	1602	2527
	Det3	Nal	1743	1727	2204
	Det4	LaBr	799	1179	380
	Det5	Nal	1746	1736	2206
	Det6	Nal	1588	1580	2503
	Det7	Nal	1683	1681	2137
⑤	Det1	Nal	1775	1756	2244
	Det2	Nal	1618	1602	2527
	Det3	Nal	1743	1727	2204
	Det4	LaBr	799	1179	380
	Det5	Nal	1746	1736	2206
	Det6	Nal	1588	1580	2503
	Det7	Nal	1683	1681	2137
⑥	Det1	Nal	1775	1756	2244
	Det2	Nal	1618	1602	2527
	Det3	Nal	1743	1727	2204
	Det4	LaBr	799	1179	380
	Det5	Nal	1746	1736	2206
	Det6	Nal	1588	1580	2503
	Det7	Nal	1683	1681	2137
⑦	Det1	Nal	1775	1756	2244
	Det2	Nal	1618	1602	2527
	Det3	Nal	1743	1727	2204
	Det4	LaBr	799	1179	380
	Det5	Nal	1746	1736	2206
	Det6	Nal	1588	1580	2503
	Det7	Nal	1683	1681	2137
< System Test >					
ユニット内	Det No.	Type	前回	今回	効率 [%]
①	Det1	Nal	1775	1756	464
	Det2	Nal	1618	1602	456
	Det3	Nal	1743	1727	2183
	Det4	LaBr	799	1179	380
	Det5	Nal	1746	1736	2206
	Det6	Nal	1588	1580	2503
	Det7	Nal	1683	1681	2137
②	Det1	Nal	1775	1756	464
	Det2	Nal	1618	1602	456
	Det3	Nal	1743	1727	2183
	Det4	LaBr	799	1179	380
	Det5	Nal	1746	1736	2206
	Det6	Nal	1588	1580	2503
	Det7	Nal	1683	1681	2137
③	Det1	Nal	1775	1756	464
	Det2	Nal	1618	1602	456
	Det3	Nal	1743	1727	2183
	Det4	LaBr	799	1179	380
	Det5	Nal	1746	1736	2206
	Det6	Nal	1588	1580	2503
	Det7	Nal	1683	1681	2137
④	Det1	Nal	1775	1756	464
	Det2	Nal	1618	1602	456
	Det3	Nal	1743	1727	218

航空機モニタリングシステム保守点検記録

2021年 12月

航空機モニタリングシステム保守点検記録

2022年 1月

管理名			RSI-3		
実施日時等	12月 3日 10時	24°C	32%		
点検者	萩野谷仁 松永祐樹 蛭雄一郎	菊池陽			

< 検出器ステータス >					
ユニット	Det No.	S/N	外観確認	High Vol. [V]	Status
DPU1	Det1	02241	■OK・□NG	65/2	30 ■ALL OK・□NG
	Det2	02266	■OK・□NG	60/1	30 ■ALL OK・□NG
	Det3	02239	■OK・□NG	62/7	30 ■ALL OK・□NG
	Det4	02269	■OK・□NG	58/7	33 ■ALL OK・□NG
	Det5	02146	■OK・□NG	62/7	29 ■ALL OK・□NG
	Det6	02150	■OK・□NG	58/7	30 ■ALL OK・□NG
	Det7	02092	■OK・□NG	66/9	31 ■ALL OK・□NG
DPU2	Det1	02146	■OK・□NG	62/7	29 ■ALL OK・□NG
	Det2	02150	■OK・□NG	58/7	30 ■ALL OK・□NG
	Det3	02092	■OK・□NG	66/9	31 ■ALL OK・□NG
	Det4	02146	■OK・□NG	62/7	29 ■ALL OK・□NG
	Det5	02150	■OK・□NG	58/7	30 ■ALL OK・□NG
	Det6	02092	■OK・□NG	66/9	31 ■ALL OK・□NG
	Det7	02146	■OK・□NG	62/7	29 ■ALL OK・□NG

< 検出器ステータス >					
ユニット	Det No.	S/N	外観確認	High Vol. [V]	Status
DPU1	Det1	02241	■OK・□NG	65/2	30 ■ALL OK・□NG
	Det2	02266	■OK・□NG	60/1	30 ■ALL OK・□NG
	Det3	02239	■OK・□NG	62/7	30 ■ALL OK・□NG
	Det4	02269	■OK・□NG	58/7	33 ■ALL OK・□NG
	Det5	02146	■OK・□NG	62/7	29 ■ALL OK・□NG
	Det6	02150	■OK・□NG	58/7	30 ■ALL OK・□NG
	Det7	02092	■OK・□NG	66/9	31 ■ALL OK・□NG
DPU2	Det1	02146	■OK・□NG	62/7	29 ■ALL OK・□NG
	Det2	02150	■OK・□NG	58/7	30 ■ALL OK・□NG
	Det3	02092	■OK・□NG	66/9	31 ■ALL OK・□NG
	Det4	02146	■OK・□NG	62/7	29 ■ALL OK・□NG
	Det5	02150	■OK・□NG	58/7	30 ■ALL OK・□NG
	Det6	02092	■OK・□NG	66/9	31 ■ALL OK・□NG
	Det7	02146	■OK・□NG	62/7	29 ■ALL OK・□NG

< System Test >					
ユニット内	Det No.	Count	LiveTime [s]	計数率 [cps]	Gain
①	Det1	50116	205	203	前回 248 0.8960 8.2 ■OK・□NG
②	Det2	50336	112	111	前回 454 0.9370 8.6 ■OK・□NG
③	Det3	50126	204	246	前回 250 0.9173 7.5 ■OK・□NG
④	Det4	50121	264	263	前回 191 0.9666 3.3 ■OK・□NG
①	Det5	50168	200	204	前回 246 1.0477 8.0 ■OK・□NG
②	Det6	50160	108	109	前回 463 0.9135 7.5 ■OK・□NG
③	Det7	50160	204	203	前回 247 0.9033 7.8 ■OK・□NG

< System Test >					
ユニット内	Det No.	Count	LiveTime [s]	計数率 [cps]	Gain
①	Det1	50116	205	203	前回 248 0.8960 8.2 ■OK・□NG
②	Det2	50336	112	111	前回 454 0.9370 8.6 ■OK・□NG
③	Det3	50126	204	246	前回 250 0.9173 7.5 ■OK・□NG
④	Det4	50121	264	263	前回 191 0.9666 3.3 ■OK・□NG
①	Det5	50168	200	204	前回 246 1.0477 8.0 ■OK・□NG
②	Det6	50160	108	109	前回 463 0.9135 7.5 ■OK・□NG
③	Det7	50160	204	203	前回 247 0.9033 7.8 ■OK・□NG

< 線源テスト >

< 線源テスト >					
ユニット内	Det No.	Det Type	BG値 [cps]	Gross計数率 [cps]	Net計数率 [cps]
①	Det1	Nal	1724	1743	前回 466 474 6.5 ■OK・□NG
②	Det2	Nal	1579	1590	前回 2514 924 13.1 ■OK・□NG
③	Det3	Nal	1706	1717	前回 2182 469 6.5 ■OK・□NG
④	Det4	LaBr	804	799	前回 380 5.2 ■OK・□NG
①	Det5	Nal	1717	1719	前回 454 454 6.4 ■OK・□NG
②	Det6	Nal	1569	1571	前回 2489 918 12.9 ■OK・□NG
③	Det7	Nal	1690	1693	前回 2141 1661 6.4 ■OK・□NG

< 線源テスト >

< 線源テスト >					
ユニット内	Det No.	Det Type	BG値 [cps]	Gross計数率 [cps]	Net計数率 [cps]
①	Det1	Nal	1724	1743	前回 466 474 6.5 ■OK・□NG
②	Det2	Nal	1579	1590	前回 2514 924 13.1 ■OK・□NG
③	Det3	Nal	1706	1717	前回 2182 469 6.5 ■OK・□NG
④	Det4	LaBr	804	799	前回 380 5.2 ■OK・□NG
①	Det5	Nal	1717	1719	前回 454 454 6.4 ■OK・□NG
②	Det6	Nal	1569	1571	前回 2489 918 12.9 ■OK・□NG
③	Det7	Nal	1690	1693	前回 2141 1661 6.4 ■OK・□NG

< 線源テスト >					
ユニット内	Det No.	Det Type	BG値 [cps]	Gross計数率 [cps]	Net計数率 [cps]
①	Det1	Nal	1724	1743	前回 466 474 6.5 ■OK・□NG
②	Det2	Nal	1579	1590	前回 2514 924 13.1 ■OK・□NG
③	Det3	Nal	1706	1717	前回 2182 469 6.5 ■OK・□NG
④	Det4	LaBr	804	799	前回 380 5.2 ■OK・□NG
①	Det5	Nal	1717	1719	前回 454 454 6.4 ■OK・□NG
②	Det6	Nal	1569	1571	前回 2489 918 12.9 ■OK・□NG
③	Det7	Nal	1690	1693	前回 2141 1661 6.4 ■OK・□NG

< 線源テスト >					
ユニット内	Det No.	Det Type	BG値 [cps]	Gross計数率 [cps]	Net計数率 [cps]
①	Det1	Nal	1724	1743	前回 466 474 6.5 ■OK・□NG
②	Det2	Nal	1579	1590	前回 2514 924 13.1 ■OK・□NG
③	Det3	Nal	1706	1717	前回 2182 469 6.5 ■OK・□NG
④	Det4	LaBr	804	799	前回 380 5.2 ■OK・□NG
①	Det5	Nal	1717	1719	前回 454 454 6.4 ■OK・□NG
②	Det6	Nal	1569	1571	前回 2489 918 12.9 ■OK・□NG
③	Det7	Nal	1690	1693	前回 2141 1661 6.4 ■OK・□NG

< 線源テスト >					
ユニット内	Det No.	Det Type	BG値 [cps]	Gross計数率 [cps]	Net計数率 [cps]
①	Det1	Nal	1724	1743	前回 466 474 6.5 ■OK・□NG
②	Det2	Nal	1579	1590	前回 2514 924 13.1 ■OK・□NG
③	Det3	Nal	1706	1717	前回 2182 469 6.5 ■OK・□NG
④	Det4	LaBr	804	799	前回 380 5.2 ■OK・□NG
①	Det5	Nal	1717	1719	前回 454 454 6.4 ■OK・□NG
②	Det6	Nal	1569	1571	前回 2489 918 12.9 ■OK・□NG
③	Det7	Nal	1690	1693	前回 2141 1661 6.4 ■OK・□NG

< 線源テスト >					
ユニット内	Det No.	Det Type	BG値 [cps]	Gross計数率 [cps]	Net計数率 [cps]
①	Det1	Nal	1724	1743	前回 466 474 6.5 ■OK・□NG
②	Det2	Nal	1579	1590	前回 2514 924 13.1 ■OK・□NG
③	Det3	Nal	1706	1717	前回 2182 469 6.5 ■OK・□NG
④	Det4	LaBr	804	799	前回 380 5.2 ■OK・□NG
①	Det5	Nal	1717	1719	前回 454 454 6.4 ■OK・□NG
②	Det6	Nal	1569	1571	前回 2489 918 12.9 ■OK・□NG
③	Det7	Nal	1690	1693	前回 2141 1661 6.4 ■OK・□NG

< 線源テスト >					
ユニット内	Det No.	Det Type	BG値 [cps]	Gross計数率 [cps]	Net計数率 [cps]
①	Det1	Nal	1724	1743	前回 466 474 6.5 ■OK・□NG
②	Det2	Nal	1579	1590	前回 2514 924 13.1 ■OK・□NG
③	Det3	Nal	1706	1717	前回 2182 469 6.5 ■OK・□NG
④	Det4	LaBr	804	799	前回 380 5

航空機モニタリングシステム保守点検記録

2021 年 6 月

航空機モニタリングシステム保守点検記録

2021 年 7 月

管理名			RSI-4		
実施日時等	6 月 7 日	15 時	26 °C	53 %	
点検者	萩野谷 仁 松永 布樹	蛭 雄一郎			

< 検出器ステータス >					
ユニット	Det No.	S/N	外観確認	High Vol. [V]	Status
DPU1	Det1	02197	■OK •□ING	644	32 ■ALL OK •□ING
	Det2	02154	■OK •□NG	579	32 ■ALL OK •□NG
	Det3	02158	■OK •□NG	603	31 ■ALL OK •□NG
	Det4	02288	■OK •□NG	569	34 ■ALL OK •□NG
DPU2	Det5	02156	■OK •□NG	636	32 ■ALL OK •□NG
	Det6	02153	■OK •□NG	620	32 ■ALL OK •□NG
	Det7	02261	■OK •□NG	674	31 ■ALL OK •□NG
					□ALL OK •□NG
< 検出器内配置 >					
< 並体 >					
< DPU 内配置 >					
< 並体 >					
< 線源位置 >					
< 線源番号 >					
< 登録日 >					
< 現在量 [Ba] >					
< 減衰補正日 >					
< 線源位置 >					
< 線源番号 >					
< 登録日 >					
< 現在量 [Ba] >					
< 減衰補正日 >					
< 線源位置 >					
< 線源番号 >					
< 登録日 >					
< 現在量 [Ba] >					
< 減衰補正日 >					
< 線源位置 >					
< 線源番号 >					
< 登録日 >					
< 現在量 [Ba] >					
< 減衰補正日 >					
< 線源位置 >					
< 線源番号 >					
< 登録日 >					
< 現在量 [Ba] >					
< 減衰補正日 >					
< 線源位置 >					
< 線源番号 >					
< 登録日 >					
< 現在量 [Ba] >					
< 減衰補正日 >					
< 線源位置 >					
< 線源番号 >					
< 登録日 >					
< 現在量 [Ba] >					
< 減衰補正日 >					
< 線源位置 >					
< 線源番号 >					
< 登録日 >					
< 現在量 [Ba] >					
< 減衰補正日 >					
< 線源位置 >					
< 線源番号 >					
< 登録日 >					
< 現在量 [Ba] >					
< 減衰補正日 >					
< 線源位置 >					
< 線源番号 >					
< 登録日 >					
< 現在量 [Ba] >					
< 減衰補正日 >					
< 線源位置 >					
< 線源番号 >					
< 登録日 >					
< 現在量 [Ba] >					
< 減衰補正日 >					
< 線源位置 >					
< 線源番号 >					
< 登録日 >					
< 現在量 [Ba] >					
< 減衰補正日 >					
< 線源位置 >					
< 線源番号 >					
< 登録日 >					
< 現在量 [Ba] >					
< 減衰補正日 >					
< 線源位置 >					
< 線源番号 >					
< 登録日 >					
< 現在量 [Ba] >					
< 減衰補正日 >					
< 線源位置 >					
< 線源番号 >					
< 登録日 >					
< 現在量 [Ba] >					
< 減衰補正日 >					
< 線源位置 >					
< 線源番号 >					
< 登録日 >					
< 現在量 [Ba] >					
< 減衰補正日 >					
< 線源位置 >					
< 線源番号 >					
< 登録日 >					
< 現在量 [Ba] >					
< 減衰補正日 >					
< 線源位置 >					
< 線源番号 >					
< 登録日 >					
< 現在量 [Ba] >					
< 減衰補正日 >					
< 線源位置 >					
< 線源番号 >					
< 登録日 >					
< 現在量 [Ba] >					
< 減衰補正日 >					
< 線源位置 >					
< 線源番号 >					
< 登録日 >					
< 現在量 [Ba] >					
< 減衰補正日 >					
< 線源位置 >					
< 線源番号 >					
< 登録日 >					
< 現在量 [Ba] >					
< 減衰補正日 >					
< 線源位置 >					
< 線源番号 >					
< 登録日 >					
< 現在量 [Ba] >					
< 減衰補正日 >					
< 線源位置 >					
< 線源番号 >					
< 登録日 >					
< 現在量 [Ba] >					
< 減衰補正日 >					
< 線源位置 >					
< 線源番号 >					
< 登録日 >					
< 現在量 [Ba] >					
< 減衰補正日 >					
< 線源位置 >					
< 線源番号 >					
< 登録日 >					
< 現在量 [Ba] >					
< 減衰補正日 >					
< 線源位置 >					
< 線源番号 >					
< 登録日 >					
< 現在量 [Ba] >					
< 減衰補正日 >					
< 線源位置 >					
< 線源番号 >					
< 登録日 >					
< 現在量 [Ba] >					
< 減衰補正日 >					
< 線源位置 >					
< 線源番号 >					

航空機モニタリングシステム保守点検記録

2021 年 4 月

航空機モニタリングシステム保守点検記録

2021年5月

管理名	予備換出器			
実施日時等	4月	8日	11時	24℃
点検者	萩野谷仁	松木祐樹	坏雄一郎	菊池陽

管理名	予備機出器		
実施日時等	5月	14日	10時
点検者	萩野谷仁	菊池陽	小林一郎

検出器スデータス		使用稼働情報					
ユニット	Det No.	S/N	外観確認	High Vol. [V]	Temp. [°C]	Status	
グループ①	Det1	01301	■OK・□NG	696	34	■ALL OK・□NG	核種
	Det2	01312	■OK・□NG	637	33	■ALL OK・□NG	総線番号
	Det3	01313	■OK・□NG	630	34	■ALL OK・□NG	登録量[Bq]
	Det4	01521	■OK・□NG	665	33	■ALL OK・□NG	登録日
グループ②	Det5	01255	■OK・□NG	626	34	■ALL OK・□NG	現在量[Bq]
	Det6	01254	■OK・□NG	609	34	■ALL OK・□NG	衰減補正日
	Det7	01292	■OK・□NG	588	34	■ALL OK・□NG	緯度位置
	Det8	01327	■OK・□NG	657	34	■ALL OK・□NG	<半径>
グループ③	Det9	01346	■OK・□NG	659	32	■ALL OK・□NG	<RM内距離>
	Det10	01348	■OK・□NG	642	33	■ALL OK・□NG	●
	Det11	01303	■OK・□NG	617	32	■ALL OK・□NG	●
	Det12	01305	■OK・□NG	606	31	■ALL OK・□NG	④
グループ④	Det13	01311	■OK・□NG	620	34	■ALL OK・□NG	●緯度
	Det14	01312	■OK・□NG	637	33	■ALL OK・□NG	
	Det15	01313	■OK・□NG	630	34	■ALL OK・□NG	
	Det16	01314	■OK・□NG	633	35	■ALL OK・□NG	

< System Test >		ユニーク内 配置	Def No.	Count	LiveTime [s]		計数率 [cps]	Gain	Resolution		判定
前回	今回				前回	今回			前回	今回	
④	Det 1	50308	146	142	344	355	0.9100	0.9464	7.5	7.5	■OK - □NG
④	Det 2	50052	146	142	345	353	0.9319	0.9293	8.2	8.2	■OK - □NG
④	Det 3	50093	141	142	355	353	0.9413	0.9398	7.4	7.4	■OK - □NG
④	Det 4	50138	146	147	345	342	0.8529	0.8946	7.1	7.3	■OK - □NG
④	Det 5	50040	144	142	349	353	0.9100	0.9195	7.4	7.4	■OK - □NG
④	Det 6	50107	148	147	339	341	0.9264	0.9244	8.1	8.2	■OK - □NG
④	Det 7	50142	178	175	281	287	0.9210	0.9171	7.3	7.3	■OK - □NG
④	Det 8	50230	149	148	338	340	0.9215	0.9211	7.7	7.7	■OK - □NG
④	Det 9	50087	136	136	368	369	0.9100	0.9123	7.4	7.4	■OK - □NG
④	Det 10	50295	142	150	353	336	0.9159	0.9156	7.5	7.6	■OK - □NG
④	Det 11	50226	125	144	401	349	0.8830	0.8308	7.0	7.5	■OK - □NG
④	Det 12	50146	126	133	400	374	0.8932	0.8229	7.0	7.6	■OK - □NG
④	Det 13	50342	130	135	386	373	0.9100	0.9478	7.1	7.9	■OK - □NG

<線源テスト>									
ユニット内配置		Det No.	Type	BG道 [cps]	Gross計数率 [cps]	Net計数率 [cps]	効率 [%]	判定	
前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回
(4) Det1	Nal	1273	1255	1935	1929	662	674	9.1	9.5
(4) Det2	Nal	1262	1252	1927	1910	665	659	9.1	9.2
(4) Det3	Nal	1276	1236	1940	1801	664	665	9.1	9.3
(4) Det4	Nal	1301	1226	1951	1880	651	655	8.9	9.2
(4) Det5	Nal	1329	1257	1998	1929	668	673	9.2	9.4
(4) Det6	Nal	1328	1256	1982	1910	653	654	9.0	9.2
(4) Det7	Nal	1349	1237	1887	1800	519	664	7.1	9.3
(4) Det8	Nal	1300	1226	1925	1880	625	654	8.6	9.2
(4) Det9	Nal	1304	1254	1979	1880	675	686	9.3	9.5
(4) Det10	Nal	1316	1281	1979	1917	663	637	9.1	8.9
(4) Det11	Nal	2139	1269	2819	1930	680	661	9.3	9.3
(4) Det12	Nal	2153	1261	2840	1973	687	712	9.4	10.0
(4) Det13	Nal	2202	1291	2878	1989	676	697	9.3	9.8

Det1～13の前回直付目撃出器の値(権出器換装実施日:4月2日)。

Det4(SN:03264) → (SN:01303)
Det5(SN:03288) → (SN:01305)
Det3(SN:03260) → (SN:01301)

ユニット	Det No.	S/N	外観確認		High Vol. [V]	Temp. [°C]	Status	使用線源情報	
			Det1	Det2				核種	線源番号
グループ①	Det1	01301	■OK・□NG	696	33	■ALL OK・□NG	正常	Cs-137	6317
	Det2	01312	■OK・□NG	637	33	■ALL OK・□NG	正常	63450	8450
	Det3	01313	■OK・□NG	630	34	■ALL OK・□NG	正常		
グループ②	Det4	011521	■OK・□NG	665	32	■ALL OK・□NG	正常	2013/10/28	
	Det5	011255	■OK・□NG	626	35	■ALL OK・□NG	正常	7125	
	Det6	011254	■OK・□NG	609	35	■ALL OK・□NG	正常	2021/4/1	
グループ③	Det7	011292	■OK・□NG	588	35	■ALL OK・□NG	正常		
	Det8	011327	■OK・□NG	657	35	■ALL OK・□NG	正常		
	Det9	011346	■OK・□NG	659	32	■ALL OK・□NG	正常		
グループ④	Det10	011348	■OK・□NG	642	32	■ALL OK・□NG	正常	●	●
	Det11	011303	■OK・□NG	617	32	■ALL OK・□NG	正常		
グループ④	Det12	011305	■OK・□NG	606	31	■ALL OK・□NG	正常		
	Det13	011311	■OK・□NG	620	32	■ALL OK・□NG	正常	① ② ③	④ 線源

<線源テスト>										
ユニット内 配置	Det No.	Det Type	BG値 [cps]		Gross計数率 [cps]		Net計数率 [cps]		効率 [%]	判定
			前回	今回	前回	今回	前回	今回		
(4)	Det1	Nal	1255	1236	1929	1914	674	678	9.5	OK • □ NG
(4)	Det2	Nal	1252	1234	1910	1892	659	658	9.2	OK • □ NG
(4)	Det3	Nal	1236	1222	1901	1890	665	668	9.4	OK • □ NG
(4)	Det4	Nal	1226	1209	1880	1856	655	646	9.2	OK • □ NG
(4)	Det5	Nal	1257	1222	1929	1885	673	663	9.4	OK • □ NG
(4)	Det6	Nal	1256	1242	1910	1886	654	644	9.2	OK • □ NG
(4)	Det7	Nal	1237	1291	1900	1815	664	524	9.3	OK • □ NG
(4)	Det8	Nal	1251	1285	1880	1915	654	630	9.2	OK • □ NG
(4)	Det9	Nal	1294	1288	1980	1976	686	687	9.6	OK • □ NG
(4)	Det10	Nal	1281	1274	1917	1904	637	629	8.9	OK • □ NG
(4)	Det11	Nal	1269	1263	1930	1914	661	651	9.3	OK • □ NG
(4)	Det12	Nal	1281	1254	1973	1962	712	708	10.0	OK • □ NG
(4)	Det13	Nal	1291	1290	1983	1969	697	688	9.8	OK • □ NG

※効率は使用総原の現在強度にて算出

國立研究開発法人 日本原子力研究所 開発機構

航空機モニタリングシステム保守点検記録

航空機モニタリングシステム保守点検記録 2021年 7月

管理名	予備換出器
実施日時等	6月9日 時
点検者	坏 塩一郎 菊池 陽

管理名	予備換出器	実施日時等	7月 7日	14時	24℃	62%
点検者	松永祐樹 菊池陽 坏雄一郎					

< System test >		Det No.	Count	LiveTime [s]		計数率 [cps]		Gain	Resolution	判定
ユニット内	配置			前回	今回	前回	今回			
(4)	Det1	50013	141	140	355	358	0.9376	0.93399	7.4	■OK - □NG
(4)	Det2	50060	144	144	349	348	0.9283	0.9258	8.1	■OK - □NG
(4)	Det3	50035	143	142	351	353	0.9380	0.93672	7.4	■OK - □NG
(4)	Det4	50339	148	146	340	345	0.8494	0.8443	7.1	■OK - □NG
(4)	Det5	50208	145	145	348	347	0.9192	0.9186	7.4	■OK - □NG
(4)	Det6	50180	149	148	338	340	0.9213	0.9194	8.2	■OK - □NG
(4)	Det7	50156	178	177	282	284	0.9178	0.9137	7.3	■OK - □NG
(4)	Det8	50104	149	148	339	339	0.9200	0.9162	7.8	■OK - □NG
(4)	Det9	50031	137	138	367	363	0.9095	0.9095	7.4	■OK - □NG
(4)	Det10	502278	150	152	334	331	0.9139	0.9128	7.6	■OK - □NG
(4)	Det11	502210	144	146	348	344	0.9285	0.9251	7.6	■OK - □NG
(4)	Det12	50040	134	133	376	377	0.9170	0.9170	7.6	■OK - □NG
(4)	Det13	50078	136	137	370	366	0.9401	0.9378	7.8	■OK - □NG

System test >		Count	Det No.	LiveTime [s]		計数率 [cps]		Gain	Resolution		判定
前回	今回			前回	今回	前回	今回		前回	今回	
50150	140	142	358	354	0.9399	0.9370	7.5	7.5	OK	□ NG	□
50025	144	144	348	348	0.9258	0.9259	8.1	8.1	OK	□ NG	□
50140	142	143	353	351	0.9362	0.9354	7.4	7.5	OK	□ NG	□
50296	146	148	345	340	0.8443	0.8482	7.2	7.2	OK	□ NG	□
50077	145	144	347	348	0.9186	0.9169	7.4	7.4	OK	□ NG	□
50129	148	150	340	335	0.9194	0.9165	8.2	8.2	OK	□ NG	□
50230	177	179	284	281	0.9137	0.9114	7.3	7.2	OK	□ NG	□
50077	148	153	339	328	0.9162	0.9152	7.8	7.8	OK	□ NG	□
50312	138	139	363	382	0.9095	0.9075	7.4	7.4	OK	□ NG	□
50116	152	151	331	332	0.9128	0.9115	7.5	7.5	OK	□ NG	□
50229	146	146	344	344	0.9251	0.9232	7.6	7.6	OK	□ NG	□
50133	133	135	377	372	0.9148	0.9148	7.6	7.7	OK	□ NG	□
50118	137	137	366	366	0.9378	0.9362	7.8	7.8	OK	□ NG	□

<線源テスト>									
ユニット内 配置		Det No.	Type	BG道 [cps]	Gross計数率 [cps]	Net計数率 [cps]	効率 [%]	判定	
				前回	今回	前回	今回	前回	今回
(4)	(4)	Det1	Nai	1236	1249	1914	1921	671	9.5
(4)	(4)	Det2	Nai	1234	1241	1892	1901	658	9.2
(4)	(4)	Det3	Nai	1222	1234	1880	1902	668	9.4
(4)	(4)	Det4	Nai	1209	1220	1856	1881	646	9.1
(4)	(4)	Det5	Nai	1222	1236	1885	1883	663	9.3
(4)	(4)	Det6	Nai	1242	1256	1886	1909	644	9.0
(4)	(4)	Det7	Nai	1291	1312	1815	1830	524	7.3
(4)	(4)	Det8	Nai	1285	1296	1915	1931	630	8.9
(4)	(4)	Det9	Nai	1288	1294	1976	1986	687	9.7
(4)	(4)	Det10	Nai	1274	1277	1904	1906	629	8.8
(4)	(4)	Det11	Nai	1263	1267	1914	1932	651	9.3
(4)	(4)	Det12	Nai	1254	1262	1962	1973	708	10.0
(4)	(4)	Det13	Nai	1280	1294	1988	1987	688	9.6

ユニーク内 配置		Det No.	Type	BG率 [cps]	Gross計数率 [cps]	Net計数率 [cps]	効率 [%]	判定
				前回	今回	前回	今回	
(4)	Det1	Nai	1249	1235	1921	1899	671	664
(4)	Det2	Nai	1241	1229	1901	1895	680	656
(4)	Det3	Nai	1234	1219	1902	1880	689	661
(4)	Det4	Nai	1230	1206	1881	1853	690	647
(4)	Det5	Nai	1236	1209	1893	1875	688	666
(4)	Det6	Nai	1256	1222	1909	1867	683	646
(4)	Det7	Nai	1312	1278	1830	1792	518	514
(4)	Det8	Nai	1294	1276	1931	1913	637	637
(4)	Det9	Nai	1294	1281	1966	1955	673	673
(4)	Det10	Nai	1277	1261	1906	1888	629	626
(4)	Det11	Nai	1267	1254	1932	1907	695	653
(4)	Det12	Nai	1262	1248	1973	1957	711	709
(4)	Det13	Nai	1284	1271	1967	1968	639	696

※効率は使用線源の現在強度にて算出

※効率は使用線源の現在強度にて算出

五 立研究開発法人 日本原子力研究所

國立研究開發機構人日本貢子力研究開發機構

*効率は使用線源の現在強度にて算出

1

十一

15

航空機モニタリングシステム保守点検記録

2021 年 8 月

航空機モニタリングシステム保守点検記録

2021 年 9 月

管理名		予備検出器	
実施日時等	予備検出器	実施日時等	予備検出器
8 月 11 日 15 時	24 °C 65 %	9 月 1 日 14 時	25 °C 57 %

点検者		点検者	
萩野谷 仁		松永 栄樹	

< 検出器ステータス >									
ユニット	Det No.	S/N	外観確認	High Vol. [V]	Temp. [°C]	Status	外観確認	High Vol. [V]	Temp. [°C]
グルーブ①	Det1	01301	■OK •□NG	696	33	■ALL OK •□NG	696	33	■ALL OK •□NG
グルーブ①	Det2	01312	■OK •□NG	637	32	■ALL OK •□NG	637	33	■ALL OK •□NG
グルーブ①	Det3	01313	■OK •□NG	630	33	■ALL OK •□NG	630	33	■ALL OK •□NG
グルーブ②	Det4	01321	■OK •□NG	665	31	■ALL OK •□NG	665	32	■ALL OK •□NG
グルーブ②	Det5	01255	■OK •□NG	626	33	■ALL OK •□NG	626	33	■ALL OK •□NG
グルーブ②	Det6	01254	■OK •□NG	609	33	■ALL OK •□NG	609	34	■ALL OK •□NG
グルーブ②	Det7	01292	■OK •□NG	588	33	■ALL OK •□NG	588	34	■ALL OK •□NG
グルーブ③	Det8	01327	■OK •□NG	657	33	■ALL OK •□NG	657	34	■ALL OK •□NG
グルーブ③	Det9	01346	■OK •□NG	659	33	■ALL OK •□NG	659	35	■ALL OK •□NG
グルーブ③	Det10	01348	■OK •□NG	642	34	■ALL OK •□NG	642	35	■ALL OK •□NG
グルーブ④	Det11	01303	■OK •□NG	617	33	■ALL OK •□NG	617	35	■ALL OK •□NG
グルーブ④	Det12	01305	■OK •□NG	606	32	■ALL OK •□NG	606	33	■ALL OK •□NG
グルーブ④	Det13	01311	■OK •□NG	620	32	■ALL OK •□NG	620	33	■ALL OK •□NG

< System Test >									
ユニット内	Det No.	Count	LiveTime [s]	計数率 [cps]	Gain	Resolution	判定	Gain	Resolution
④	Det1	50323	142	143	354	352	7.5	7.4	■OK •□NG
④	Det2	50198	144	146	348	344	8.1	8.2	■OK •□NG
④	Det3	50201	143	143	351	351	0.9354	0.9336	■OK •□NG
④	Det4	50263	148	148	340	348	0.8482	0.8432	■OK •□NG
④	Det5	50221	144	143	348	352	0.9169	0.9158	■OK •□NG
④	Det6	50224	150	150	335	336	0.9165	0.9136	■OK •□NG
④	Det7	50001	179	177	281	283	0.9114	0.9084	■OK •□NG
④	Det8	50287	153	150	328	326	0.9152	0.9142	■OK •□NG
④	Det9	50010	139	139	362	360	0.9075	0.9059	■OK •□NG
④	Det10	50195	151	153	332	329	0.9115	0.9100	■OK •□NG
④	Det11	50092	146	146	344	344	0.9232	0.9216	■OK •□NG
④	Det12	50321	135	135	372	373	0.9148	0.9120	■OK •□NG
④	Det13	50327	137	129	366	391	0.9362	0.9357	■OK •□NG

< 線源テスト >

ユニット内	Det No.	Det Type	BC値 [cps]	Gross計数率 [cps]	Net計数率 [cps]	効率 [%]	判定	
④	Det1	Nal	1235	1231	1899	1897	9.3	■OK •□NG
④	Det2	Nal	1229	1225	1885	1877	9.2	■OK •□NG
④	Det3	Nal	1219	1219	1880	1861	9.3	■OK •□NG
④	Det4	Nal	1206	1203	1853	1859	9.2	■OK •□NG
④	Det5	Nal	1209	1206	1875	1877	9.4	■OK •□NG
④	Det6	Nal	1222	1220	1867	1871	9.1	■OK •□NG
④	Det7	Nal	1278	1273	1792	1795	7.3	■OK •□NG
④	Det8	Nal	1276	1281	1911	1911	8.9	■OK •□NG
④	Det9	Nal	1281	1277	1957	1957	9.5	■OK •□NG
④	Det10	Nal	1261	1263	1888	1886	9.2	■OK •□NG
④	Det11	Nal	1254	1258	1907	1913	9.2	■OK •□NG
④	Det12	Nal	1248	1245	1957	1954	9.9	■OK •□NG
④	Det13	Nal	1271	1275	1988	1984	9.7	■OK •□NG

< 線源テスト >

ユニット内	Det No.	Det Type	BG値 [cps]	Gross計数率 [cps]	Net計数率 [cps]	効率 [%]	判定	
④	Det1	Nal	1231	1345	1897	2005	666	659
④	Det2	Nal	1225	1328	1877	1983	653	655
④	Det3	Nal	1219	1329	1880	1997	662	668
④	Det4	Nal	1203	1335	1859	1974	655	639
④	Det5	Nal	1206	1324	1877	1985	671	660
④	Det6	Nal	1220	1323	1871	1989	651	645
④	Det7	Nal	1273	1357	1795	1871	522	513
④	Det8	Nal	1281	1384	1911	2015	630	631
④	Det9	Nal	1277	1366	1957	2037	679	671
④	Det10	Nal	1263	1336	1886	1961	622	624
④	Det11	Nal	1258	1330	1913	1974	655	644
④	Det12	Nal	1245	1314	1954	2023	709	709
④	Det13	Nal	1275	1320	1964	2011	639	690

備考

※効率は使用線源の現在強度にて算出

国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構

航空機モニタリングシステム保守点検記録

2021 年 10 月

航空機モニタリングシステム保守点検記録

2021 年 11 月

管理名		予備検出器	
実施日時等	10 月 1 日 11 時	25 °C	58 %
点検者	萩野谷 仁 坂 雄一郎 菊池 防		

検出器ステータス		予備検出器	
管理名	実施日時等	点検者	予備検出器

< 検出器ステータス >

ユニット	Det No.	S/N	外観確認	High Vol. [V]	Temp. [°C]	Status
グルーブ①	Det1	01301	■OK • □NG	696	33	■ALL OK • □NG
グルーブ①	Det2	01312	■OK • □NG	637	33	■ALL OK • □NG
グルーブ①	Det3	01313	■OK • □NG	630	34	■ALL OK • □NG
グルーブ②	Det4	01321	■OK • □NG	665	33	■ALL OK • □NG
グルーブ②	Det5	01255	■OK • □NG	626	36	■ALL OK • □NG
グルーブ②	Det6	01254	■OK • □NG	609	36	■ALL OK • □NG
グルーブ③	Det7	01292	■OK • □NG	588	36	■ALL OK • □NG
グルーブ③	Det8	01327	■OK • □NG	657	36	■ALL OK • □NG
グルーブ④	Det9	01346	■OK • □NG	659	40	■ALL OK • □NG
グルーブ④	Det10	01348	■OK • □NG	642	40	■ALL OK • □NG
グルーブ④	Det11	01303	■OK • □NG	617	40	■ALL OK • □NG
グルーブ④	Det12	01305	■OK • □NG	606	38	■ALL OK • □NG
グルーブ④	Det13	01311	■OK • □NG	620	33	■ALL OK • □NG

検出器ステータス		予備検出器	
管理名	実施日時等	点検者	予備検出器

< 線源テスト >

ユニット内	Det No.	Count	LiveTime [s]	計数率 [cps]	Gain	Resolution	判定
④	Det1	50066	141	356	0.9367	0.3364	■OK • □NG
④	Det2	50354	143	351	348	0.9249	0.0267
④	Det3	50130	141	357	354	0.9248	8.2 ■OK • □NG
④	Det4	50153	146	344	339	0.8458	7.5 ■OK • □NG
④	Det5	50273	143	352	352	0.9162	7.3 ■OK • □NG
④	Det6	50131	149	338	339	0.9142	8.2 ■OK • □NG
④	Det7	50095	177	284	283	0.9103	7.2 ■OK • □NG
④	Det8	50239	148	349	340	0.9139	9.1 ■OK • □NG
④	Det9	50346	137	366	363	0.9086	7.4 ■OK • □NG
④	Det10	50035	151	333	332	0.9139	7.5 ■OK • □NG
④	Det11	50304	144	350	347	0.9255	7.4 ■OK • □NG
④	Det12	50160	134	33	376	0.9174	7.6 ■OK • □NG
④	Det13	50056	135	136	371	0.9223	0.9309 7.8 ■OK • □NG

検出器ステータス		予備検出器	
管理名	実施日時等	点検者	予備検出器

< 線源テスト >

ユニット内	Det No.	Type	BC値 [cps]	Gross計数率 [cps]	Net計数率 [cps]	Gross計数率 [cps]	Net計数率 [cps]	効率 [%]	判定
④	Det1	Nal	1345	1326	2005	1978	653	9.3 ■OK • □NG	
④	Det2	Nal	1328	1310	1983	1963	655	9.2 ■OK • □NG	
④	Det3	Nal	1329	1311	1997	1968	668	9.4 ■OK • □NG	
④	Det4	Nal	1335	1315	1974	1949	639	9.0 ■OK • □NG	
④	Det5	Nal	1324	1313	1985	1970	660	9.3 ■OK • □NG	
④	Det6	Nal	1323	1320	1989	1955	645	9.1 ■OK • □NG	
④	Det7	Nal	1357	1363	1871	1879	513	7.2 ■OK • □NG	
④	Det8	Nal	1384	1363	1984	1984	631	8.9 ■OK • □NG	
④	Det9	Nal	1366	1332	2037	2015	671	9.4 ■OK • □NG	
④	Det10	Nal	1336	1317	1961	1942	624	8.8 ■OK • □NG	
④	Det11	Nal	1330	1308	1974	1958	644	9.0 ■OK • □NG	
④	Det12	Nal	1314	1304	2023	2010	709	10.0 ■OK • □NG	
④	Det13	Nal	1320	1324	2011	2013	690	9.7 ■OK • □NG	

検出器ステータス		予備検出器	
管理名	実施日時等	点検者	予備検出器

検出器ステータス		予備検出器	
管理名	実施日時等	点検者	予備検出器

備考

国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構

※効率は使用線源の現在強度にて算出
※効率は使用線源の現在強度にて算出

航空機モニタリングシステム保守点検記録

2021年 12月

航空機モニタリングシステム保守点検記録

2022年 1月

管理名		予備検出器	
実施日時等	12月 7日 10時	25°C	36%
点検者	萩野谷仁 松永祐樹 蛭雄一郎	菊池陽	

検出器ステータス		予備検出器	
ユニット	Det No.	S/N	外観確認
グルーブ①	Det1 01301	■OK •□NG	696 31 ■ALL OK •□NG
	Det2 01312	■OK •□NG	637 30 ■ALL OK •□NG
	Det3 01313	■OK •□NG	630 31 ■ALL OK •□NG
グルーブ②	Det4 01321	■OK •□NG	665 30 ■ALL OK •□NG
	Det5 01255	■OK •□NG	626 34 ■ALL OK •□NG
	Det6 01254	■OK •□NG	609 35 ■ALL OK •□NG
	Det7 01292	■OK •□NG	588 35 ■ALL OK •□NG
グルーブ③	Det8 01327	■OK •□NG	657 35 ■ALL OK •□NG
	Det9 01346	■OK •□NG	659 31 ■ALL OK •□NG
	Det10 01348	■OK •□NG	642 31 ■ALL OK •□NG
グルーブ④	Det11 01303	■OK •□NG	596 32 ■ALL OK •□NG
	Det12 01305	■OK •□NG	596 30 ■ALL OK •□NG
グルーブ⑤	Det13 01311	■OK •□NG	573 31 ■ALL OK •□NG

< 検出器ステータス >

ユニット		Det No.	Count	LiveTime [s]	計数率 [cps]	Gain	Resolution	判定
(4)	Det1	50300	144	143	349	351	0.9413	0.9449 ■OK •□NG
(4)	Det2	50180	147	145	342	347	0.9283	8.3 ■OK •□NG
(4)	Det3	50308	144	144	350	355	0.9374	7.5 ■OK •□NG
(4)	Det4	50167	151	148	333	339	0.8448	0.8477 ■OK •□NG
(4)	Det5	50174	146	145	345	346	0.9167	7.2 ■OK •□NG
(4)	Det6	50334	150	150	335	336	0.9155	8.2 ■OK •□NG
(4)	Det7	50300	178	178	282	282	0.9136	0.9134 ■OK •□NG
(4)	Det8	50197	150	150	335	335	0.9143	7.8 ■OK •□NG
(4)	Det9	50317	139	140	360	360	0.9067	0.8072 ■OK •□NG
(4)	Det10	50328	151	151	332	333	0.9118	7.5 ■OK •□NG
(4)	Det11	50008	148	146	339	343	0.9267	0.9286 ■OK •□NG
(4)	Det12	50334	135	136	372	371	0.9109	7.6 ■OK •□NG
(4)	Det13	50340	140	139	360	363	0.9318	0.9302 ■OK •□NG

< 線源テスト >

ユニット内		Det No.	Count	LiveTime [s]	計数率 [cps]	Gain	Resolution	判定
(4)	Det1	50021	143	143	351	350	0.9449	0.9499 ■OK •□NG
(4)	Det2	50275	145	144	347	350	0.9283	8.3 ■OK •□NG
(4)	Det3	50373	144	144	350	355	0.9333	7.5 ■OK •□NG
(4)	Det4	50197	148	134	339	375	0.8477	0.8463 ■OK •□NG
(4)	Det5	50288	145	176	346	286	0.9178	0.9184 ■OK •□NG
(4)	Det6	50254	150	138	336	365	0.9167	0.9184 ■OK •□NG
(4)	Det7	50017	178	143	282	350	0.9324	0.9174 ■OK •□NG
(4)	Det8	50021	150	149	325	316	0.9169	0.9156 ■OK •□NG
(4)	Det9	50282	140	141	360	367	0.9072	0.9054 ■OK •□NG
(4)	Det10	50047	151	152	333	330	0.9119	0.9108 ■OK •□NG
(4)	Det11	50159	146	146	343	344	0.9286	0.9319 ■OK •□NG
(4)	Det12	50068	136	134	371	374	0.9107	0.9079 ■OK •□NG
(4)	Det13	50068	139	138	363	363	0.9302	0.9318 ■OK •□NG

< 線源テスト >

ユニット内		Det No.	Type	BC値 [cps]	Gross計数率 [cps]	Net計数率 [cps]	BG値 [cps]	Gross計数率 [cps]	Net計数率 [cps]	効率 [%]	判定
(4)	Det1	Nal	1274	1242	1892	1899	1228	1899	1879	657	651 ■OK •□NG
(4)	Det2	Nal	1272	1225	1878	653	9.2 ■OK •□NG	1235	1878	1872	653 ■OK •□NG
(4)	Det3	Nal	1285	1225	1878	654	9.2 ■OK •□NG	1225	1878	1928	654 ■OK •□NG
(4)	Det4	Nal	1302	1233	1875	624	8.8 ■OK •□NG	1233	1875	1997	642 ■OK •□NG
(4)	Det5	Nal	1294	1236	1883	663	9.3 ■OK •□NG	1236	1883	2239	647 ■OK •□NG
(4)	Det6	Nal	1309	1255	1949	641	9.0 ■OK •□NG	1255	2065	1890	2710 ■OK •□NG
(4)	Det7	Nal	1358	1307	1884	506	7.1 ■OK •□NG	1307	1884	2248	514 ■OK •□NG
(4)	Det8	Nal	1313	1276	1897	619	8.7 ■OK •□NG	1276	1897	621 ■OK •□NG	
(4)	Det9	Nal	1304	1285	1977	673	8.6 ■OK •□NG	1285	1977	1932	665 ■OK •□NG
(4)	Det10	Nal	1294	1273	1923	629	8.8 ■OK •□NG	1273	1923	1877	626 ■OK •□NG
(4)	Det11	Nal	1298	1273	1948	650	9.1 ■OK •□NG	1271	1948	1904	655 ■OK •□NG
(4)	Det12	Nal	1292	1271	1999	707	9.9 ■OK •□NG	1271	1978	1961	707 ■OK •□NG
(4)	Det13	Nal	1319	1303	1999	680	9.6 ■OK •□NG	1303	1993	1970	690 ■OK •□NG

< 線源テスト >

ユニット内		Det No.	Type	前回	今回	前回	今回	前回	今回	効率 [%]	判定
(4)	Det1	Nal	1274	1242	1892	1899	1228	1899	1879	657	651 ■OK •□NG
(4)	Det2	Nal	1272	1225	1878	653	9.2 ■OK •□NG	1225	1878	1872	653 ■OK •□NG
(4)	Det3	Nal	1285	1225	1878	654	9.2 ■OK •□NG	1225	1878	1928	654 ■OK •□NG
(4)	Det4	Nal	1302	1233	1875	624	8.8 ■OK •□NG	1233	1875	1997	642 ■OK •□NG
(4)	Det5	Nal	1294	1236	1883	663	9.3 ■OK •□NG	1236	1883	2239	647 ■OK •□NG
(4)	Det6	Nal	1309	1255	1949	641	9.0 ■OK •□NG	1255	2065	1890	2710 ■OK •□NG
(4)	Det7	Nal	1358	1307	1884	506	7.1 ■OK •□NG	1307	1884	2248	514 ■OK •□NG
(4)	Det8	Nal	1313	1276	1897	619	8.7 ■OK •□NG	1276	1897	621 ■OK •□NG	
(4)	Det9	Nal	1304	1285	1977	673	8.6 ■OK •□NG	1285	1977	1932	665 ■OK •□NG
(4)	Det10	Nal	1294	1273	1923	629	8.8 ■OK •□NG	1273	1923	1877	626 ■OK •□NG
(4)	Det11	Nal	1298	1273	1948	650	9.1 ■OK •□NG	1271	1948	1904	655 ■OK •□NG
(4)	Det12	Nal	1292	1271	1999	707	9.9 ■OK •□NG	1271	1978	1961	707 ■OK •□NG
(4)	Det13	Nal	1319	1303	1999	680	9.6 ■OK •□NG	1303	1993	1970	690 ■OK •□NG

備考

ユニット内		Det No.	Type	前回	今回	前回	今回	前回	今回	効率 [%]	判定
(4)	Det1	Nal	1274	1242	1892	1899	1228	1899	1879	657	651 ■OK •□NG
(4)	Det2	Nal	1272	1225	1878	653	9.2 ■OK •□NG	1225	1878	1872	653 ■OK •□NG
(4)	Det3	Nal	1285	1225	1878	654	9.2 ■OK •□NG	1225	1878	1928	654 ■OK •□NG
(4)	Det4	Nal	1302	1233	1875	624	8.8 ■OK •□NG	1233	1875	1997	642 ■OK •□NG
(4)	Det5	Nal	1294	1236	1883	663	9.3 ■OK •□NG	1236	1883	2239	647 ■OK •□NG
(4)	Det6	Nal	1309	1255	1949	641	9.0 ■OK •□NG	1255	2065	1890	2710 ■OK •□NG
(4)	Det7	Nal	1358	1307	1884	506	7.1 ■OK •□NG	1307	1884	2248	514 ■OK •□NG
(4)	Det8	Nal	1313	1276	1897	619	8.7 ■OK •□NG	1276	1897	621 ■OK •□NG	
(4)	Det9	Nal	1304	1285	1977	673	8.6 ■OK •□NG	1285	1977	1932	665 ■OK •□NG
(4)	Det10	Nal	1294	1273	1923	629	8.8 ■OK •□NG	1273	1923	1877	626 ■OK •□NG
(4)	Det11	Nal	1298	1273	1948	650	9.1 ■OK •□NG	1271	1948	1904	655 ■OK •□NG
(4)	Det12	Nal	1292	1271	1999	707	9.9 ■OK •□NG	1271	1978	1961	707 ■OK •□NG
(4)	Det13	Nal	1319	1303	1999	680	9.6 ■OK •□NG	1303	1993	1970	690 ■OK •□NG

ユニット内		Det No.	Type	前回	今回	前回	今回	前回	今回	効率 [%]	判定
(4)	Det1	Nal	1274	1242	1892	1899	1228	1899	1879	657	651 ■OK •□NG
(4)	Det2	Nal	1272	1225	1878	653	9.2 ■OK •□NG	1225	1878	1872	653 ■OK •□NG
(4)	Det3	Nal	1285	1225	18						

航空機モニタリングシステム保守点検記録

2022年 2月

航空機モニタリングシステム保守点検記録

2022年 3月

管理名		予備検出器	
実施日時等	2月 16日 16時	24°C	23%
点検者	松永 栃樹 坂 雄一郎	松永 栄樹 坂 雄一郎	菊池 陽

< 検出器ステータス >		予備検出器	
実施日時等		3月 8日 11時	
点検者		萩野谷 仁 松永 栄樹 坂 雄一郎 菊池 陽	

< 検出器ステータス >		予備検出器	
ユニット		管理名	
実施日時等		3月 8日 11時	
点検者		松永 栄樹 坂 雄一郎	
< 検出器ステータス >		予備検出器	
ユニット		管理名	
実施日時等		3月 8日 11時	
点検者		萩野谷 仁 松永 栄樹 坂 雄一郎 菊池 陽	

< System Test >		前回		今回		Gain		計数率 [cps]		LiveTime [s]		前回		今回		Count		配置		ユニット内								
④	Det1	50231	143	147	350	342	0.9499	0.0502	7.5	7.5	■OK •□NG	前回	今回	前回	今回	前回	今回	④	Det1	50297	147	144	342	350	0.9502	0.9526	7.5	7.4
④	Det2	50182	144	148	350	340	0.9312	0.0321	8.2	8.2	■OK •□NG	前回	今回	前回	今回	前回	今回	④	Det2	50261	148	147	340	342	0.9321	0.9332	8.2	8.1
④	Det3	50131	146	146	363	343	0.9439	0.0439	7.5	7.5	■OK •□NG	前回	今回	前回	今回	前回	今回	④	Det3	50286	146	145	343	344	0.9439	0.945	7.5	7.5
④	Det4	50118	134	152	375	330	0.8563	0.0595	7.2	7.2	■OK •□NG	前回	今回	前回	今回	前回	今回	④	Det4	50003	152	147	330	341	0.8565	0.8589	7.2	7.3
④	Det5	50192	176	145	286	347	0.9184	0.9187	7.5	7.4	■OK •□NG	前回	今回	前回	今回	前回	今回	④	Det5	50039	145	146	347	343	0.9187	0.9205	7.4	7.4
④	Det6	50220	138	152	365	331	0.9184	0.9183	8.0	8.1	■OK •□NG	前回	今回	前回	今回	前回	今回	④	Det6	50199	152	151	331	333	0.9183	0.9192	8.1	8.3
④	Det7	50265	143	181	350	278	0.9174	0.9168	7.3	7.3	■OK •□NG	前回	今回	前回	今回	前回	今回	④	Det7	50013	181	178	278	281	0.9168	0.9164	7.3	7.2
④	Det8	50164	149	153	336	328	0.9153	0.9153	7.7	7.7	■OK •□NG	前回	今回	前回	今回	前回	今回	④	Det8	50208	153	152	328	331	0.9153	0.9191	7.8	7.8
④	Det9	50232	141	139	357	362	0.9054	0.8047	7.4	7.3	■OK •□NG	前回	今回	前回	今回	前回	今回	④	Det9	50017	139	140	362	365	0.9047	0.9056	7.3	7.3
④	Det10	50073	152	152	330	330	0.9108	0.9119	7.5	7.6	■OK •□NG	前回	今回	前回	今回	前回	今回	④	Det10	50320	152	152	330	331	0.9119	0.9149	7.6	7.5
④	Det11	50330	146	147	344	343	0.9319	0.9336	7.6	7.5	■OK •□NG	前回	今回	前回	今回	前回	今回	④	Det11	50167	147	146	343	344	0.9336	0.9362	7.5	7.5
④	Det12	50224	134	135	374	373	0.9094	0.9094	7.6	7.7	■OK •□NG	前回	今回	前回	今回	前回	今回	④	Det12	50347	135	137	373	368	0.9094	0.9107	7.7	7.7
④	Det13	50127	138	138	363	364	0.9318	0.9316	7.8	7.9	■OK •□NG	前回	今回	前回	今回	前回	今回	④	Det13	50165	138	139	364	361	0.9316	0.9302	7.9	7.9

< 線源テスト >		前回		今回		Gain		計数率 [cps]		LiveTime [s]		前回		今回		Count		配置		ユニット内										
④	Det1	Nal	1228	1214	1819	1865	651	9.1	9.1	9.1	9.1	■OK •□NG	前回	今回	前回	今回	前回	今回	④	Det1	Nal	1214	1221	1865	1850	651	659	9.1	9.2	
④	Det2	Nal	1235	1205	1872	1852	638	647	9.0	9.1	9.1	9.1	■OK •□NG	前回	今回	前回	今回	前回	今回	④	Det2	Nal	1205	1213	1852	1853	647	640	9.1	9.0
④	Det3	Nal	1272	1204	1928	1859	655	657	9.2	9.2	9.2	9.2	■OK •□NG	前回	今回	前回	今回	前回	今回	④	Det3	Nal	1204	1206	1859	1863	655	656	9.2	9.2
④	Det4	Nal	1356	1216	1987	1824	641	608	9.0	8.5	8.5	8.5	■OK •□NG	前回	今回	前回	今回	前回	今回	④	Det4	Nal	1216	1213	1824	1825	608	642	8.5	9.0
④	Det5	Nal	1588	1219	2239	1878	651	659	9.1	9.3	9.3	9.3	■OK •□NG	前回	今回	前回	今回	前回	今回	④	Det5	Nal	1219	1227	1878	1878	651	659	9.3	9.1
④	Det6	Nal	2065	1242	1880	645	637	9.1	8.9	8.9	8.9	■OK •□NG	前回	今回	前回	今回	前回	今回	④	Det6	Nal	1242	1241	1880	1877	637	636	8.9	8.9	
④	Det7	Nal	2248	1295	2756	1797	508	503	7.1	7.1	7.1	7.1	■OK •□NG	前回	今回	前回	今回	前回	今回	④	Det7	Nal	1295	1296	1797	1801	503	505	7.1	7.1
④	Det8	Nal	1287	1275	1913	1892	626	617	8.8	8.7	8.7	8.7	■OK •□NG	前回	今回	前回	今回	前回	今回	④	Det8	Nal	1275	1282	1892	1896	617	624	8.7	8.8
④	Det9	Nal	1268	1260	1932	1937	664	677	9.3	9.5	9.5	9.5	■OK •□NG	前回	今回	前回	今回	前回	今回	④	Det9	Nal	1260	1265	1937	1942	678	677	9.5	9.5
④	Det10	Nal	1247	1251	1877	1877	630	626	8.8	8.8	8.8	8.8	■OK •□NG	前回	今回	前回	今回	前回	今回	④	Det10	Nal	1251	1255	1877	1873	626	617	8.8	8.7
④	Det11	Nal	1247	1250	1904	1915	658	665	9.2	9.3	9.3	9.3	■OK •□NG	前回	今回	前回	今回	前回	今回	④	Det11	Nal	1250	1254	1904	1861	665	607	9.3	8.5
④	Det12	Nal	1247	1253	1961	1957	714	703	9.0	9.1	9.1	9.1	■OK •□NG	前回	今回	前回	今回	前回	今回	④	Det12	Nal	1253	1258	1957	1944	703	686	9.3	9.6
④	Det13	Nal	1286	1292	1970	1966	684	675	9.6	9.5	9.5	9.5	■OK •□NG	前回	今回	前回	今回	前回	今回	④	Det13	Nal	1292	1293	1966	1977	675	685	9.5	9.6

< 線源テスト >

< 線源テスト >		前回		今回		Gain		計数率 [cps]		LiveTime [s]		前回		今回		Count		配置		ユニット内										
④	Det1	Nal	1228	1214	1819	1865	651	9.1	9.1	9.1	9.1	■OK •□NG	前回	今回	前回	今回	前回	今回	④	Det1	Nal	1214	1221	1865	1850	651	659	9.1	9.2	
④	Det2	Nal	1235	1205	1872	1852	638	647	9.0	9.1	9.1	9.1	■OK •□NG	前回	今回	前回	今回	前回	今回	④	Det2	Nal	1205	1213	1852	1853	647	640	9.1	9.0
④	Det3	Nal	1272	1204	1928	1859	655	657	9.2	9.2	9.2	9.2	■OK •□NG	前回	今回	前回	今回	前回	今回	④	Det3	Nal	1204	1206	1859	1863	655	656	9.2	9.2
④	Det4	Nal	1356	1216	1987	1824	641	608	9.0	8.5	8.5	8.5	■OK •□NG	前回	今回	前回	今回	前回	今回	④	Det4	Nal	1216	1213	1824	1825	608	642	8.5	9.0
④	Det5	Nal	1588	1219	2239	1878	651	659	9.1	9.3	9.3	9.3	■OK •□NG	前回	今回</td															

地上モニタリング Ge保守点検記録 2021年 4月

地上モニタリング Ge保守点検記録 2021年 5月

システム名	GeI		
実施日時	4月 12日 13時	25℃	31%
点検者	萩野谷 仁 松永祐樹 坪 雄一郎	菊池 陽	
システム 外観確認	■OK · □NG	①本体に使用上有害となる傷や破損がないこと ②ケーブル類のコネクタ部や接続等に損傷がないこと	

<In-situ Ge>

モデル名	F5000-20	S/N	7077425	Fine Gain	電圧値	調整後
使用線源	Cs-137[NEAT:6317]	線源位置	検出面中央直付け		1.1764	-

<In-situ Ge>

モデル名	F5000-20	S/N	7077425	Fine Gain	電圧値	調整後
使用線源	Cs-137[NEAT:6317]	線源位置	検出面中央直付け		1.1764	-

充電 確認	冷却 確認	起動 確認	HV 確認	BG測定(K=40)			線源測定(Cs=137)			判定			
				ビーカーch	エネルギー [keV]	FWHM	ビーカーch	エネルギー [keV]	FWHM				
レ	レ	レ	レ	前回	3992	1460.9	2,317	1807	661.6	1,751	75	レ	■OK · □NG
				今回	3992	1460.9	2,707	1807	661.6	1,738	79	レ	■OK · □NG

1.充電確認 :保守点検前のバッテリー残量が4/4(フル充電状態)であれば"レ"点を記入する。それ以外であれば、充電を行う。

2.冷却確認 :tempが測定可能状態を示すNormalランプであれば"レ"点を記入する。

3.起動確認 :起動中であることを示すOperateランプが点灯していれば"レ"点を記入する。

4.HV確認 :HVが<3000V 印加されていれば"レ"点を記入する。

5.BG測定 :30分(1800sec)のBG測定を行い、K=40の"ビーカーch"、"エネルギー"、"FWHM"を記入する。

6.線源測定 :判定基準…ビーカーch:3989土2ch以内、エネルギー:1.46keV付近、FWHM:2.0土0.1内であること。

7.バッテリー残量 :1h30m稼働後のバッテリー残量が3/4以上であれば"レ"点を記入する。

上記1～7の点検結果に異常がない場合は、判定 "OK" にチェックする。

判定基準…ビーカーchの判定基準内に合わせ、調整後Fine Gain値を調整後欄、その旨を備考欄に記入する。

<PC>

モデル名	CF31UGAKDJ	S/N	2BKSA43976

1.充電状態 :PC起動時のバッテリー残量を記入する。バッテリー残量が95%未満の場合は、充電を行う。

2.負荷テスト :ACアダプタを外して1h30mの稼働を行い、保守点検後のバッテリー残量及び消費量を記入する。

3.データ出力及び解析 :測定データが保存でき、解析結果に異常がないければ"レ"点を記入する。

上記1～3の点検結果に異常がない場合は、判定 "OK" にチェックする。

判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

備考

システム名	GeI		
実施日時	5月 19日 13時	25℃	52%
点検者	萩野谷 仁 坪 雄一郎	菊池 陽	
システム 外観確認	■OK · □NG	①本体に使用上有害となる傷や破損がないこと ②ケーブル類のコネクタ部や接続等に損傷がないこと	

<In-situ Ge>

モデル名	F5000-20	S/N	7077425	Fine Gain	電圧値	調整後
使用線源	Cs-137[NEAT:6317]	線源位置	検出面中央直付け		1.1764	-

<In-situ Ge>

モデル名	F5000-20	S/N	7077425	Fine Gain	電圧値	調整後
使用線源	Cs-137[NEAT:6317]	線源位置	検出面中央直付け		1.1764	-

充電 確認	冷却 確認	起動 確認	HV 確認	BG測定(K=40)			線源測定(Cs=137)			判定			
				ビーカーch	エネルギー [keV]	FWHM	ビーカーch	エネルギー [keV]	FWHM				
レ	レ	レ	レ	前回	3992	1460.9	2,317	1807	661.6	1,751	75	レ	■OK · □NG
				今回	3992	1460.9	2,707	1807	661.6	1,738	79	レ	■OK · □NG

1.充電確認 :保守点検前のバッテリー残量が4/4(フル充電状態)であれば"レ"点を記入する。それ以外であれば、充電を行う。

2.冷却確認 :tempが測定可能状態を示すNormalランプであれば"レ"点を記入する。

3.起動確認 :起動中であることを示すOperateランプが点灯していれば"レ"点を記入する。

4.HV確認 :HVが<3000V 印加されていれば"レ"点を記入する。

5.BG測定 :30分(1800sec)のBG測定を行い、K=40の"ビーカーch"、"エネルギー"、"FWHM"を記入する。

6.線源測定 :判定基準…ビーカーch:3989土2ch以内、エネルギー:1.46keV付近、FWHM:2.0土0.1内であること。

7.バッテリー残量 :1h30m稼働後のバッテリー残量が3/4以上であれば"レ"点を記入する。

上記1～7の点検結果に異常がない場合は、判定 "OK" にチェックする。

判定基準…ビーカーchの判定基準内に合わせ、調整後Fine Gain値を調整後欄、その旨を備考欄に記入する。

<PC>

モデル名	CF31UGAKDJ	S/N	2BKSA43976

1.充電状態 :PC起動時のバッテリー残量を記入する。バッテリー残量が95%未満の場合は、充電を行う。

2.負荷テスト :ACアダプタを外して1h30mの稼働を行い、保守点検後のバッテリー残量及び消費量を記入する。

3.データ出力及び解析 :測定データが保存でき、解析結果に異常がないければ"レ"点を記入する。

上記1～3の点検結果に異常がない場合は、判定 "OK" にチェックする。

判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

地上モニタリング Ge保守点検記録 2021年 6月

地上モニタリング Ge保守点検記録 2021年 7月

システム名	GeI		
実施日時	6月 3日 14時	26℃	49%
点検者	萩野谷 仁	松永祐樹	坪 雄一郎
システム 外観確認	■OK · □NG	■OK · □NG	①本体に使用上有害となる傷や破損がないこと ②ケーブル類のコネクタ部や接続等に損傷がないこと

<In-situ Ge>

モデル名	F5000-20			S/N	7077425			Fine Gain	調整後		
使用線源	Cs-137[NEAT:6317]			線源位置	換出面中央直付け						
充電 確認	冷却 確認	起動 確認	HV 確認	BG測定(K-40)	ビーカーch	エネルギー [keV]	FWHM	ビーカー面積 [cps]	バックリ ー残量	判定	
レ	レ	レ	レ	前回	3989	1460.8	2.644	1809	663	1,309	78

1.充電確認 :保守点検前のバッテリー残量が4/4(フル充電状態)であれば"レ"点を記入する。それ以外であれば、充電を行う。

2.冷却確認 :tempが測定可能状態を示すNormalランプであれば"レ"点を記入する。

3.起動確認 :起動中であることを示すOperateランプが点灯していれば"レ"点を記入する。

4.HV確認 :HVが<3000V 印加されていれば"レ"点を記入する。

5.BG測定 :30分(1800sec)のBG測定を行い、K-40の"ビーカーh"、"エネルギー"、"FWHM"を記入する。

6.線源測定 :判定基準…ビーカーch:3989±0.1ch以内、エネルギー:1.46keV付近、FWHM:2.0±0.1keVであること。

7.バックリー残量 :30分(1800sec)のCs-137線源測定を行い、Cs-137の"ビーカーh"、"エネルギー"、"FWHM"、"ビーカー面積"を記入する。

上記1～7の点検結果に異常がないれば、判定 "OK" にチェックする。

判定基準内に合わせ、調整後Fine Gain値を調整後欄、その旨を備考欄に記入する。

<PC>

モデル名	CF31UGAKDJ			S/N	2BKSA43976		
充電状態 [%]	バッテリー残量 [%]	負荷テスト	データ出力 及び解析	判定			

1.充電状態 :PC起動時のバッテリー残量を記入する。バッテリー残量が95%未満の場合は、充電を行う。

2.負荷テスト :ACアダプタを外して1h30mの稼働を行い、保守点検後のバッテリー残量及び消費量を記入する。

3.データ出力及び解析 :測定データが保存でき、解析結果に異常がないれば"レ"点を記入する。

上記1～3の点検結果に異常がないれば、判定 "OK" にチェックする。

判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

備考

地上モニタリング Ge保守点検記録 2021年 8月

地上モニタリング Ge保守点検記録 2021年 9月

システム名	GeI		
実施日時	8月 16日	14時	25℃ 65%
点検者	菊池 阳	坪 雄一郎	
システム 外観確認	■OK · □NG	①本体に使用上有害となる傷や破損がないこと ②ケーブル類のコネクタ部や接続等に損傷がないこと	

<In-situ Ge>

モデル名	F5000-20	S/N	7077425	Fine Gain	電圧値	調整後
使用線源	Cs-137[NEAT:6317]	線源位置	検出面中央直付け		1.1764	-

1.充電確認 :保守点検前のバッテリー残量が4/4(フル充電状態)であれば"レ"点を記入する。それ以外であれば、充電を行う。

2.冷却確認 :tempが測定可能状態を示すNormalランプであれば"レ"点を記入する。

3.起動確認 :起動中であることを示すOperateランプが点灯していれば"レ"点を記入する。

4.HV確認 :HVが<3000V 印加されていれば"レ"点を記入する。

5.BG測定 :30分(1800sec)のBG測定を行い、K-40の"ビーグ"、"エネルギー"、"FWHM"を記入する。

6.線源測定 :判定基準…ビーグch:3989±0.2ch以内、エネルギー:1.46keV付近、FWHM:2.0±0.1内であること。

7.バッテリー残量 :1h30m稼働後のバッテリー残量が3/4以上であれば"レ"点を記入する。

上記1～7の点検結果に異常がないれば、判定 "OK" にチェックする。

判定基準内に合わせ、Fine Gain値を調整しビーグchの判定基準内に合わせ、調整後Fine Gain値を記入する。

<PC>

モデル名	CF31UGAKDJ	S/N	2BKSA43976
充電状態 [%]	バッテリー残量 [%]	負荷テスト 消費量 [%]	データ出力 及び解析 判定

1.充電状態 :PC起動時のバッテリー残量を記入する。バッテリー残量が95%未満の場合は、充電を行う。

2.負荷テスト :ACアダプタを外して1h30mの稼働を行い、保守点検後のバッテリー残量及び消費量を記入する。

3.データ出力及び解析 :判定データが保存でき、解析結果に異常がないれば"レ"点を記入する。

上記1～3の点検結果に異常がないれば、判定 "OK" にチェックする。

判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

備考

地上モニタリング Ge保守点検記録 2021年10月

地上モニタリング Ge保守点検記録

2021年11月

システム名	GeI		
実施日時	10月5日	13時	25°C 54%
点検者	萩野谷仁		
システム 外観確認	■OK • □NG		

①本体に使用上有害となる傷や破損がないこと
②ケーブル類のコネクタ部や接続等に損傷がないこと

<In-situ Ge>

モデル名	F5000-20	S/N	7077425
使用線源	Cs-137[NEAT:6317]	線源位置	検出面中央直付け

充電 確認	冷却 確認	起動 確認	HV 確認	BG測定(K-40)			線源測定(Cs-137)			判定
				ビーカーch	エネルギー [keV]	FWHM	ビーカーch	エネルギー [keV]	FWHM	
レ	レ	レ	レ	前回	3989	1459.8	3.19	1805	660.9	1,679
				今回	3989	1459.8	2.377	1801	661.5	1,82

1.充電確認 :保守点検前のバッテリー残量が4/4(フル充電状態)であれば"レ"点を記入する。それ以外であれば、充電を行う。

2.冷却確認 :tempが測定可能状態を示すNormalランプであれば"レ"点を記入する。

3.起動確認 :起動中であることを示すOperateランプが点灯していれば"レ"点を記入する。

4.HV確認 :HVが<3000V 印加されていれば"レ"点を記入する。

5.BG測定 :30分(1800sec)のBG測定を行い、K-40の"ビーカーch"、"エネルギー"、"FWHM"を記入する。

6.線源測定 :判定基準…ビーカーch:3989±2ch以内、エネルギー:1.46keV付近、FWHM:2.0±0.1付近。

7.バッテリー残量 :1h30m稼働後のバッテリー残量が3/4以上であれば"レ"点を記入する。

上記1～7の点検結果に異常がないれば、判定"OK"にチェックする。
判定基準内に合わせ、調整後Fine Gain値を調整後欄、その旨を備考欄に記入する。

<PC>

モデル名	CF31UGAKDJ	S/N	2BKSA43976
充電状態 [%]	負荷テスト バッテリー残量[%]	データ出力 及び解析 消費量[%]	データ出力 及び解析 消費量[%]

1.充電状態 :PC起動時のバッテリー残量を記入する。バッテリー残量が95%未満の場合は、充電を行う。

2.負荷テスト :ACアダプタを外して1h30mの稼働を行い、保守点検後のバッテリー残量及び消費量を記入する。

3.データ出力及び解析 :測定データが保存でき、解析結果に異常がないれば"レ"点を記入する。

上記1～3の点検結果に異常がないれば、判定"OK"にチェックする。

判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

備考

システム名	Ge1		
実施日時	11月26日	13時	26°C 31%
点検者	萩野谷仁		
システム 外観確認	■OK • □NG		

①本体に使用上有害となる傷や破損がないこと
②ケーブル類のコネクタ部や接続等に損傷がないこと

<In-situ Ge>

モデル名	F5000-20	S/N	7077425
使用線源	Cs-137[NEAT:6317]	線源位置	検出面中央直付け

モデル名	F5000-20	S/N	7077425
使用線源	Cs-137[NEAT:6317]	線源位置	検出面中央直付け

1.充電確認 :保守点検前のバッテリー残量が4/4(フル充電状態)であれば"レ"点を記入する。それ以外であれば、充電を行う。

2.冷却確認 :tempが測定可能状態を示すNormalランプであれば"レ"点を記入する。

3.起動確認 :起動中であることを示すOperateランプが点灯していれば"レ"点を記入する。

4.HV確認 :HVが<3000V 印加されていれば"レ"点を記入する。

5.BG測定 :30分(1800sec)のBG測定を行い、K-40の"ビーカーch"、"エネルギー"、"FWHM"を記入する。

6.線源測定 :判定基準…ビーカーch:3989±2ch以内、エネルギー:1.46keV付近、FWHM:2.0±0.1付近。

7.バッテリー残量 :1h30m稼働後のバッテリー残量が3/4以上であれば"レ"点を記入する。

上記1～7の点検結果に異常がないれば、Fine Gain値を調整しビーカーchの判定基準内に合わせ、調整後Gain値を調整後欄、その旨を備考欄に記入する。

<PC>

モデル名	CF31UGAKDJ	S/N	2BKSA43976
充電状態 [%]	負荷テスト バッテリー残量[%]	データ出力 及び解析 消費量[%]	データ出力 及び解析 消費量[%]

1.充電状態 :PC起動時のバッテリー残量を記入する。バッテリー残量が95%未満の場合は、充電を行う。

2.負荷テスト :ACアダプタを外して1h30mの稼働を行い、保守点検後のバッテリー残量及び消費量を記入する。

3.データ出力及び解析 :測定データが保存でき、解析結果に異常がないれば"レ"点を記入する。

上記1～3の点検結果に異常がないれば、判定"OK"にチェックする。

判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

地上モニタリング Ge保守点検記録 2021年12月

地上モニタリング Ge保守点検記録

2022年1月

システム名	GeI		
実施日時	12月10日	13時	26°C 34%
点検者	萩野谷仁	松永祐樹	蛭雄一郎
システム 外観確認	■OK	□NG	

①本体に使用上有害となる傷や破損がないこと
②ケーブル類のコネクタ部や接続等に損傷がないこと

<In-situ Ge>

モデル名	F5000-20	S/N	7077425
使用線源	Cs-137[NEAT:6317]	線源位置	検出面中央直付け

充電 確認	冷却 確認	起動 確認	HV 確認	BG測定(K-40)			線源測定(Cs-137)			判定
				ビーカーch	エネルギー [keV]	FWHM	ビーカーch	エネルギー [keV]	FWHM	
レ	レ	レ	レ	前回	3986	1461	2357	1804	661.7	1.705
				今回	3985	1461.5	2.117	1805	662.1	1.672

1.充電確認
保守点検前のバッテリー残量が4/4(Full充電状態)であれば"レ"点を記入する。それ以外であれば、充電を行う。

2.冷却確認
tempが測定可能状態を示すNormalランプであれば"レ"点を記入する。

3.起動確認
起動中であることを示すOperateランプが点灯していれば"レ"点を記入する。

4.HV確認
HVが<3000V 印加されていれば"レ"点を記入する。

5.BG測定
(1800sec)のBG測定を行い、K-40の"ビーカーh"、"エネルギー"、"FWHM"を記入する。

6.線源測定
判定基準…ビーカーh:3989±2ch以内、エネルギー:1.46keV付近、FWHM:2.0±0.1付近。

7.バッテリー残量
1h30m稼働後のバッテリー残量が3/4以上であれば"レ"点を記入する。

上記1～7の点検結果に異常がないれば、判定"OK"にチェックする。

判定基準内に合わせ、Fine Gain値を調整しビーカーchの判定基準内に合わせ、調整後Fine Gain値を記入する。

<PC>

モデル名	CF31UGAKD1	S/N	2BKSA43976
充電状態 [%]	負荷テスト バッテリー残量[%]	データ出力 及び解析 消費量[%]	データ出力 及び解析 消費量[%]

1.充電状態
PC起動時のバッテリー残量を記入する。バッテリー残量が95%未満の場合は、充電を行う。

2.負荷テスト
ACアダプタを外して1h30mの稼働を行い、保守点検後のバッテリー残量及び消費量を記入する。

3.データ出力及び解析
判定基準…点検後の消費量が20%未満であること。

上記1～3の点検結果に異常がないれば、判定"OK"にチェックする。

判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

備考

システム名	GeI		
実施日時	12月10日	13時	26°C
点検者	萩野谷仁	松永祐樹	蛭雄一郎
システム 外観確認	■OK	□NG	

①本体に使用上有害となる傷や破損がないこと
②ケーブル類のコネクタ部や接続等に損傷がないこと

<In-situ Ge>

モデル名	F5000-20	S/N	7077425
使用線源	Cs-137[NEAT:6317]	線源位置	検出面中央直付け

モデル名	F5000-20	S/N	7077425
使用線源	Cs-137[NEAT:6317]	線源位置	検出面中央直付け

1.充電確認
保守点検前のバッテリー残量が4/4(Full充電状態)であれば"レ"点を記入する。それ以外であれば、充電を行う。

2.冷却確認
tempが測定可能状態を示すNormalランプであれば"レ"点を記入する。

3.起動確認
起動中であることを示すOperateランプが点灯していれば"レ"点を記入する。

4.HV確認
HVが<3000V 印加されていれば"レ"点を記入する。

5.BG測定
(1800sec)のBG測定を行い、K-40の"ビーカーh"、"エネルギー"、"FWHM"を記入する。

6.線源測定
判定基準…ビーカーh:3989±2ch以内、エネルギー:1.46keV付近、FWHM:2.0±0.1付近。

7.バッテリー残量
1h30m稼働後のバッテリー残量が3/4以上であれば"レ"点を記入する。

上記1～7の点検結果に異常がないれば、判定"OK"にチェックする。

判定基準内に合わせ、Fine Gain値を調整しビーカーchの判定基準内に合わせ、調整後Fine Gain値を記入する。

<PC>

モデル名	Cs-137[NEAT:6317]	S/N	7077425
使用線源	Cs-137[NEAT:6317]	線源位置	検出面中央直付け

1.充電状態
PC起動時のバッテリー残量を記入する。バッテリー残量が95%未満の場合は、充電を行う。

2.負荷テスト
ACアダプタを外して1h30mの稼働を行い、保守点検後のバッテリー残量及び消費量を記入する。

3.データ出力及び解析
判定基準…点検後の消費量が20%未満であること。

上記1～3の点検結果に異常がないれば、判定"OK"にチェックする。

判定基準外であれば、その旨を備考欄に記入する。

備考